

ビクターフラットワイドテレビ
型名 **AV-36Z1500**
AV-32Z1500

 **ご使用前に安全上のご注意**
(4~9ページ)を必ずお読みください。

DET
Digital Emotional Technology



はじめに

テレビを準備する

ふだんの使いかた

便利な機能で楽しむ

こんなこともできます

設定編

AV機器をつなぐ

こまったときは

このたびはビクター製品をお買い上げいただき、ありがとうございます

- ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そしてお読みになったあとは、後日役に立つこともありますので、保証書と一緒に大切に保管してください。

主な特長

DET 技術を搭載

Digital Emotional Technology

このテレビには総走査線数 1500 本を実現する高画質化技術「DET」を搭載しています。この技術によって、裏番組機能や番組一覧機能で、1/12 の大きさでも従来のテレビ放送と同じ画質 (525i) で見るすることができます。

今の番組を見ながら他のチャンネルの番組を確認できる

裏番組機能

☞40 ページ

12 番組を一度に表示してチャンネルを選べる

番組一覧機能

☞41 ページ

2 つの番組やビデオなどを同時に見る

2 画面機能

☞38 ページ

住所やレシピのメモをとりたい

メモ機能 (静止画)

☞39 ページ

横長画面を生かした 5 種類の画面サイズ

画面サイズ切換

☞34 ページ

映画ソフトを自動的に本来の質感で再現

オートナチュラルシネマ機能

☞43 ページ

画面の気になるところを拡大

どこでもズーム

☞42 ページ

BS デジタルチューナーや D-VHS ビデオデッキ、DVD プレーヤーをよりきれいに見ることができる

D4 端子 3 系統装備

☞63 ~ 65 ページ

3 つの方法で電気代を節約

おトク設定

☞44 ページ

ボタンひとつで映画に最適な映像設定

映画ボタン

☞43 ページ

朝、テレビ番組で目覚めたいとき

おはようタイマー

☞47 ページ

テレビの消し忘れを防ぐ

オフタイマー

☞37 ページ

- アンテナの接続やテレビの設定がお済みでないときは「**テレビを準備する**」☞15 ページ
- 「とりあえずテレビが見たい」というときは「**テレビを見る**」☞28 ページ
- もっといろいろな機能を使いたいときは「**便利な機能で楽しむ**」☞34 ページ

この取扱説明書について

- ・主にリモコンのボタンを使って説明しています。
- ・イラストや画面表示は説明上、強調や省略をされていることがありますので、実際とは多少異なります。
- ・イラストは主に AV-32Z1500 のものを使用しています。外観などは AV-36Z1500 とは多少異なります。

もくじ

はじめに

主な特長	2
もくじ	3
安全上のご注意	4
各部のなまえ	10
テレビを見る前に	14

テレビを準備する

準備の進めかた	15
アンテナのつなぎかた	16
ビデオデッキをつなぐ	18
チャンネル合わせをする	20
時計を合わせる	26
地磁気の影響を少なくする	27

ふだんの使いかた

テレビを見る	28
お好みの映像にする	30
お好みの音声にする	32

便利な機能で楽しむ

画面サイズの種類	34
画面サイズを変える	35
オートパノラマの画面サイズを設定する	36
画面の位置を調節する	36
指定した時間に電源を切る	37
2つの番組を同時に楽しむ	38
メモ機能を使う	39
裏番組を見る	40
放送されている番組を一覧表示する	41
見たいところを拡大する	42
映画に最適な映像にする	43
フィルム撮影された映画などをキレイに見る	43

こんなこともできます

節電機能を使うには	44
テレビの消し忘れを防ぐ	46
デジタルE.E.の効果を表示する	46
おはようタイマーを設定する	47
シアタープロを設定する	48
BS放送のチャンネルを固定する/タイマー録画する	50
本来の解像度で表示する	51
自己紹介機能を使う	51

設定編

チャンネルをひとつずつ設定する	52
CATVチャンネルを設定する	54
BSアンテナを設定する	56
BSチャンネルの設定を変更する	58

AV機器をつなぐ

ビデオムービー/テレビゲームをつなぐ	60
本体後面の入力端子に接続できる機器	60
BSデコーダーをつなぐ	61
BSデコーダーとBS内蔵ビデオデッキをつなぐ	62
BSデジタルチューナーをつなぐ	63
DVDプレーヤーをつなぐ	64
D-VHSビデオデッキをつなぐ	65
アンプとスピーカーをつなぐ	66
AVコンピュリンクの接続をする	67
AVコンピュリンクを使えるように設定する	68

こまったときは・・・

故障かな？と思うまえに	
—症状とその原因と対処方法(Q&A)	69
こんなメッセージが出たら	73
用語解説	75
保証書とアフターサービス	76
索引	78
主な仕様	79

安全上のご注意

ご使用の前に必ずお読みください。

「安全上のご注意」の絵表示

この取扱説明書と製品には、いろいろな絵（マーク）が表示されています。これらは、あなたや他の人々への危害や、財産への損害を未然に防止するための表示です。

絵表示の意味をよく理解して本文をお読みください。



警告

この絵表示（文字を含む）は、そこに書かれていることを無視すると、死亡したり重傷を負うことが想定される内容です。十分注意してください。



注意

この絵表示（文字を含む）は、そこに書かれていることを無視すると、障害を負ったり、物理的損害が想定される内容です。十分注意してください。

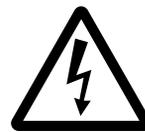
● 注意（警告を含む）が必要なことを示す記号



一般的注意



指をはさまれないように注意



感電注意

● してはいけない行為（禁止行為）を示す記号



禁止



水場での使用禁止



ぬれ手禁止



分解禁止



接触禁止



水ぬれ禁止

● 必ずしてほしい行為（強制・指示行為）を示す記号



プラグをコンセントから抜く



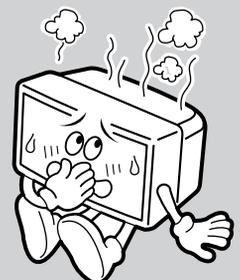
警告

万一、次のような異常が発生したときは

- 煙が出ている、へんなにおいがするなどの異常のとき。
- 画面が映らない、音が出ないなどの故障のとき。
- テレビの内部に水や物が入ってしまったとき。
- テレビを落としたり、キャビネットが破損したとき。

このようなときは、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、（煙などが出ているときは、それが出なくなったことを確かめてから）販売店に修理を依頼してください。そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。

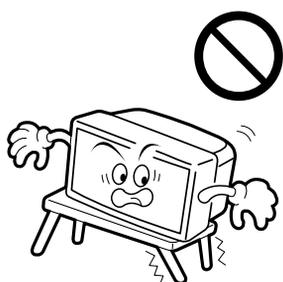
なお、お客様ご自身が修理することは危険です。絶対にやめてください。



⚠ 警告 設置するときの警告

不安定な場所に置かない

ぐらついている台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがをする原因となります。



指定の電源電圧 (交流100V) 以外で使用しない

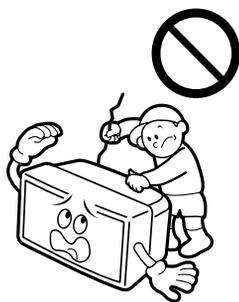
表示された電源電圧以外では使用しないでください。火災・感電の原因となります。



⚠ 警告 使用するときの警告

テレビ内部に物を入れない

金属や燃えやすいものなどを差し込んだり、落としたりしないでください。火災・感電の原因となります。特に小さいお子様のいるご家庭では注意してください。

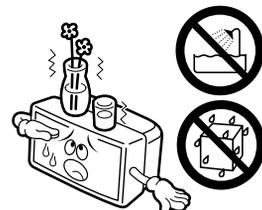


テレビに水をかけない

風呂場では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

水などの入った容器(花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品など)は、こぼれたりしますので、テレビの上に置かないでください。

また、雨天、降雪中、海岸、水辺での使用はご注意ください。



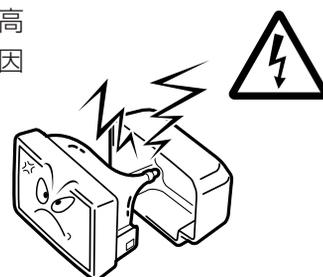
テレビの上に物を置かない

重いものを置くと、バランスがくずれて倒れたり、落ちたりして、けがの原因となることがあります。



テレビの裏ぶたは外さない

テレビ内部には電圧の高い部分があり、感電の原因となります。



安全上のご注意(つづき)

警告 使用するときの警告

雷が鳴り出したら、アンテナ線
や電源プラグに触れない

感電の原因となります。



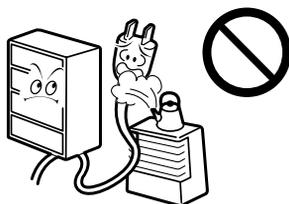
テレビを改造しない

火災・感電の原因となり
ます。

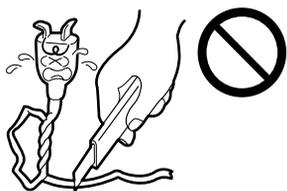


電源コードを傷つけない

電源コードの上に重いもの
ののせたり、電源コード
を加工したり・無理に曲げ
たり・ねじったり・引っ張っ
たり、電源コードを熱器具
に近づけたりしないでくだ
さい。火災・感電の原因と
なります。



電源コードが切れたり、
芯線が出たりしたときは、
販売店に電源コードの交
換を依頼してください。
そのまま使用すると火災・
感電の原因となります。



⚠ 注意 設置するときの注意

次のような場所に置かない

火災・感電の原因となることがあります。

- ・ 湿気やほこりの多いところ
- ・ 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気があたる場所
- ・ 熱器具の近くまた、直射日光の当たるところに置くと、キャビネットやブラウン管が変質することがあります。



移動するときは 接続コード類をはずす

コードを傷つけますので、電源プラグをコンセントから抜き、アンテナ線などの接続コードをはずしてください。コードに傷がつくと、火災・感電の原因となることがあります。また、テレビは重いので必ず2人以上で持ってください。



テレビの通風孔をふさがない

通風孔をふさぐと、内部の熱が逃げませんので、火災の原因となることがあります。次のことにご注意ください。

- ・ 壁や家具などから10cm以上離す
- ・ 押し入れ、本箱など狭いところに入れない
- ・ じゅうたんや布団などの上に置かない
- ・ テーブルクロスなどを掛けない
- ・ あお向け、横倒し、逆さまにしない



キャスター付きテレビ台に 乗せるときは、キャスターを固定する

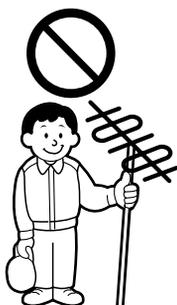
キャスター止め（受け皿など）で動かないようにしてください。けがの原因となることがあります。



アンテナ工事は販売店に依頼する

技術と経験が必要ですので、販売店に依頼してください。

- ・ 倒れても電線に触れない場所に設置するよう依頼してください。感電の原因となることがあります。
- ・ BS、CS放送用アンテナは、風の影響を受けやすいので、しっかり取り付けるよう依頼してください。



安全上のご注意(つづき)

⚠ 注意 使用するときの注意

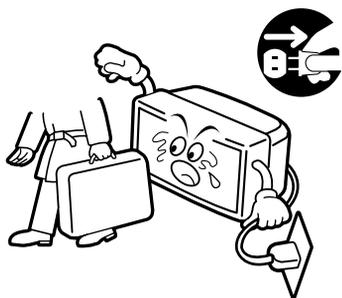
テレビに乗らない

倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。特に小さいお子様のいるご家庭では注意してください。



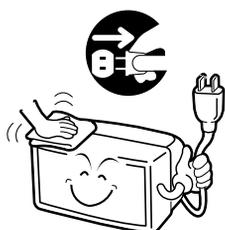
長期間テレビを使用しないときは、電源プラグを抜く

安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。



お手入れをするときは電源コードを抜く

安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。感電の原因となることがあります。



電源コードは電源プラグを持って抜く

電源コードを引っ張ると、コードに傷がつき、火災・感電の原因となることがあります。



また、濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。



電源プラグのホコリに注意する

電源プラグとコンセントの間にホコリがたまると火災の原因になります。定期的に電源プラグを抜き掃除してください。



5年に1度はテレビ内部の掃除を販売店に依頼する

テレビの内部にホコリがたまったまま使用すると、火災や故障の原因となることがあります。



乾電池の使いかたに注意する

電池は間違った使いかたをすると、破裂したり液がもれて、火災・けが・故障・周囲の汚損の原因となることがあります。次のことにご注意ください。

- ・新しい電池と古い電池を混ぜて使わない
- ・種類の違う電池を混ぜて使わない
- ・電池ケースのプラス(+)とマイナス(-)の表示どおりに入れる
- ・指定された電池以外は使わない



お手入れのしかた

●キャビネットやブラウン管面の汚れは

柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふき取り、乾いた布でからぶきしてください。



●キャビネットが変質したり、塗料がはげることがありますので、次のことに注意してください。

- ・シンナーやベンジンでふかない
- ・殺虫剤など揮発性のものをかけない
- ・ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしない



転倒防止の処置をしてください

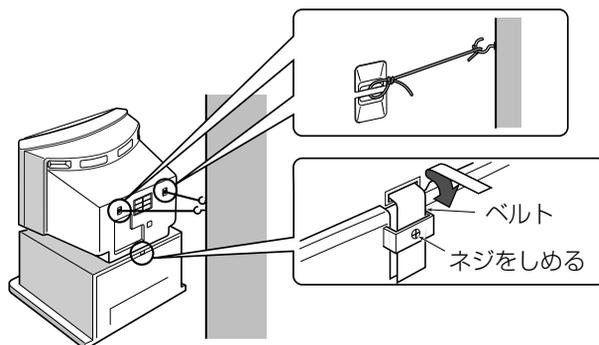
地震などの非常時の安全確保と、事故を防止するために、次のような処置をしてください。

製品専用のテレビ台を使用するとき

転倒防止用部品を使って固定してください。

壁や柱などに固定するとき

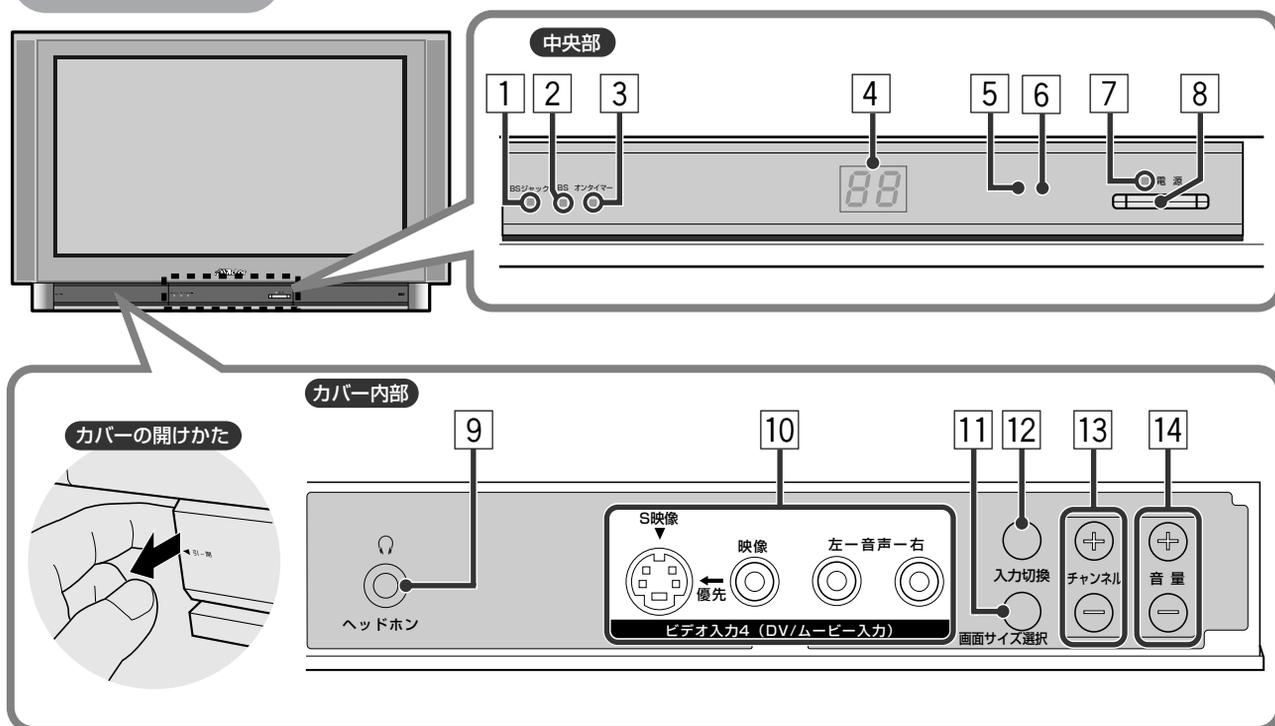
テレビ後面左右の穴を利用し、市販の丈夫なひもなどで結んでください。柱や壁は、確実に固定できる場所を選んでください。



※説明図は実際の外観と異なることがあります。

各部のなまえ

本体前面



1 BSジャックランプ 50ページ

BSジャック中に点灯します。

2 BSランプ 14、28ページ

BS(アナログ)放送を受像中に点灯します。

3 オンタイマーランプ 47ページ

「おはようタイマー」を設定しているときに点灯します。

4 光サインディスプレイ 14ページ

画面表示の設定が「光サイン」のときに(29ページ)、受信しているチャンネルやビデオ入力の番号が表示されます。また、いくつかの操作をすると表示が変わります。

5 リモコン受光部

リモコンを操作するときは、リモコンの先端をここに向けます。

6 デジタルE.E.センサー 44、46ページ

省電力機能の「おトク設定」を利用したとき、周囲の明るさを感知する部分です。

7 電源ランプ 28ページ

本体の電源が「入」のとき、点灯します。

8 電源ボタン 28ページ

本体の電源を入/切します。

9 ヘッドホン端子

ヘッドホンをつなぎます。

10 ビデオ4(DV/ムービー入力)端子

60ページ

ビデオムービーやテレビゲーム機の映像・音声出力端子とつなぎます。

(S映像端子と映像端子を同時につないだときは、S映像端子の入力信号が優先されます)

11 画面サイズ選択ボタン 35ページ

画面サイズを変更するときに使います。

12 入力切換ボタン 29ページ

ビデオ機器の映像を見るときに使います。ご覧になりたい機器を接続しているビデオ入力端子の番号を選びます。

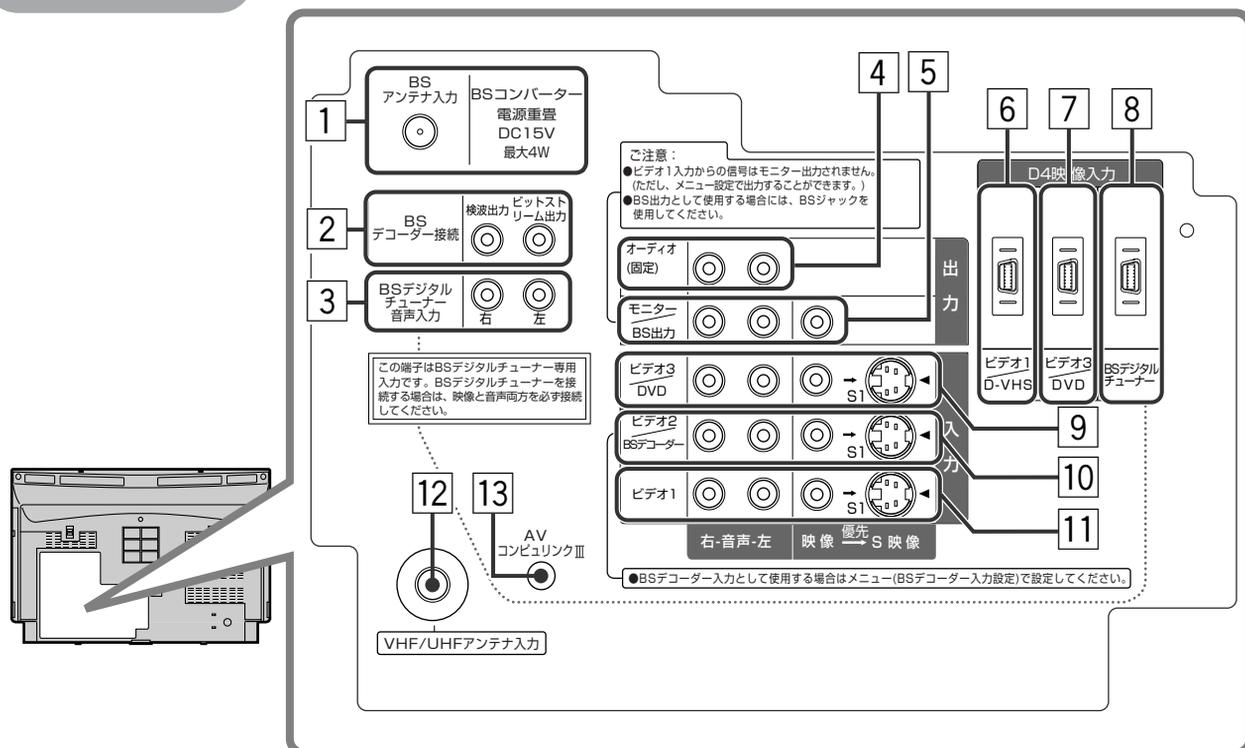
13 チャンネル+/-ボタン 28ページ

チャンネルを順番に変えるときに使います。

14 音量+/-ボタン 28ページ

音量を調節するときに使います。

本体後面



1 BSアンテナ入力端子 ㊦ 17、18ページ

BSアンテナをつなぎます。

2 BSデコーダー接続端子 ㊦ 61ページ

BSデコーダーのビットストリーム入力端子と検波入力端子へつなぎます。

3 BSデジタルチューナー音声入力端子

㊦ 63ページ

8の端子に接続した機器の音声出力端子をつなぎます。

4 オーディオ出力(固定)端子 ㊦ 66ページ

AVアンプなどの音声入力端子をつなぎます。

5 モニター/BS出力端子 ㊦ 19、62、65ページ

テレビに映っている映像・音声を出力したり(モニター)、BS放送の映像・音声を出力します。

●BSジャックの設定で、この端子をモニター出力端子か、BS出力端子かを定めることができます。(㊦ 50ページ)

●D4映像入力(ビデオ1/3、BSデジタルチューナー)端子から入力した映像信号は、モニター出力端子からは出力されません。

●番組一覧中は、モニター出力端子からは出力されません。

6 ビデオ1/D-VHS:D4映像入力端子

㊦ 62、65ページ

D-VHSビデオデッキなどのD端子をもった機器をつなぎます。

●D4映像入力に映像信号が入力されているときは、ビデオ1入力に入力されたS映像信号や映像信号より優先されます。

7 ビデオ3/DVD:D4映像入力端子 ㊦ 64ページ

DVDプレーヤーなどのD端子をもった機器をつなぎます。

●D4映像入力に映像信号が入力されているときは、ビデオ3/DVD入力に入力されたS映像信号や映像信号より優先されます。

8 BSデジタルチューナー:D4映像入力端子

㊦ 63ページ

BSデジタルチューナーのD映像出力端子をつなぎます。

9 ビデオ3/DVD入力端子 ㊦ 64ページ

ビデオデッキやDVDプレーヤーなどの映像・音声出力端子をつなぎます。

(S1映像端子と映像端子を同時につないだときは、S1映像端子からの入力信号が優先されます)

10 ビデオ2/BSデコーダー入力端子 ㊦ 61ページ

ビデオデッキまたはBSデコーダーの映像・音声出力端子をつなぎます。

●メニューの設定により、ビデオ2入力端子か、BSデコーダー入力端子かを選ぶことができます。

(S1映像端子と映像端子を同時につないだときは、S1映像端子からの入力信号が優先されます)

11 ビデオ1入力端子 ㊦ 19、62、65ページ

ビデオデッキなどの映像・音声出力端子をつなぎます。

(S1映像端子と映像端子を同時につないだときは、S1映像端子からの入力信号が優先されます)

12 VHF/UHFアンテナ入力端子 ㊦ 17、18ページ

VHF、UHFのアンテナをつなぎます。

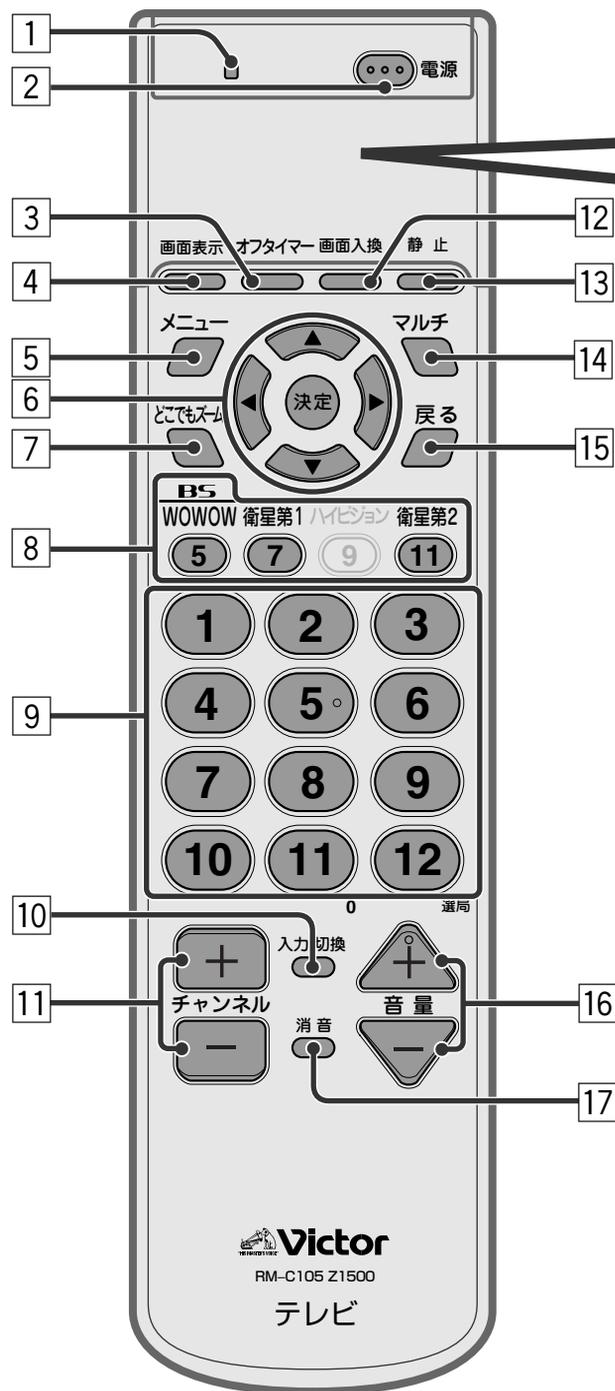
13 AVコンピュリンクIII端子 ㊦ 67ページ

AVコンピュリンク対応の機器をつなぎます。

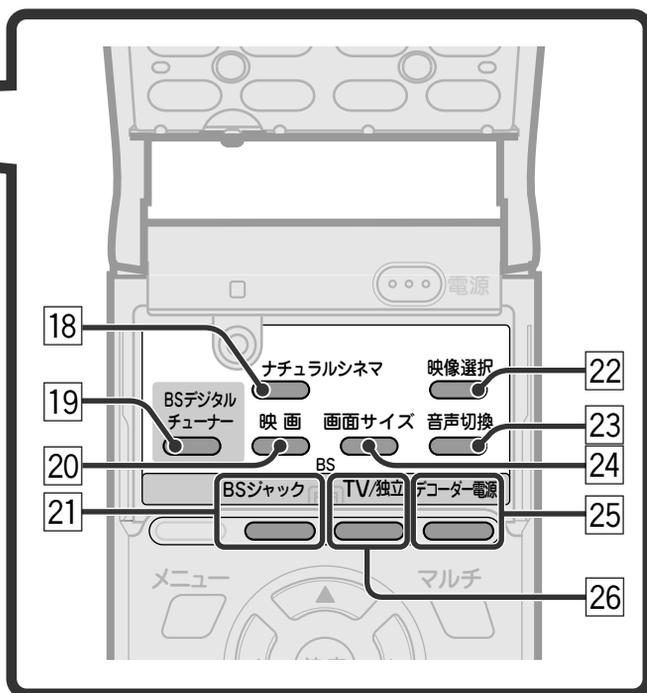
各部のなまえ (つづき)

リモコン

- 1 **操作ランプ**
リモコンを操作すると点滅します。
ランプが暗くなったり、操作がしにくくなったら、電池を交換してください。
- 2 **電源ボタン** ㊦28ページ
電源を入/切します。
- 3 **オフタイマーボタン** ㊦37ページ
一定時間後に電源を切りたいときに使います。
- 4 **画面表示ボタン** ㊦29ページ
チャンネル番号やビデオ入力番号などを画面に表示させたいときや、光サインの設定をするときに使います。
- 5 **メニューボタン**
押すとメニューが表示されます。
- 6 **カーソル(◀/▶/▼/▲)ボタン**
メニューの項目を選ぶときや設定を変えるときに使います。
決定ボタン
選んだ項目や設定を決定するときに使います。
- 7 **どこでもズームボタン** ㊦42ページ
画面の好きな部分を拡大するときに使います。
- 8 **BSチャンネルボタン** ㊦28ページ
BS放送のチャンネルを選ぶときに使います。
●BS9(ハイビジョン)ボタンを押してもハイビジョン放送は映りません。
- 9 **チャンネル数字ボタン** ㊦28ページ
VHF、UHF、CATV放送のチャンネルを選ぶときに使います。
また設定中に番号を入力するときにも使います。
- 10 **入力切替ボタン** ㊦29ページ
接続しているAV機器の映像を見るときに使います。
- 11 **チャンネル+/-ボタン** ㊦28ページ
チャンネルを順番に選ぶときに使います。
- 12 **画面入換ボタン** ㊦39ページ
2画面表示中、左右の画面を入れ換えるときに使います。
- 13 **静止ボタン** ㊦39ページ
押すと2画面に切り換わり、右画面が静止画になります。
- 14 **マルチボタン** ㊦38、40、41ページ
押すとマルチ画面(2画面、裏番組、番組一覧)を選ぶ画面(アイコン)が表示されます。
- 15 **戻るボタン**
前のメニュー画面に戻りたいときに押します。
- 16 **音量+/-ボタン** ㊦28ページ
音量を調節するときに使います。
- 17 **消音ボタン** ㊦29ページ
一時的に音を消すときに使います。もう1度押すと元の音量に戻ります。



ふたの中



18 **ナチュラルシネマボタン** 43ページ
ナチュラルシネマの設定を変えるときに使用します。

19 **BSデジタルチューナーボタン**
29、63ページ
BSデジタルチューナー入力に切り換えるときに使用します。
(BSデジタルチューナーを接続しているときのみ)

20 **映画ボタン** 43ページ
映画に最適な映像設定にするときに使用します。

21 **BSジャックボタン** 50ページ
BS放送を録画中、BS放送のチャンネルが切り換わらないようにするときに使用します。

22 **映像選択ボタン** 30ページ
画質を切り換えるときに使用します。

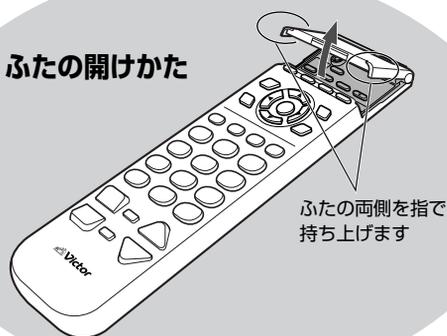
23 **音声切替ボタン** 33ページ
二重音声放送やステレオ放送の音声を選ぶときに使用します。

24 **画面サイズボタン** 35ページ
画面サイズを切り換えるときに使用します。

25 **デコーダー電源ボタン** 61、62ページ
BSデコーダーの電源を入/切します。

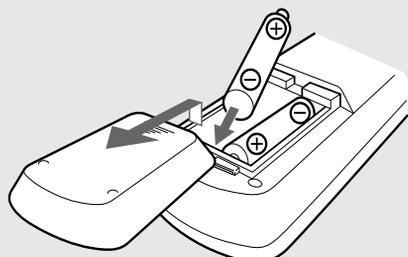
26 **TV/独立ボタン** 33ページ
BS放送のテレビ音声と独立音声を切り換えます。

ふたの開けかた



- **ふたを閉めるときは**
ふたを閉めるときには、「カチッ」と音がするまで閉めてください。
ふたが閉まっていないと、ボタンが正しく働かないことがあります。

電池の入れかた



単3乾電池を2本入れます。ショートを防ぐため、必ず電池の⊖(マイナス)側を先に入れてください。

- 電池に表示されている注意事項をお読みください。
- 長期間使用しないときは取り出しておいてください。
- 電池はふつうの使いかたで、6か月から1年間使えます。ただし、付属の電池は動作確認用ですので短くなることがあります。操作しにくくなったら交換してください。

テレビを見る前に 一本機をお楽しみになる前にお読みください

このテレビのお買い上げ時の設定は、メリハリのきいた絵づくりになっております。ご家庭の環境に適した映像や効果的な省エネ(節電)をするために以下の3つの設定・調節をされることをおすすめします。

1. 映像選択を選びましょう (☞30 ページ)

ふだんは「スタンダード」でご覧になることをおすすめします。

2. 映像調節をしましょう (☞31 ページ)

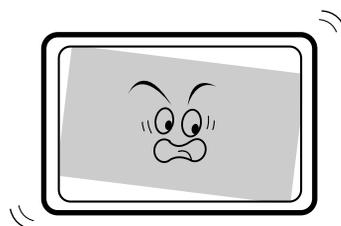
画面がざらついて見えるときは、映像調節の「ノイズクリア」を調節してください。

3. 節電機能を設定しましょう (☞44 ページ)

ふだんはおトク設定を「すべて設定する」にしてご使用になることをおすすめします。

映像の傾きが気になるときは、画面の傾き調節をしてください。

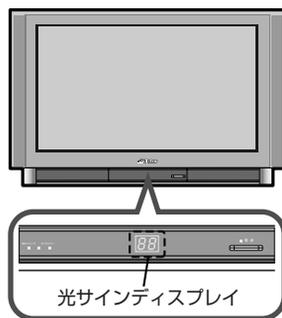
テレビは地磁気の影響を受けています。テレビの設置方向によっては、画面の映像が右上がりになったり、左上がりになることがあります。これは地磁気の影響によるものです。特に画面の大きなテレビでは地磁気の影響を受けやすくなっています。故障ではありません。21 ページの手順にしたがって調節してみてください。



「光サインディスプレイ」をご紹介します

このテレビは、チャンネル番号やビデオ入力の表示以外に、いくつかの設定を光の動きでお知らせする機能を持っています。その表示内容をご紹介します。

●この機能を使うには、画面表示の設定を「光サイン」にします。(☞29ページ)



チャンネル/入力表示

地上波/CATV/BS(アナログ)放送のとき

10

数字は1～62が表示されます。
(BS放送受信時はBSランプが点灯します。)

ビデオ入力のとき

L1

数字は入力に合わせて、1～5が表示されます。
(5はBSデジタルチューナーのときです。)

本機の電源を入れたとき (☞28 ページ)

-- → UU → 00 → 88 → 88 → 消灯 → 3 チャンネル表示になります

ナチュラルシネマを「入り」にしたとき (3回表示がくり返されます ☞43 ページ)

! → E → 8 → 81 → 8E → 88 → 消灯 → 3 チャンネル表示になります

おトク設定で「デジタルE.E.」を「入り」にしたとき (☞44 ページ)

E.E. → 消灯 → E.E. → 消灯 → 3 チャンネル表示になります

GRTを「入り」にしたとき (2、3秒のあいだ、表示がくり返されます ☞52、55 ページ)

!! → !! → -- → !! → !! → -- → 3 チャンネル表示になります

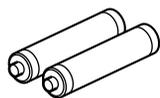
準備の進めかた

次の順序で準備をおこなってください。

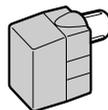
付属品を確認する

万一、不足しているものがあれば販売店にご連絡ください。

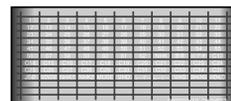
リモコン
(RM-C105)



単3電池2本
(動作確認用)



アンテナコネクタ



局名シール

アンテナをつなぐ 16～17ページ

CATVケーブルの接続は、ご契約先のCATV会社にお問い合わせください。

ビデオデッキをつなぐ 18～19ページ

AV機器を接続するときは60～68ページをお読みください。

電源を入れる用意をする 19ページ

チャンネル合わせをする 20～21ページ

CATVをご覧になる方は、48ページの「CATVチャンネルを設定する」で設定してください。

時計を合わせる 26ページ

地磁気の影響を少なくする 27ページ

以上でテレビの準備はおわりです。

テレビを
準備する

テレビを見る前に・準備の進め方

アンテナのつなぎかた

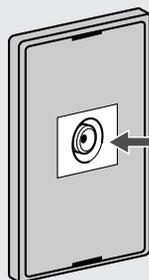
手順1

- ビデオデッキを本機に接続するときは、アンテナケーブルはビデオデッキに接続してから本機に接続します。18ページの「ビデオデッキをつなぐ(アンテナ編)」をご覧ください。

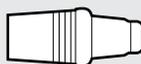
VHF/UHF アンテナの接続

壁面アンテナ端子 (VHF/UHF 混合)

- VHF端子とUHF端子が別々にあるときは下をご覧ください。
- 先バラの同軸ケーブルをお使いの場合など、付属のアンテナコネクタの取り付けが必要なときは17ページの「コネクタのつなぎかた」をご覧ください。



75Ω同軸ケーブル(F型プラグ~F型プラグ)



BS アンテナの接続

BS アンテナ



または

ご注意

個別にBSアンテナを設置しているときはBSアンテナの設定が必要です。接続が終わったら、56ページの「BSアンテナを設定する」をご覧ください。

BS用75Ω同軸ケーブル(F型コネクター)*

壁面 BS アンテナ端子



BS用75Ω同軸ケーブル(F型プラグ~F型プラグ)

VHF/UHFとBSが一緒のとき

別売の分波器が必要です。

壁面アンテナ端子
(BS/VHF/UHF混合)



BS/VHF・UHF
分波器 (別売)

VHF/UHF

VHF/UHFアンテナ入力端子へ

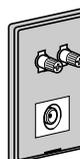
BS

BSアンテナ入力端子へ

VHFとUHFが分かれているとき

別売の混合器 (VZ-84)が必要です。

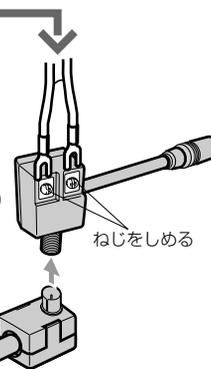
壁面アンテナ端子
(VHF・UHF分離)



UHF (フィーダー線)

VHF (同軸ケーブル)

混合器 (VZ-84)



ねじをしめる

- 先バラの同軸ケーブルをお使いの場合など、付属のアンテナコネクタの取り付けが必要なときは17ページの「コネクタのつなぎかた」をご覧ください。

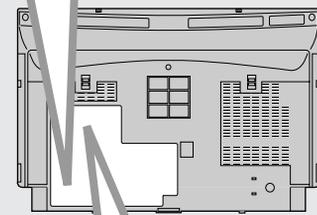
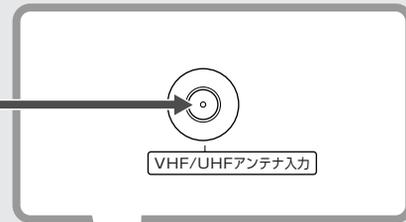
75Ω同軸ケーブルが先バラのときは、付属のアンテナコネクタにつないでから、混合器につなぎます。F型プラグのときはそのまま混合器につなぎます。

- アンテナの設置・接続は、できるだけお買い上げの販売店にご依頼ください。
- アンテナケーブルには同軸ケーブル(別売)をお使いください。フィーダー線の使用はできるだけ避けてください。

テレビを
準備する

アンテナのつなぎかた

本体後面のアンテナ入力端子に
アンテナケーブルを接続します。

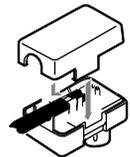
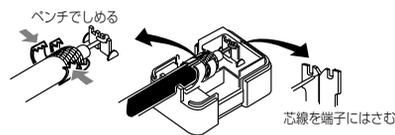
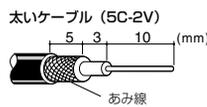
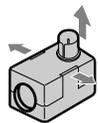


* 本機後面のBSアンテナ入力端子にケーブルの芯線を差し込んで、ナットを締め付けてください。
(ケーブルにF型コネクターを取り付けるときは下記の「コネクターのつなぎかた」をご覧ください。)

コネクターのつなぎかた

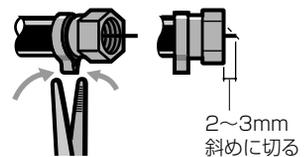
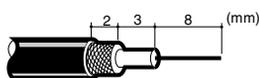
● 付属のアンテナコネクターのつなぎかた(BSアンテナには使用できません。)

- 1 カバーをはずす
- 2 ケーブルを加工する
- 3 ケーブルをつなぐ
- 4 カバーをつける



● F型コネクター(別売)のつなぎかた

- 1 ケーブルを加工する
- 2 リングをとおす
- 3 コネクターを差し込む
- 4 リングをペンチで締める



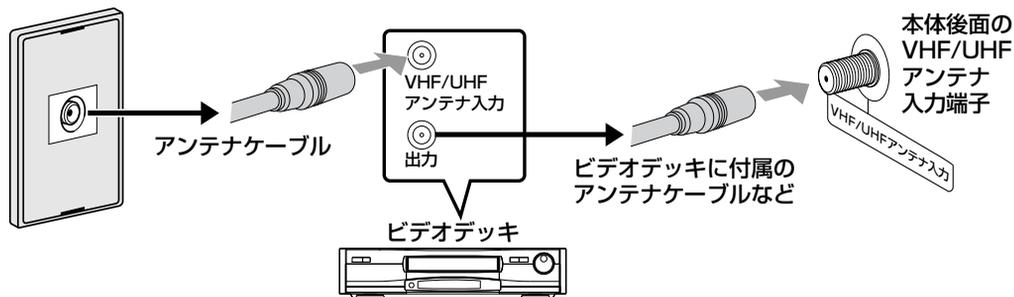
アンテナをつなぐときは

- 妨害電波の影響を避けるため、道路や電車の架線、ネオンなどから離して設置するよう依頼してください。
- アンテナは定期的な点検・交換してください。特にばい煙や潮風があるところでは、傷みやすくなります。映りが悪くなったときは、販売店にご相談ください。

アンテナ編

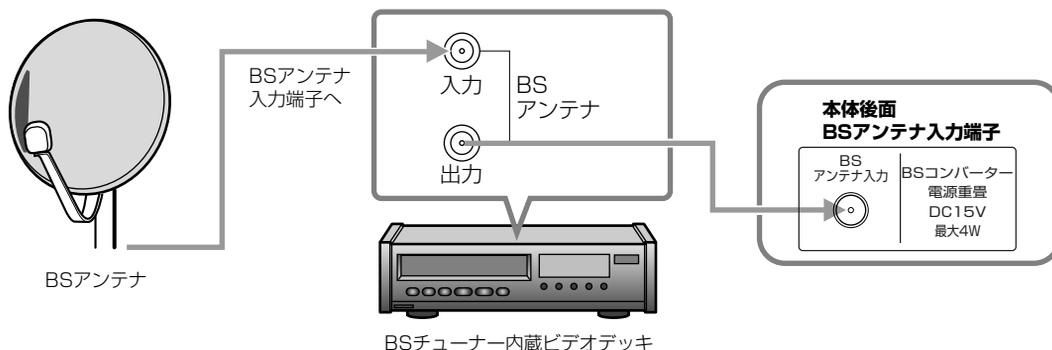
VHF/UHFアンテナをつなぐ

- 1 アンテナケーブルをビデオデッキにつなぐ
- 2 ビデオデッキの出力をテレビのVHF/UHFアンテナ入力端子につなぐ



BSアンテナをつなぐ (BSチューナー付ビデオデッキのみ)

■BSアンテナ出力端子がある場合

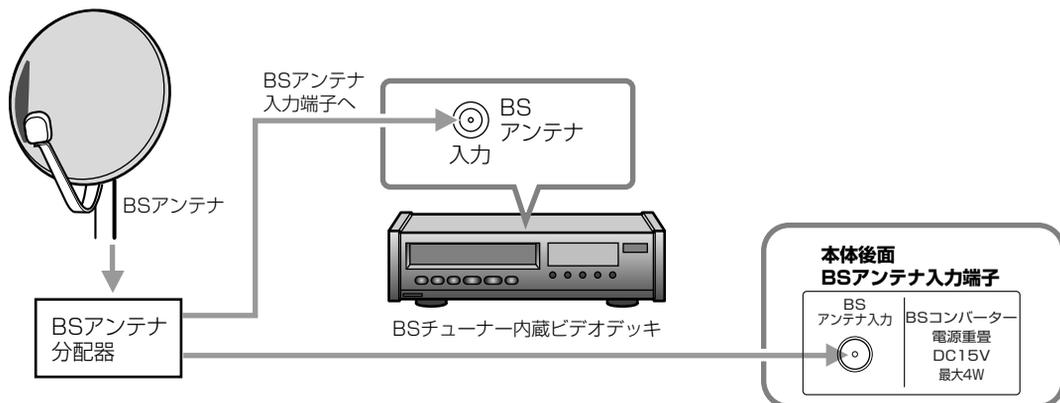


接続後に「BSアンテナへの電源供給設定」(P.56ページ)を次のようにおこないます。

- 個別にアンテナを設置しているとき: ビデオデッキからコンバーターへ電力を供給します。
「BSアンテナへの電源供給設定」で「供給しない」を選び、ビデオデッキを操作してBSアンテナへ電力を供給するように設定する。
- マンション、集合住宅などで、共聴アンテナをお使いのとき: 本機、ビデオデッキ共に供給しません。

■BSアンテナ出力端子がない場合(BSアンテナ分配器が必要です。)

- BSアンテナ分配器は両通電のものをお使いください。



接続後に「BSアンテナへの電源供給設定」(P.56ページ)を次のようにおこないます。

- 個別にアンテナを設置しているとき: 本機またはビデオデッキからコンバーターへ電力を供給します。
・本機から電力を供給する場合: 「供給する」を選ぶ
・ビデオデッキから電力を供給する場合: 「供給しない」を選ぶ
- マンション、集合住宅などで、共聴アンテナをお使いのとき: 本機、ビデオデッキ共に供給しません。

チャンネル合わせをする

手順4

お住まいの地域を選ぶと、チャンネルを一括して自動的に設定します。



- 設定を途中でやり直すには
戻るボタンを押します。
ひとつ前の画面に戻ります。

お住まいの地域名がないとき

22~25ページの地域チャンネル表から、今まで受信していたチャンネルに近い地域名をさがして設定してください。

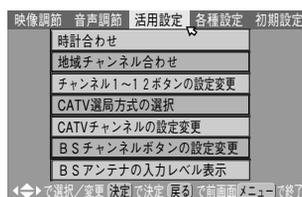
うまく受信できないチャンネルがあるときは

お住まいの場所によっては、近隣の地域を選んだ方がうまく受信できることがあります。近県または近隣の地域を選び、もう一度地域チャンネル合わせを行ってください。

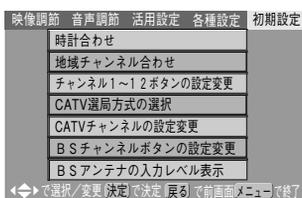
例1: 八王子市にお住まいの方で「はちおうじ」で放送が受信できないときは「23区」に設定してください。

例2: 横浜市にお住まいの方は、はじめに「よこはま2」で設定してください。放送が受信できないときは「よこはま1」に設定してください。

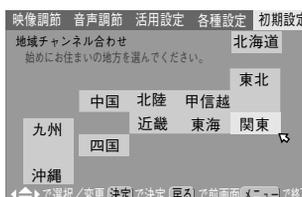
1 メニューボタンを押してメニューを表示させる



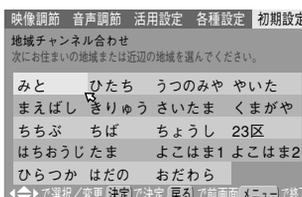
2 カーソルボタン(◀▶)を押して「初期設定」を選ぶ



3 カーソルボタン(▼)を押して「地域チャンネル合わせ」を選び、決定ボタンを押す



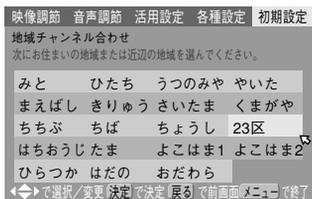
4 カーソルボタン(◀▶▲▼)を押してお住まいの地方を選び、決定ボタンを押す



例: 「関東」を選んだとき

5

カーソルボタン(◀▶▲▼)を押してお住まいの都市を選ぶ



例:「23区」を選んだとき

6

決定ボタンを押す

選んだ地域のチャンネルが自動的に設定されます。

「チャンネル1～12ボタンの設定変更」画面が表示されます。



7

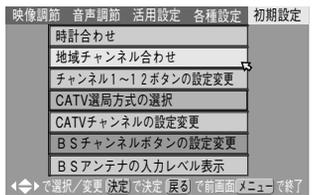
カーソルボタン(◀▶▲▼)を押して、各チャンネルが受信できることを確認する

選んだチャンネルに切り換わります。

8

カーソルボタン(◀▶▲▼)で「設定の終了」を選び、決定ボタンを押す

初期設定メニューに戻ります。



- お買い上げ時の設定に戻すには「初期に戻す」を選び、決定ボタンを押します。

9

メニューボタンを押して終了する

■ 次のようなときは52ページの「チャンネルをひとつずつ設定する」をご覧ください。

受信状態が悪い

「受像微調整」で調節します。

空きチャンネルの設定を変えたい

チャンネル+/-ボタンで切り換えるときに空きチャンネルを選ばないように設定できます(チャンネルスキップ)。

また、空きチャンネルに受信できる他のチャンネルを割り当てることができます。

チャンネルの画面表示を変えたい

お買い上げ時には、押したチャンネル数字ボタンの番号が表示されるように設定されています。

チャンネル番号と画面表示が異なるときは、一致するように設定できます。(例えば、42チャンネルを選んだら、画面表示も「42」になるように設定できます。)

ご注意

地域チャンネル合わせはテレビの中継局には対応していません。中継局からの電波を受信したい場合は、個別にチャンネル合わせを行ってください。(52ページ)

テレビを準備する

チャンネル合わせをする

設定が終わったら26ページへ

チャンネル合わせをする(つづき)

地域チャンネル表

リモコンのチャンネル番号

	地域名	放送局名・受信チャンネル	
		1	2
都道府県名	地域名 (対応都市)	放送局名 受信チャンネル	放送局名 受信チャンネル

● 放送局名・受信チャンネルは当社の調査によるものです。
(2001年10月現在)

一	地域名	放送局名・受信チャンネル											
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
北海道	札幌(江別)	北海道放送 1		NHK総合 3		札幌テレビ 5			北海道文化 27		北海道テレビ 35	テレビ北海道 17	NHK教育 12
	小樽		NHK教育 2		北海道テレビ 4			札幌テレビ 7	北海道文化 26	北海道放送 9		NHK総合 11	テレビ北海道 24
	旭川		NHK教育 2	北海道文化 37		北海道テレビ 39		札幌テレビ 7		NHK総合 9		北海道放送 11	テレビ北海道 33
	名寄			北海道文化 26	NHK総合 4		札幌テレビ 6		北海道テレビ 24		北海道放送 10		NHK教育 12
	稚内		NHK教育 30	北海道文化 26		北海道テレビ 24		札幌テレビ 22		NHK総合 28	北海道放送 10		
	室蘭		NHK教育 2	北海道文化 37		北海道テレビ 39		札幌テレビ 7		NHK総合 9		北海道放送 11	テレビ北海道 29
	苫小牧		NHK教育 49	北海道文化 53		北海道テレビ 61		札幌テレビ 57		NHK総合 51		北海道放送 55	テレビ北海道 47
	函館		北海道文化 27		NHK総合 4		北海道放送 6		北海道テレビ 35		NHK教育 10	テレビ北海道 21	札幌テレビ 12
	帯広		北海道文化 32		NHK総合 4		北海道放送 6		北海道テレビ 34		札幌テレビ 10		NHK教育 12
	釧路		NHK教育 2	北海道文化 41		北海道テレビ 39		札幌テレビ 7		NHK総合 9		北海道放送 11	
	網走	北海道放送 1		NHK総合 3		札幌テレビ 5			北海道文化 27		北海道テレビ 35		NHK教育 12
北見		NHK教育 2	北海道文化 59		北海道テレビ 61		札幌テレビ 7		NHK総合 9		北海道放送 53		
青森	青森(弘前)	青森放送 1		NHK総合 3	青森朝日 34	NHK教育 5							青森テレビ 38
	八戸		岩手めんこい 29		青森朝日 31			NHK教育 7		NHK総合 9		青森放送 11	青森テレビ 33
	むつ				NHK総合 4		青森朝日 56		青森テレビ 58		青森放送 10		NHK教育 12
岩手	盛岡				NHK総合 4		岩手放送 6		NHK教育 8	岩手朝日 31	テレビ岩手 35		岩手めんこい 33
	釜石		NHK総合 2				テレビ岩手 58/35		岩手めんこい 60/33	岩手朝日 62/20	岩手放送 10/6		NHK教育 12/90
	二戸		岩手放送 2			NHK総合 5			岩手めんこい 29	岩手朝日 61	テレビ岩手 37		NHK教育 12
宮城	仙台	東北放送 1		NHK総合 3		NHK教育 5		東日本放送 32		宮城テレビ 34			仙台放送 12
	石巻	東北放送 59		NHK総合 51		NHK教育 49		東日本放送 61		宮城テレビ 55			仙台放送 57
	気仙沼		NHK総合 2		東北放送 4		仙台放送 6	東日本放送 43		宮城テレビ 37	NHK教育 10		
秋田	秋田		NHK教育 2			秋田朝日 31				NHK総合 9		秋田放送 11	秋田テレビ 37
	大館				NHK総合 4	秋田朝日 59	秋田放送 6		NHK教育 8				秋田テレビ 57
	大曲		NHK教育 43			秋田朝日 41				NHK総合 45		秋田放送 47	秋田テレビ 51
	山形		さくらんぼテレビ 30		NHK教育 4		テレビ山形 36		NHK総合 8		山形放送 10		山形テレビ 38
山形	鶴岡(酒田)	山形放送 1	さくらんぼテレビ 24	NHK総合 3			NHK教育 6		テレビ山形 22				山形テレビ 39
	米沢		さくらんぼテレビ 60		NHK教育 50		テレビ山形 56		NHK総合 52		山形放送 54		山形テレビ 58
福島	福島(郡山)		NHK教育 2		テレビ福島 31		福島中央 33			NHK総合 9	福島放送 35	福島テレビ 11	
	いわき		テレビ福島 62		NHK総合 4		福島中央 58		福島テレビ 8		NHK教育 10		福島放送 60
	会津若松	NHK総合 1		NHK教育 3	テレビ福島 47		福島テレビ 6		福島中央 37		福島放送 41		

	地域名	放送局名・受信チャンネル											
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
茨城	水戸 (勝田)	NHK総合 44		NHK教育 46	日本テレビ 42		TBS 40		フジテレビ 38		テレビ朝日 36		テレビ東京 32
	日立	NHK総合 52		NHK教育 50	日本テレビ 54		TBS 56		フジテレビ 58		テレビ朝日 60		テレビ東京 62
栃木	宇都宮	NHK総合 29		NHK教育 27	日本テレビ 25		TBS 23		フジテレビ 21		テレビ朝日 19	とちぎテレビ 31	テレビ東京 17
	矢板	NHK総合 51		NHK教育 49	日本テレビ 53		TBS 55		フジテレビ 57		テレビ朝日 59	とちぎテレビ 33	テレビ東京 61
群馬	前橋 (伊勢崎・高崎)												
		NHK総合 52		NHK教育 50	日本テレビ 54	群馬テレビ 48	TBS 56	放送大学 40	フジテレビ 58		テレビ朝日 60		テレビ東京 62
	桐生	NHK総合 43		NHK教育 45	日本テレビ 39	群馬テレビ 41	TBS 37	放送大学 40	フジテレビ 35		テレビ朝日 33		テレビ東京 31
埼玉	さいたま (三郷・越谷・狭山・草加・所沢・新座・上尾・朝霞・入間・岩槻・大宮・春日部・川口・川越)												
		NHK総合 1	MXテレビ 14	NHK教育 3	日本テレビ 4	放送大学 16	TBS 6		フジテレビ 8		テレビ朝日 10	テレビ埼玉 38	テレビ東京 12
	熊谷	NHK総合 33		NHK教育 35	日本テレビ 25		TBS 23		フジテレビ 21		テレビ朝日 19	テレビ埼玉 28	テレビ東京 17
	秩父	NHK総合 51		NHK教育 49	日本テレビ 53		TBS 55		フジテレビ 57		テレビ朝日 59	テレビ埼玉 47	テレビ東京 61
千葉	千葉 (我孫子・市川・市原・浦安・柏・木更津・佐倉・流山・習志野・野田・船橋・松戸・八千代)												
		NHK総合 1	MXテレビ 14	NHK教育 3	日本テレビ 4	放送大学 16	TBS 6		フジテレビ 8		テレビ朝日 10	千葉テレビ 46	テレビ東京 12
	銚子	NHK総合 51		NHK教育 49	日本テレビ 53		TBS 55		フジテレビ 57		テレビ朝日 59	千葉テレビ 39	テレビ東京 61
東京	23区 (昭島・青梅・小金井・小平・立川・調布・東久留米・東村山・日野・府中・武蔵野・三鷹)												
		NHK総合 1	MXテレビ 14	NHK教育 3	日本テレビ 4	放送大学 16	TBS 6	テレビ埼玉 38	フジテレビ 8	テレビ神奈川 42	テレビ朝日 10	千葉テレビ 46	テレビ東京 12
	八王子	NHK総合 51	MXテレビ 47	NHK教育 49	日本テレビ 53		TBS 55		フジテレビ 57		テレビ朝日 59		テレビ東京 61
	多摩	NHK総合 30	MXテレビ 28	NHK教育 32	日本テレビ 26		TBS 24		フジテレビ 22		テレビ朝日 20		テレビ東京 18
神奈川	*1 横浜1 (横浜の一部)												
		NHK総合 52		NHK教育 50	日本テレビ 54		TBS 56		フジテレビ 58		テレビ朝日 60	テレビ神奈川 48	テレビ東京 62
	*1 横浜2 (横浜・厚木・海老名・鎌倉・川崎・相模原・座間・藤沢・町田・大和・横須賀)												
		NHK総合 1	MXテレビ 14	NHK教育 3	日本テレビ 4	放送大学 16	TBS 6		フジテレビ 8		テレビ朝日 10	テレビ神奈川 42	テレビ東京 12
	平塚 (茅ヶ崎)	NHK総合 33		NHK教育 29	日本テレビ 35		TBS 37		フジテレビ 39		テレビ朝日 41	テレビ神奈川 31	テレビ東京 43
	秦野	NHK総合 47		NHK教育 49	日本テレビ 51		TBS 53		フジテレビ 55		テレビ朝日 57	テレビ神奈川 61	テレビ東京 59
	小田原	NHK総合 52		NHK教育 50	日本テレビ 54		TBS 56		フジテレビ 58		テレビ朝日 60	テレビ神奈川 46	テレビ東京 62
山梨	甲府	NHK総合 1		NHK教育 3		山梨放送 5		テレビ山梨 37					
長野	長野1		NHK総合 44	長野朝日 50		テレビ信州 40		長野放送 42		NHK教育 46		信越放送 48	
	長野2		NHK総合 2/80	長野朝日 20/20		テレビ信州 30/30		長野放送 38/38		NHK教育 9/90		信越放送 11	
	松本		NHK総合 44	長野朝日 50		テレビ信州 48		長野放送 42		NHK教育 46		信越放送 40/11	
	飯田			NHK教育 3	NHK総合 4	テレビ信州 42	信越放送 6		長野放送 40		長野朝日 44		
	岡谷・諏訪				NHK総合 4	テレビ信州 59	信越放送 6		NHK教育 8	長野放送 47	長野朝日 61		
新潟	新潟 (長岡)			新潟テレビ21 21	テレビ新潟 29	新潟放送 5			NHK総合 8		新潟総合TV 35		NHK教育 12
	上越	NHK教育 1		NHK総合 3	テレビ新潟 27		新潟テレビ21 37		新潟総合TV 33		新潟放送 10		
富山	富山	北日本放送 1		NHK総合 3				富山テレビ 34		NHK教育 10		チューリップTV 32	
	高岡	北日本放送 50		NHK総合 48				富山テレビ 44		NHK教育 46		チューリップTV 42	

チャンネル合わせをする(つづき)

リモコンのチャンネル番号

	地域名	放送局名・受信チャンネル	
		1	2
都道府県名	地域名 (対応都市)	放送局名 受信チャンネル	放送局名 受信チャンネル

● 放送局名・受信チャンネルは当社の調査によるものです。
(2001年10月現在)

	地域名	放送局名・受信チャンネル											
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
石川	金沢(小松)		石川テレビ 37		NHK総合 4		北陸放送 6		NHK教育 8		テレビ金沢 33		北陸朝日 25
	七尾	テレビ金沢 57		北陸朝日 59		NHK教育 5		石川テレビ 55		NHK総合 9		北陸放送 11	
福井	福井			NHK教育 3			北陸放送 6		NHK総合 9			福井放送 11	福井テレビ 39
	敦賀						NHK総合 6		福井放送 8		福井テレビ 38		NHK教育 12
岐阜	岐阜(大垣)	東海テレビ 1		NHK総合 39		中部日本放送 5		中京テレビ 35		NHK教育 9	岐阜放送 37	名古屋テレビ 11	テレビ愛知 25
	高山		NHK教育 2		NHK総合 4		中部日本放送 6	中京テレビ 26	東海テレビ 8		岐阜放送 38		名古屋テレビ 12
	中津川				NHK総合 4		名古屋テレビ 6	中京テレビ 26	中部日本放送 8		東海テレビ 10	岐阜放送 28	NHK教育 12
静岡	静岡(清水・焼津)												
			NHK教育 2	静岡第1 31		静岡朝日 33		テレビ静岡 35		NHK総合 9		静岡放送 11	
	浜松		静岡第1 30		NHK総合 4		静岡放送 6		NHK教育 8		静岡朝日 28		テレビ静岡 34
	富士(富士宮)		NHK教育 54	静岡第1 27		静岡朝日 29		テレビ静岡 39		NHK総合 52		静岡放送 41	
	三島・沼津		NHK教育 51	静岡第1 61		静岡朝日 57		テレビ静岡 59		NHK総合 53		静岡放送 55	
	島田	NHK総合 1		NHK教育 3		静岡放送 5		静岡第1 48				静岡朝日 50	
愛知	名古屋(安城・一宮・岡崎・春日井・刈谷・小牧・瀬戸・半田)												
		東海テレビ 1		NHK総合 3		中部日本放送 5	岐阜放送 37	中京テレビ 35	三重テレビ 33	NHK教育 9		名古屋テレビ 11	テレビ愛知 25
	豊橋(豊川)	東海テレビ 56		NHK総合 54		中部日本放送 62		中京テレビ 58		NHK教育 50		名古屋テレビ 60	テレビ愛知 52
三重	津(鈴鹿・松坂・四日市)												
		東海テレビ 1		NHK総合 31		中部日本放送 5		中京テレビ 35		NHK教育 9	三重テレビ 33	名古屋テレビ 11	テレビ愛知 25
	伊勢	東海テレビ 57		NHK総合 53		中部日本放送 55		中京テレビ 47		NHK教育 49	三重テレビ 59	名古屋テレビ 61	
滋賀	大津		NHK総合 28		毎日放送 36		朝日放送 38	京都テレビ 34	関西テレビ 40		読売テレビ 42	びわ湖放送 30	NHK教育 46
	彦根		NHK総合 52		毎日放送 54		朝日放送 58		関西テレビ 60		読売テレビ 62	びわ湖放送 56	NHK教育 50
京都	京都(宇治)		NHK総合 2	京都テレビ 34	毎日放送 4	テレビ大阪 19	朝日放送 6		関西テレビ 8		読売テレビ 10		NHK教育 12
	舞鶴		NHK総合 51		毎日放送 53	京都テレビ 57	朝日放送 55		関西テレビ 59		読売テレビ 61		NHK教育 49
	福知山		NHK総合 50		毎日放送 54	京都テレビ 56	朝日放送 58		関西テレビ 60		読売テレビ 62		NHK教育 52
兵庫	大阪(池田・和泉・茨木・門真・河内長野・岸和田・堺・吹田・大東・高槻・豊中・富田林・寝屋川・羽曳野・東大阪・枚方・松原・守口・八尾)												
			NHK総合 2	サンテレビ 36	毎日放送 4		朝日放送 6		関西テレビ 8	テレビ大阪 19	読売テレビ 10		NHK教育 12
	神戸		NHK総合 28	サンテレビ 36	毎日放送 18		朝日放送 20		関西テレビ 22		読売テレビ 24	テレビ大阪 19	NHK教育 26
	神戸灘		NHK総合 52	サンテレビ 62	毎日放送 54		朝日放送 56		関西テレビ 58		読売テレビ 60	テレビ大阪 19	NHK教育 50
	川西		NHK総合 29	サンテレビ 33	毎日放送 35		朝日放送 37		関西テレビ 39		読売テレビ 41		NHK教育 31
	三木		NHK総合 44	サンテレビ 36	毎日放送 34		朝日放送 38		関西テレビ 40		読売テレビ 42		NHK教育 46
奈良	姫路		NHK総合 50	サンテレビ 56	毎日放送 54		朝日放送 58		関西テレビ 60		読売テレビ 62		NHK教育 52
	明石(加古川)		NHK総合 51	サンテレビ 55	毎日放送 53		朝日放送 57		関西テレビ 59		読売テレビ 61	テレビ大阪 19	NHK教育 49
和歌山	奈良(橿原)		NHK総合 2	テレビ大阪 19	毎日放送 4	NHK奈良 51	朝日放送 6	京都テレビ 34	関西テレビ 36	サンテレビ 36	読売テレビ 10	奈良テレビ 55	NHK教育 12
	五條		NHK総合 43	奈良テレビ 41	毎日放送 33		朝日放送 35		関西テレビ 37		読売テレビ 39		NHK教育 45
鳥取	和歌山		NHK総合 32	テレビ和歌山 30	毎日放送 42		朝日放送 44		関西テレビ 46		読売テレビ 48		NHK教育 26
	海南・田辺		NHK総合 50	テレビ和歌山 56	毎日放送 54		朝日放送 58		関西テレビ 60		読売テレビ 62		NHK教育 52
島根	鳥取	日本海テレビ 1		NHK総合 3	NHK教育 4				山陰中央 24		山陰放送 22		
	松江	日本海テレビ 30					NHK総合 6		山陰中央 34		山陰放送 10		NHK教育 12
	浜田		NHK総合 2	日本海テレビ 54		山陰放送 5			山陰中央 58	NHK教育 9			

	地域名	放送局名・受信チャンネル											
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
岡山	岡山(倉敷)	TVせとうち 23		NHK教育 3		NHK総合 5	瀬戸内海放送 25	岡山放送 35		西日本放送 9		山陽放送 11	
	津山		NHK総合 2		TVせとうち 56		瀬戸内海放送 62	山陽放送 7		西日本放送 58		岡山放送 60	NHK教育 12
	笠岡		NHK総合 2		NHK教育 4	TVせとうち 19	山陽放送 6			西日本放送 17	瀬戸内海放送 21	岡山放送 60	
広島	広島	テレビ新広島 31		NHK総合 3	中国放送 4			NHK教育 7		広島ホームTV 35			広島テレビ 12
	福山	テレビ新広島 54		NHK教育 3		NHK総合 5		中国放送 7		広島ホームTV 57		広島テレビ 11	
	尾道	NHK総合 1			広島ホームTV 24			NHK教育 7	テレビ新広島 26		中国放送 10		広島テレビ 12
	呉	NHK教育 1			広島ホームTV 24	広島テレビ 5			テレビ新広島 26	中国放送 9		NHK総合 11	
山口	山口(徳山・防府)												
		NHK教育 1				山口朝日 28		テレビ山口 38		NHK総合 9		山口放送 11	
	下関	NHK教育 41		TXN九州 23	山口放送 4	山口朝日 21		テレビ山口 33		NHK総合 39	テレビ西日本 10		
	宇部	NHK教育 14				山口朝日 31		テレビ山口 20		NHK総合 16	テレビ西日本 10	山口放送 18	
	岩国	NHK教育 1				山口朝日 28		テレビ山口 22		NHK総合 9		山口放送 11	
徳島	徳島	四国放送 1		NHK総合 3	毎日放送 4		朝日放送 6		関西テレビ 8		読売テレビ 10		NHK教育 38
香川	高松	TVせとうち 19		NHK教育 39		NHK総合 37	瀬戸内海放送 33	岡山放送 31		西日本放送 41		山陽放送 29	
	丸亀	TVせとうち 16		NHK教育 40		NHK総合 44	瀬戸内海放送 42	岡山放送 22		西日本放送 20		山陽放送 18	
愛媛	松山		NHK教育 2		あいテレビ 29		NHK総合 6		愛媛放送 37	愛媛朝日 25	南海放送 10	テレビ新広島 31	広島ホームTV 35
	新居浜		NHK総合 2		NHK教育 4		南海放送 6		愛媛放送 36	愛媛朝日 14		あいテレビ 27	
	今治		NHK教育 30		あいテレビ 27		NHK総合 32		愛媛放送 36	愛媛朝日 17	南海放送 34		
	宇和島	NHK教育 1			あいテレビ 34		NHK総合 6		愛媛放送 32	愛媛朝日 16	南海放送 10		
高知	高知				NHK総合 4		NHK教育 6		高知放送 8		テレビ高知 38		高知さんさんテレビ 40
福岡	福岡	九州朝日 1		NHK総合 3	RKB毎日 4		NHK教育 6			テレビ西日本 9		TXN九州 19	福岡放送 37
	久留米	九州朝日 57		NHK総合 46	RKB毎日 48		NHK教育 54			テレビ西日本 60		TXN九州 14	福岡放送 52
	大牟田	九州朝日 58		NHK総合 53	RKB毎日 61		NHK教育 50			テレビ西日本 55		TXN九州 19	福岡放送 43
	北九州		九州朝日 2	TXN九州 23	福岡放送 35		NHK総合 6		RKB毎日 8		テレビ西日本 10		NHK教育 12
	行橋		九州朝日 57	TXN九州 19	福岡放送 43		NHK総合 49		RKB毎日 60		テレビ西日本 54		NHK教育 46
佐賀	佐賀		NHK教育 40	九州朝日 57	RKB毎日 48	TXN九州 14		サガテレビ 36	テレビ西日本 60	NHK総合 38		熊本放送 11	福岡放送 52
長崎	長崎	NHK教育 1		NHK総合 3		長崎放送 5		長崎国際 25		長崎文化 27		テレビ長崎 37	
	佐世保		NHK教育 2		長崎国際 17		長崎文化 31		NHK総合 8		長崎放送 10		テレビ長崎 35
	諫早	NHK教育 45		NHK総合 47		長崎放送 49		長崎国際 20		長崎文化 24		テレビ長崎 42	
熊本	熊本(八代)		NHK教育 2	熊本朝日 16		熊本県民 22		テレビ熊本 34		NHK総合 9		熊本放送 11	
大分	大分(別府)			NHK総合 3		大分放送 5		テレビ大分 36		大分朝日 24			NHK教育 12
	中津			NHK総合 48		大分放送 51		テレビ大分 37		大分朝日 17			NHK教育 45
宮崎	宮崎(都城)						テレビ宮崎 35		NHK総合 8		宮崎放送 10		NHK教育 12
	延岡		NHK教育 2		NHK総合 4		宮崎放送 6		テレビ宮崎 39				
鹿児島	鹿児島	南日本放送 1		NHK総合 3		NHK教育 5		鹿児島放送 32		鹿児島テレビ 38		鹿児島読売 30	
	阿久根		鹿児島読売 17		鹿児島放送 23		鹿児島テレビ 35		NHK総合 8		南日本放送 10		NHK教育 12
	鹿屋		NHK教育 2		NHK総合 4		南日本放送 6		鹿児島放送 31		鹿児島テレビ 33		鹿児島読売 25
沖縄	那覇(沖縄)		NHK総合 2			琉球朝日 28			沖縄テレビ 8		琉球放送 10		NHK教育 12

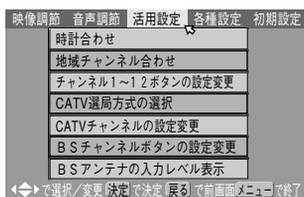
時計を合わせる

手順5

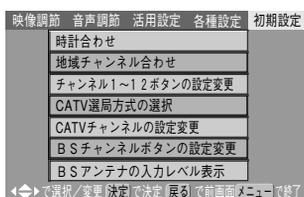
本機は時計機能を内蔵しています。本機を活用していただくために、時計の設定をおこなってください。時計の設定をしていないと「おはようタイマー」などの機能が使えません。



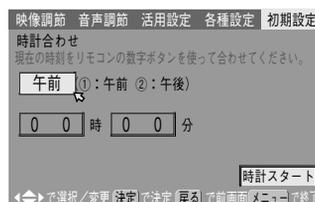
1 メニューボタンを押してメニューを表示させる



2 カーソルボタン(◀▶)を押して「初期設定」を選ぶ



3 カーソルボタン(▼)を押して「時計合わせ」を選び、決定ボタンを押す



4 チャンネル数字ボタンで時刻を設定する

設定のしかた

- 午前・午後の設定
リモコンのチャンネル数字ボタンで設定します。
午前なら「1」、午後なら「2」を押します。
- 時刻の設定
リモコンのチャンネル数字ボタンで、現在の時刻を入力します。
・0を入力するときは「11」ボタンを使います。
- 設定を途中でやり直すには
カーソルボタン(◀▶▲▼)で他の項目に移動できます。

5 カーソルボタン(◀▶▲▼)を押して「時計スタート」を選ぶ

6 時報などに合わせて、決定ボタンを押す

時計が動き始めます。

7 メニューボタンを押して終了する

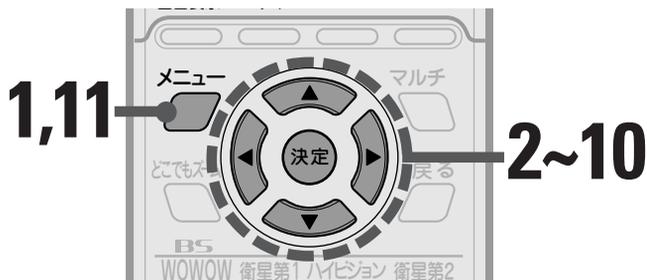
設定が終わったら次ページへ

地磁気の影響を少なくする

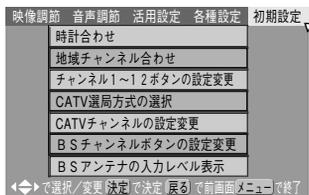
手順6

テレビは地磁気の影響を受けています。この地磁気の影響によって画面が傾いたり、紫や緑の色がつかうことがあります。テレビをお楽しみになる前に、できるだけこの影響を少なくしてからお使いください。

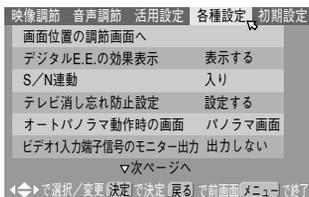
- 「映像の傾き調整画面へ」:画面の映像がなるべく水平になるように調節します。
- 「地磁気補正画面へ」:画面の四隅が同じくらいの白さになるように調節します。



1 メニューボタンを押してメニューを表示させる

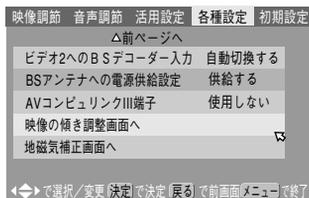


2 カーソルボタン(◀▶)を押して「各種設定」を選ぶ



3 カーソルボタン(▼)を押して2ページ目の「映像の傾き調整画面へ」を選ぶ

- 「映像の傾き調整画面へ」はカーソルボタン(▼)をくり返し押すと表示されます。



4 決定ボタンを押す

調節画面が表示されます。



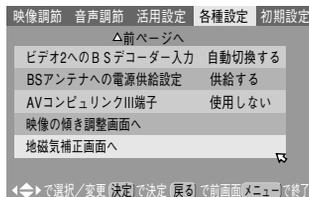
5 カーソルボタン(◀▶)を押して調節する

- 画面の映像がなるべく水平になるように調節します。

6 決定ボタンを押す

各種設定メニューに戻ります。

7 カーソルボタン(▼)を押して「地磁気補正画面へ」を選ぶ



8 決定ボタンを押す

調節画面が表示されます。



9 カーソルボタン(◀▶)を押して調節する

- 画面の四隅が同じくらいの白さになるように調節します。

10 決定ボタンを押す

各種設定メニューに戻ります。

11 メニューボタンを押して終了する

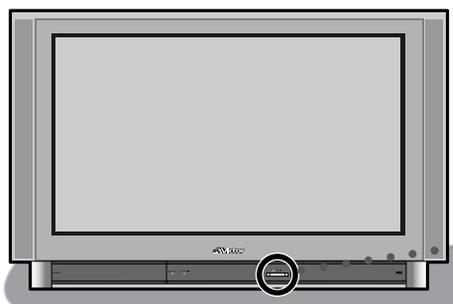
以上でテレビの準備は終了です

テレビを準備する

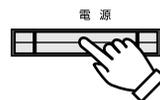
時計を合わせる・地磁気の影響を少なくする

テレビを見る

この取扱説明書ではリモコンを使ったの操作を説明しています。
テレビ本体にある同じ名前のボタンでもリモコンと同じように操作できます。



1 電源を入れる



リモコンまたはテレビ本体の電源ボタンを押します。
本体の電源ランプが点灯します。

2 チャンネルを選ぶ

●地上波放送/CATVを見るとき

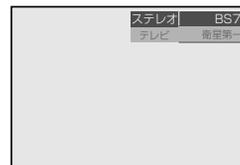
チャンネル数字ボタンまたはチャンネル+/-ボタンを使ってチャンネルを選びます。選んだチャンネルが画面に表示されます。



画面表示

●BS (アナログ) 放送を見るとき

BSチャンネルボタンを押します。(チャンネル+/-ボタンでも選べます。) 選んだチャンネルが画面に表示されます。
(BS放送受信時はBSランプが点灯します。)

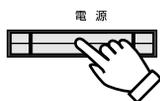


画面表示

* BSデジタル放送を見るにはBSデジタルチューナー(別売)が必要です。(P.63ページ)



電源を切る



リモコンまたはテレビ本体の電源ボタンを押します。
本体の電源ランプが消えます。

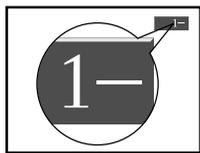
3 音量を調節する

音量+/-ボタンを押すと、画面に音量が表示されます。



画面表示

チャンネルボタンを押すと画面に「-」が表示される時は・・・



押したチャンネルボタンと同じ数字の横に「-」が表示される時は、数字入力方式になっています。(2桁の数字で入力して選びます。)

チャンネルボタンを1つ押してチャンネルを選びたいときは、「CATV 選局方式の選択」メニューで「12ボタン方式」を選んでください。(54ページをお読みください。)

数字入力方式のチャンネルの選びかた

見たいチャンネルを2桁の数字で入力し、選びます。

- ・ 0は10ボタンを使います。
- ・ 1桁のチャンネルは3つの方法があります。
- ① 1桁のチャンネルボタンを押したあとに、12ボタン(選局)を押す。
- ② 最初に0(10)ボタンを押して1桁目の数字を押す。
- ③ 1桁目のチャンネルボタンを押してから約3秒待つ。

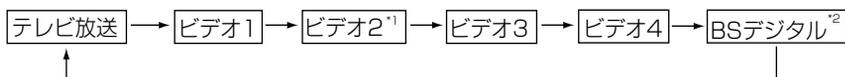
1～12はチャンネル合わせで設定したチャンネル、13～38はCATVのチャンネルを選ぶことができます。

ビデオなどの映像を見るには

入力切換



押すと設定画面が表示されます。
押すたびに、入力が次のように切り換わります。



入力切換
5
ビデオ1
ビデオ2
ビデオ3
ビデオ4
BSデジタル

選択中の設定が矢印で示されます。

*1 メニューの「各種設定」の「ビデオ2 へのBS デコーダー入力」を「自動切換する」または「常に使用する」に設定しているときは「ビデオ2」を選べません。(61ページ)

*2 BSデジタルチューナー用のD4映像入力端子に何も接続されていないときは、「BSデジタル」を選べません。

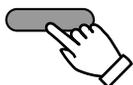
- 数秒間操作をおこなわないと、設定画面が消えます。
- 「BSデジタル」に切り換えるには、BSデジタルチューナーボタンを押しても切り換えることができます。(63ページ)

使
い
だ
ん
の
か
た
の

テ
レ
ビ
を
見
る

チャンネルなどを画面に表示させるには

画面表示



押すと設定画面が表示されます。
画面表示と光サインディスプレイの設定をおこないます。
選んだ設定により画面や光サインディスプレイの表示が変わります。

画面表示
光サイン
入力表示
時計表示
表示なし

選択中の設定が矢印で示されます。

- ・「光サイン」: 光サインディスプレイにチャンネルやビデオ入力の番号を表示します。
- ・「入力表示」: 画面右上にチャンネル番号やビデオ入力名を表示します。
- ・「時計表示」: 画面右下に時計を表示します。
- ・「表示なし」: チャンネルを変えたときや外部入力に切り換えたとき、一定時間チャンネル番号や外部入力を表示します。

- 数秒間操作をおこなわないと、設定画面が消えます。

ご注意

画面表示ボタンを操作するときは、リモコンのふたを閉めた状態で操作してください。(リモコンのふたを開けた状態では操作できません。)

急いで音を消すには

消音



電話がかかってきたときなど、一時的に音を消します。
もう1度押すと、元の音量に戻ります。

- このテレビでBS9チャンネルを選んでもハイビジョン放送は映りません。
- BS5チャンネルのWOWOWを見るには、BSデコーダーが必要です。

お好みの映像にする

必要に応じて、以下の①～③の操作をしてください。
ふだんは画質を選ぶ(①)だけでもお楽しみいただけます。

① 画質を選ぶ

4種類の画質から選びます。

② 映像を調節する (P.31ページ)

選んだ画質を調節します。

③ シアタープロの調節をする (P.48ページ)

①で「シアター」の画質を選んだときはさらに細かな調節ができます。詳しい知識をお持ちの方向けの調節です。

画質を選ぶ



1

映像選択ボタンを押す

設定画面が表示されます。

現在の設定のところに☞マークが表示されます。



●数秒間操作をおこなわないと、通常の画面に戻ります。

2

映像選択ボタンをくり返し押しして、お好みの画質を選ぶ

選んだ画質に切り換わります。

しばらくすると、設定画面が消えます。

映像選択のめやす

スタンダード	ふつうの明るさの部屋でくつきりとした映像を見たいとき
ダイナミック	明るい部屋で明暗のはっきりとしたメリハリのある映像を見たいとき
シアター	映画番組や映画ソフトを楽しむとき
ゲーム	テレビゲームを楽しむとき 明るさをおさえ、輪郭を強調した映像になります

■メニューから画質を選ぶには

- 1 メニューボタンを押してメニューを表示させ、カーソルボタン(◀▶)で「活用設定」を選ぶ



- 2 カーソルボタン(▼)を押して「映像選択」を選び、決定ボタンを押す

設定画面が表示されます。

現在の設定のところに☞マークが表示されます。

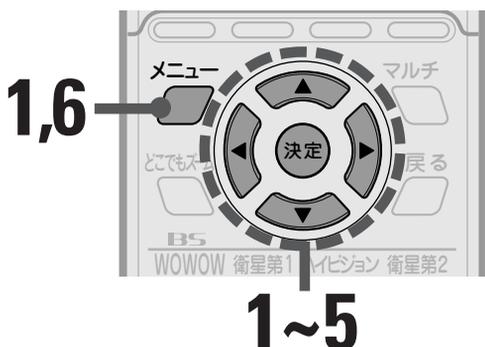
- 3 カーソルボタン(▲▼)を押して画質を選ぶ

選んだ画質に切り換わります。

しばらくすると、設定画面が消えます。

映像を調節する

選んだ画質をお好みに合わせて調節できます。(4種類の画質を別々に調節できます。)



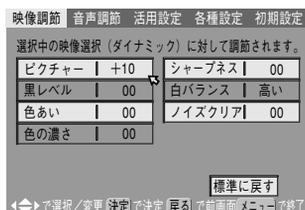
調節項目の内容と調節のめやす

調節項目	◀	▶	調節のめやす
ピクチャー	暗く・淡く	明るく・濃く	明るさ・色の濃さを決める
黒レベル	暗く	明るく	見やすい明るさに
白バランス	高	低	画面全体の色調を選ぶ 高：標準 低：赤みが強くなる
色の濃さ	淡く	濃く	健康的な肌色に
色あい	赤っぽく	緑っぽく	(交互に調節)
シャープネス*	やわらかく	くっきり	好みの輪郭に
ノイズクリア	弱	強	画面のざらつきが少なくなるように調節

* 画質に「シアター」を選んでいるときはシャープネスの調節はできません。シアタープロ設定のHシャープネス、Vシャープネスの調節をおこなってください。(P.48ページ)

1 メニューボタンを押してメニューを表示させ、カーソルボタン(◀▶)で「映像調節」を選ぶ

映像調節メニューが表示されます。



2 カーソルボタン(◀▶▲▼)を押して項目を選び、決定ボタンを押す

調節画面が表示されます。

例:「ピクチャー」を選んだとき



例:「白バランス」を選んだとき



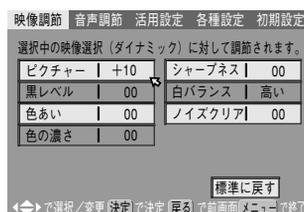
● 数秒間操作をおこなわないと、手順1の画面に戻ります。

3 カーソルボタン(◀▶)で調節する

白バランスの調節はカーソルボタン(▲▼)を使います。

4 調節が終わったら決定ボタンを押す

映像調節メニューに戻ります。



● 決定ボタンのかわりに、戻るボタンを押しても映像調節メニューに戻ります。

5 他の項目も調節するとき は手順2~4をくり返す

6 メニューボタンを押して終了する

お買い上げ時の設定に戻すには

手順2で「標準に戻す」を選び、決定ボタンを押すと、お買い上げ時の設定に戻ります。

使
い
だ
ん
の
か
た
の

画
質
を
選
ぶ
・
映
像
を
調
節
す
る

お好みの音声にする

音声を調節する

お好みの音声に調節できます。

- 「重低音」はAV-32Z1500のみの機能で、AV-36Z1500では表示されません。また、AV-32Z1500でヘッドホンを使用しているときは選ぶことができません。



音声調節のめやす

調節項目	◀	▶
高音	弱く	強く
低音	弱く	強く
左右バランス	左側が大きく	右側が大きく
BBE	「入り」と「切り」の切り換え 「入り」に設定すると、原音に忠実に聞きやすい音を再現します。	
重低音*	「強」、「中」(標準)、「弱」を選択	

*「重低音」はAV-36Z1500では表示されません。

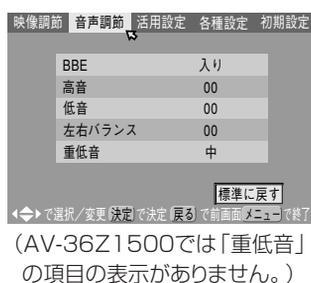
BBEとは

BBEは、音声をより原音に忠実な臨場感ある音で再現する回路です。
このBBE回路によって、音楽のみならず人の声や効果音なども、鮮明で存在感のある音で再現されます。

BBEは、BBE Sound社の登録商標です。

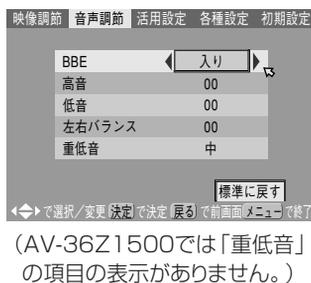
1

メニューボタンを押してメニューを表示させ、カーソルボタン(◀▶)で「音声調節」を選ぶ



2

カーソルボタン(▼)を押して、調節や設定したい項目を選ぶ



3

カーソルボタン(◀▶)を押して調節・設定をする

4

他の項目も調節するときには手順2~3をくり返す

5

メニューボタンを押して終了する

お買い上げ時の設定に戻すには

手順2で「標準に戻す」を選び、決定ボタンを押します。

音声を選ぶ

二重音声放送やステレオ音声放送のときに、聞きたい音声を選びます。



1 音声切換ボタンを押す

設定画面が表示されます。
現在の設定のところに \mathcal{R} マークが表示されます。

音声切換
主音声
副音声
主+副音声

例: 二重音声放送を受信しているとき

- 数秒間操作をおこなわないと、設定画面が消えます。

2 音声切換ボタンをくり返し押し、お好みの音声を選ぶ

押すたびに、次のように音声が切り換わります。

二重音声放送受信中は:

→「主音声」→「副音声」→「主+副音声」

ステレオ放送受信中は:

→「ステレオ」→「モノラル」

しばらくすると、設定画面が消えます。

BS (アナログ) 放送のときは

- BSジャック (50ページ) が「入り」のときは、音声は切り換えられません。
- 有料放送をご覧のときはBSデコーダーで切り換えてください。

ご注意

設定画面に選べる項目が1つしかないときは、音声の切り換えはできません。

BS放送の独立音声を聞く

Aモード音声*で放送されているBS (アナログ) 放送の番組の、テレビ音声と独立音声を切り換えます。 (*「用語解説」575ページ)

- BSジャックが「入り」のときは操作できません。(50ページ)



1 TV/独立ボタンを押す

設定画面が表示されます。
現在の設定のところに \mathcal{R} マークが表示されます。

TV/独立
テレビ音声
独立音声

- 数秒間操作をおこなわないと、設定画面が消えます。

2 TV/独立ボタンをくり返し押し、「独立音声」を選ぶ

独立音声に切り換わります。
しばらくすると、設定画面が消えます。

■ メニューから独立音声を選ぶには

- 1 メニューボタンを押してメニューを表示させ、カーソルボタン(◀▶)で「活用設定」を選ぶ
- 2 カーソルボタン(▼)を押して「TV/独立」を選んで、決定ボタンを押す
設定画面が表示されます。
現在の設定のところに \mathcal{R} マークが表示されます。
- 3 カーソルボタン(▲▼)を押して「独立音声」を選ぶ
独立音声に切り換わります。
しばらくすると、設定画面が消えます。

BS有料放送で独立音声を聞くには

BSデコーダーで切り換えてください。

テレビ音声に戻すには

手順1と手順2をおこない、手順2で「テレビ音声」を選びます。

ふだん
使いた
かたの

音声を調節する・音声を選ぶ・BS放送の独立音声を聞く

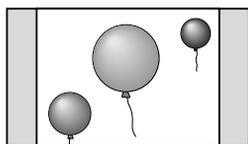
画面サイズの種類

このテレビでは、横縦比(画面サイズ)16:9の横長画面を活かして、いろいろな画面サイズで映像を楽しむことができます。ここでは画面サイズの種類と、その見えかたを説明しています。

ノーマル

- テレビ番組をオリジナルのサイズ(4:3)で見るとき

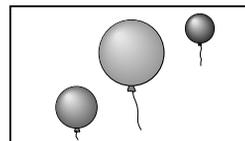
従来のテレビの映像は、横と縦の比率が4:3となっています。映像をこのオリジナルのサイズで映します。このとき、左右に帯が残ります。



シネマ

- 映画番組を見るとき

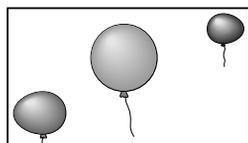
劇場サイズの映画番組や映画ソフトを黒い帯が見えないように拡大します。映像によっては帯が残ることがあります。



パノラマ

- テレビ番組を自然に拡大して見るとき

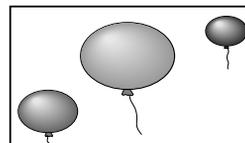
テレビの映像を、不自然に見えないように、横長の画面いっぱいに拡大します。



フル

- テレビ番組を画面いっぱいに拡大して見るとき

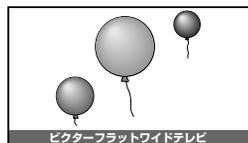
従来のテレビの映像(4:3)を、そのまま画面いっぱいに映します。



字幕パノラマ

- 字幕入りの映画番組を見るとき

映画番組などで画面下側に字幕の入った部分を圧縮して、字幕が切れないようにします。



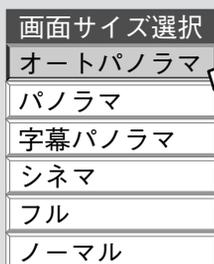
オートパノラマ

- 画面サイズを自動で切り換えたいとき

「パノラマ」(または「ノーマル」)「シネマ」「字幕パノラマ」の中から、最適な画面サイズを自動的に設定します。(右ページもご覧ください。)

画面サイズを変えるときは、ご覧になっている放送や入力によって選べる画面サイズが異なります。

- 従来のテレビ放送やビデオなどのとき



「オートパノラマ」、「パノラマ」、「字幕パノラマ」、「シネマ」、「フル」、「ノーマル」が選べます。

- ハイビジョン* (1125i) やプログレッシブ* (525p、750p)、D4 映像入力* のとき



「パノラマ」、「字幕パノラマ」、「シネマ」、「フル」、「ノーマル」が選べます。

(*「用語解説」
75ページ)

著作権の侵害について

テレビを営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテル等において画面サイズ選択機能(パノラマ)等を利用して、画面の圧縮や引き伸ばし等を行いますと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意ください。

「ノーマルサイズ」ご使用時は

長期間「ノーマル」サイズでご覧になると、画面左右に帯が残る「焼きつき」が発生しやすくなります。また非常に明るい映像でご覧になると、さらに焼きつきが発生しやすくなります。

画面サイズを変える



本体のボタンで操作するときは

画面サイズ選択ボタンを使います。

1 画面サイズ選択ボタンを押す

設定画面が表示されます。
現在の設定のところに \mathcal{M} マークが表示されます。
● 数秒間操作をおこなわないと、設定画面が消えます。

2 画面サイズ選択ボタンをくり返し押し、お好みの画面サイズを選ぶ

選んだ画面サイズに切り換わります。
しばらくすると、設定画面が消えます。

「オートパノラマ」のときは…

- 「パノラマ」サイズになるか「ノーマル」サイズになるかは、設定により異なります。くわしくは「オートパノラマの画面サイズを設定する」(P.36ページ)をご覧ください。
- 黒帯のある映画や暗い映像では、判別のために数秒間時間がかかることがあります。
- 暗いシーンなど、映像によっては動作しないことや、途中で画面サイズが切り換わることがあります。このときは、「オートパノラマ」以外の画面サイズを選んでください。画面サイズが固定されます。

ワイドクリアビジョン放送*を受信すると…

画面サイズは自動的に「シネマ」に切り換わります。
(*「用語解説」P.75ページ)

1 画面サイズボタンを押す

設定画面が表示されます。
現在の設定のところに \mathcal{M} マークが表示されます。

画面サイズ選択	
オートパノラマ	\mathcal{M}
パノラマ	
字幕パノラマ	
シネマ	
フル	
ノーマル	

例:従来のテレビ放送のとき

- 数秒間操作をおこなわないと、設定画面が消えます。

2 画面サイズボタンをくり返し押し、お好みの画面サイズを選ぶ

選んだ画面サイズに切り換わります。
しばらくすると、設定画面が消えます。

- ご覧になっている放送や外部入力端子により、選べる画面サイズが異なります(左ページ参照)。

■ メニューから画面サイズを選択するには

1 メニューボタンを押してメニューを表示させ、カーソルボタン(◀▶)で「活用設定」を選ぶ

映像調節	音声調節	活用設定	各種設定	初期設定
画面サイズ選択	オートパノラマ			
映像選択	ダイナミック			
おはようタイマー	入り			
おトク設定	選んで設定			
自己紹介(機能説明)	切り			
TV/独立	TV			
BSジャック	切り			

2 カーソルボタン(▼)を押して「画面サイズ選択」を選び、決定ボタンを押す

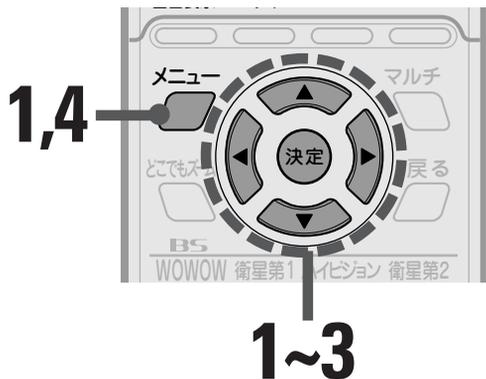
設定画面が表示されます。
現在の設定のところに \mathcal{M} マークが表示されます。
● 数秒間操作をおこなわないと、設定画面が消えます。

3 カーソルボタン(▲▼)を押してお好みの画面サイズを選ぶ

選んだ画面サイズに切り換わります。
しばらくすると、設定画面が消えます。

オートパノラマの画面サイズを設定する

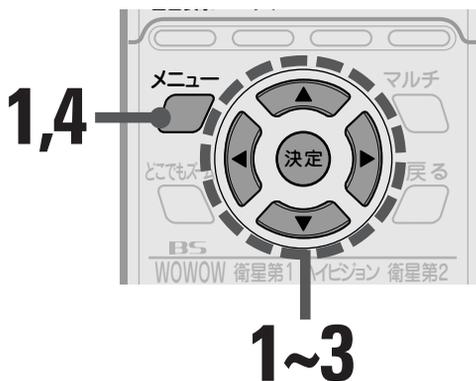
オートパノラマのとき、画面サイズ(横:縦の比率)4:3の映像を、画面いっぱい(16:9)に拡大して映すか、画面サイズ4:3のまま(16:9)で映すかを設定します。



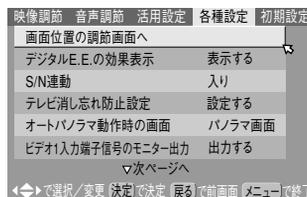
- 1 メニューボタンを押してメニューを表示させ、カーソルボタン(◀▶)で「各種設定」を選ぶ
- 2 カーソルボタン(▼)を押して「オートパノラマ動作時の画面」を選ぶ
- 3 カーソルボタン(◀▶)を押して設定する
 - 「ノーマル画面」:
画面サイズが4:3の画面になります。
パノラマ画面での映像の変形が気になるときに選びます。
 - 「パノラマ画面」:
画面いっぱいの映像になります。
- 4 メニューボタンを押して終了する

画面の位置を調節する

映画の字幕が隠れてしまうときなどに、画面の上下の位置を調節します。



- 1 メニューボタンを押してメニューを表示させ、カーソルボタン(◀▶)で「各種設定」を選ぶ



- 2 カーソルボタン(▼)を押して「画面位置の調節画面へ」を選び、決定ボタンを押す

調節画面が表示されます。



3 カーソルボタン(▲▼)を 押して画面の位置を調節 する

- センターに戻すときは、カーソルボタン(◀)で「センターへ戻す」を選んで決定ボタンを押します。

4 メニューボタンを押して 終了する

ご注意

- ノーマルサイズでご覧になっているときは、画面の上下移動はできません。
- 画面サイズを切り換えると、画面の上下移動の設定は解除されます。

指定した時間に電源を 切る(オフタイマー機能)

テレビを見ながら寝てしまいそうなどときに、テレビの消し忘れを防ぎます。設定した時間が過ぎると自動的に電源が切れます。



1,2

1 オフタイマーボタンを押す

設定画面が表示されます。
現在の設定のところにⓂマークが表示されます。

オフタイマー
切り(解除)
30分
1時間
1時間30分
2時間

- 数秒間操作をおこなわないと、設定画面が消えます。

2 オフタイマーボタンをくり 返し押して、設定したい残り 時間を選ぶ

押すたびに、設定時間が変わります。
しばらくすると設定画面が消えて、画面右下に
残り時間が表示されます。

残り時間表示

残り時間はテレビの操作をすると消えます。
ただし、動作3分前になると、残り時間が強制的に表示されます。

再設定または解除するには

オフタイマーボタンを押し、設定画面を表示して、設定し直します。

オートパノラマの画面サイズを設定する

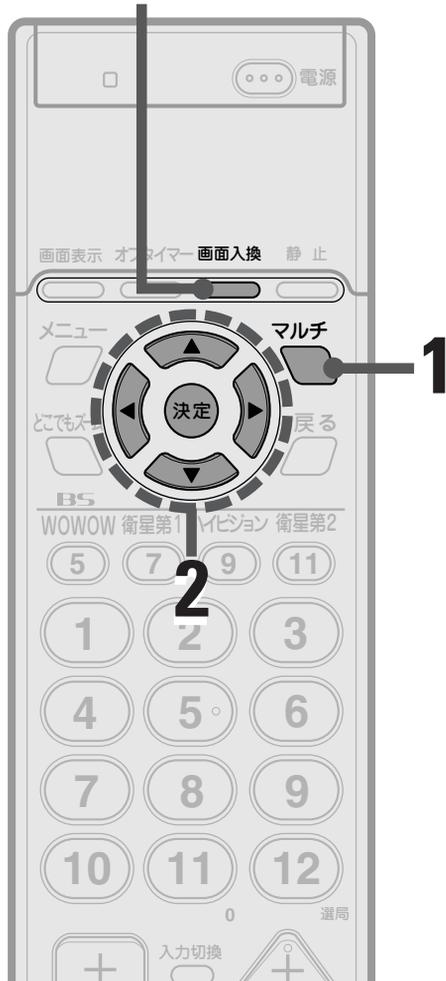
便利な機能で
楽しむ

画面の位置を調節する・指定した時間に電源を切る

2つの番組を同時に楽しむ(2画面)

異なる番組やビデオなどの映像を、2つの画面で同時に楽しむことができます。

画面入換ボタン



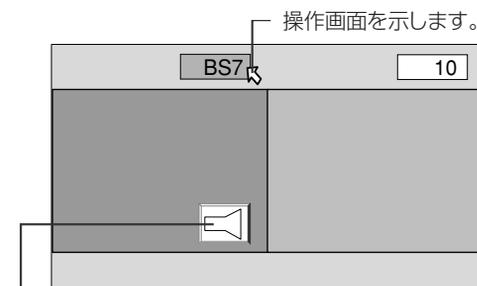
1 マルチボタンを押して、画面に選択表示を出す



2 カーソルボタン(◀▶)を押して「2画面」を選び、決定ボタンを押す

2画面表示になります。それまでご覧になっていた画面が左画面になります(操作画面)。

- ご覧になっている映像によっては、片側の画面が16:9のワイド画面になります。



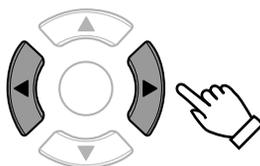
スピーカーから音が出ていることを示します。(ヘッドホンをつないでいるときは、ヘッドホンのマークになり、スピーカーから音声は聞こえません。)

2画面で見ることができる組み合わせ

		右画面										
		テレビ	ビデオ1	ビデオ2	ビデオ3	ビデオ4	BSデジタルチューナー					
左画面	テレビ	VHF/UHF/CATV	○*	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		BS(アナログ)	○	×	○	×	○	○	×	○	○	×
	ビデオ1	映像・S映像入力	○	○	×	×	○	○	×	○	○	×
		D4映像入力	○	○	×	×	○	○	×	○	○	×
	ビデオ2		○	○	○	×	×	○	×	○	×	
	ビデオ3	映像・S映像入力	○	○	○	×	○	×	×	○	×	
		D4映像入力	○	○	○	×	○	×	×	○	×	
	ビデオ4		○	○	○	×	○	○	×	×	×	
	BSデジタルチューナー		○	○	○	×	○	○	×	○	×	

*左右両方の画面に同じチャンネルを映すことはできません。

操作画面を変えるには



操作画面を変えるにはカーソルボタン(◀▶)を押します。

2画面にしたときは、左画面が操作できる画面(操作画面)になっています。音声は操作画面の音声スピーカー(またはヘッドホン)から聞こえてきます。

左右の画面を入れ換えるには

画面入換



画面入換ボタンを押します。左右の画面が入れ換わります。(操作画面の位置は入れ換わりません。)

メモ機能を使う(静止画)

1画面に戻すには

ご覧になりたい方の画面を操作画面にして、決定ボタンを押します。選んだ画面の映像が1画面になります。

または、手順1と手順2をおこない、手順2で「1画面」を選び、決定ボタンを押します。操作画面の映像が1画面になります。

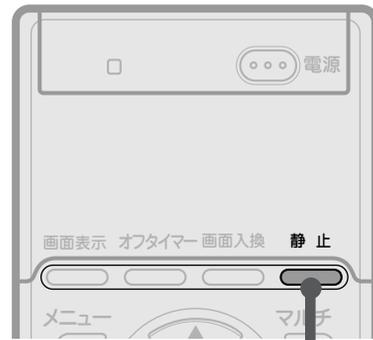
ご注意

2画面中は…

- 次のボタンは操作できません。
静止、どこでもズーム、ナチュラルシネマ、画面サイズ
- 右画面では音声切換(☞33ページ)はできません。
- オートパノラマ機能(☞34ページ)は働きません。

今見ている映像を、静止画面で見ることができます。

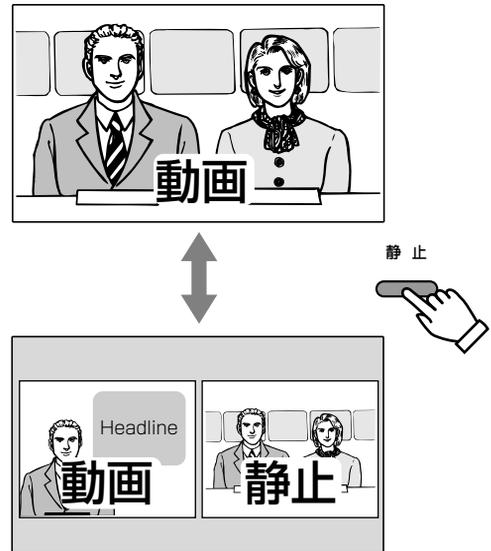
応募先の住所や、料理番組のレシピなどをメモするとき便利です。同時に今まで見ていた番組も楽しめます。



静止ボタン

静止させたい場面で、静止ボタンを押す

押すたびに、次のように画面が切り換わります。



- メニューボタンを押すと、静止が解除され、メニューが表示されます。

ご注意

2画面、裏番組、番組一覧を表示中は静止ボタンは使えません。

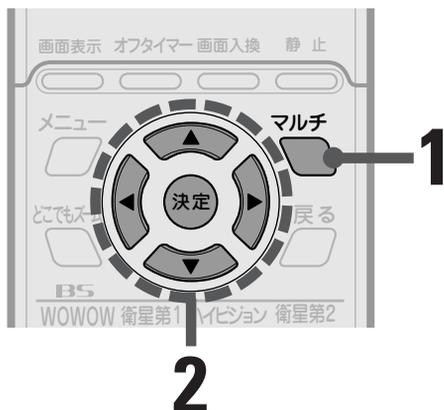
2つの番組を同時に楽しむ・メモ機能を使う

便利な機能で楽しむ

裏番組を見る

現在見ている番組のほかに、3つの番組(裏番組)を同時に映すことができます。

- 裏番組は静止画(音声無し)で表示されます。
- 裏番組として表示できるのはVHF/UHF/CATVのチャンネルです。

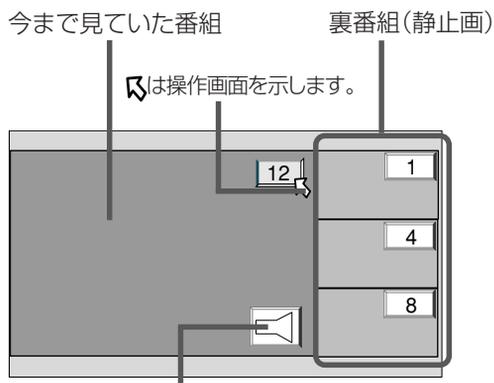


1 マルチボタンを押して、画面に選択表示を出す



2 カーソルボタン(◀▶)を押して「裏番組」を選び、決定ボタンを押す

次のような画面が表示されます。



スピーカーから音が出ていることを示します。
(ヘッドホンをつないでいるときは、ヘッドホンのマークになります。)

裏番組の静止画は、上から順番に新しい画像に切り換わります。

裏番組を1画面で見るとは

見たい裏番組をカーソルボタン(▲▼◀▶)で選び、決定ボタンを押します。

裏番組のチャンネルを変えるには

- 1 カーソルボタン(▲▼◀▶)で操作したい裏番組の映像を選びます。
- 2 チャンネル数字ボタンまたはチャンネル+/-ボタンでチャンネルを変えます。

1画面に戻すには

手順1と手順2をおこない、手順2で「1画面」を選び、決定ボタンを押します。左画面の映像が1画面になります。

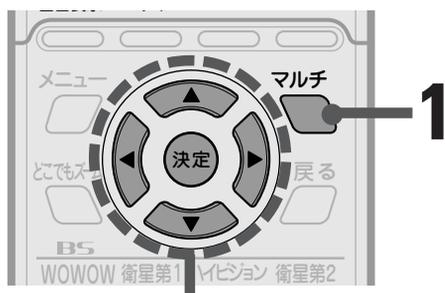
ご注意

次のときは裏番組を表示できません。

- ハイビジョン(1125i)やプログレッシブ(525p、750p)をご覧のとき
- ビデオ入力、BSデジタルチューナー入力をご覧のとき

放送されている番組を一覧表示する(番組一覧)

現在放送されている番組を一度に表示します。どのチャンネルでどんな番組が放送されているのかを見ながら、番組を選べます。



2~4

1 マルチボタンを押し、画面に選択表示を出す



選択表示

2 カーソルボタン(◀▶)を押し、「番組一覧」を選び、決定ボタンを押す

画面が12分割されて、番組が静止画で映ります。(音声は聞こえません。)

1	2	3	4
5	6	7	8
9	10	11	12

受信できる放送局が12以上あるときは、カーソルボタン(▲▼)を押すと、番組一覧の続きを見ることができます。

- 一通り分割表示の一覧が終わると、左上の画面から順番に、数秒間ずつ動画が再生されます。(このときは音声も聞こえます。)
- 番組一覧で表示できるチャンネルは、チャンネル+/-ボタンで選局できるチャンネルです。(52、55、58ページ)

3 カーソルボタン(◀▶▲▼)を押して見たい番組を選ぶ

4 決定ボタンを押す

選んだチャンネルが1画面で映ります。

BSジャック中は

BSジャック(50ページ)が「入り」のときは、BSジャックしているチャンネルだけが番組一覧に表示されます。

ご注意

番組一覧中は…

- オートパノラマ機能(34ページ)は働きません。
- 次のボタンは操作できません。チャンネル+/-、入力切替、BSデジタルチューナー、映像選択、音声切替、TV/独立、画面サイズ、オフタイマー、画面入換、静止、どこでもズーム、ナチュラルシネマ、BSジャック、戻る
- メニューボタンを押すと、番組一覧は解除され、メニューが表示されます。

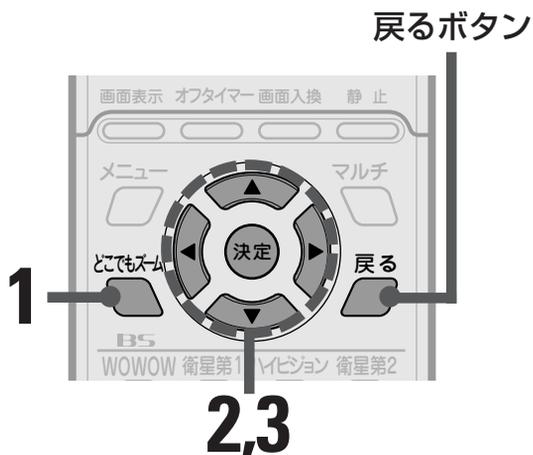
裏番組を見る・放送されている番組を一覧表示する

便利な機能で楽しむ

見たいところを拡大する(どこでもズーム)

画面の気になる部分を拡大することができます。

- どこでもズーム機能で拡大された映像は、デジタル処理により拡大しているため、元の映像よりも粗い感じになります。



1 どこでもズームボタンを押す

画面に拡大範囲をしめす枠が表示されます。(このとき画面サイズはフルに変わります。)



拡大される範囲(ズーム枠)

2 カーソルボタン(◀▶▲▼)で、ズームしたい場所に枠を移動させる



ズーム枠

- ズーム枠は拡大したい部分を指定するめやすの枠です。実際に拡大される位置や場所は異なることがあります。

3 決定ボタンを押す

ズーム枠で囲まれた範囲が、画面いっぱいに表示されます。



ズーム中に拡大したい部分を移動するには
カーソルボタン(◀▶▲▼)を押して拡大したい部分を移動することができます。

ズームする部分を選び直すには
ズーム後に戻るボタンを押します。
手順2に戻ります。

元の大きさに戻すには
どこでもズームボタンを押します。
ズームが解除されて、元の大きさの映像に戻ります。

ご注意

次のボタンを操作すると「どこでもズーム」は解除されます。

メニューボタン、音量ボタン、消音ボタン、入力切替ボタン、チャンネル数字ボタン、チャンネル+/-ボタン

映画に最適な映像にする

映画ボタンを押すと、番組や映画ソフトに最適な画面設定になります。



映画ボタンを押す

「入り」にすると、画面サイズ、映像選択、デジタルE.E.センサー、白バランスが自動的に設定されます。押すたびに「入り」「切り」が切り換わります。「入り」にすると、画面に「映画に最適な映像設定にしました。」と表示されます。

映画ボタンを使うときは

- 2画面中は映画ボタンを押しても、画面サイズは設定されません。
- 次のようなときは映画ボタンの設定は「切り」になります。
 - ・ワイドクリアビジョン放送を受信したとき
 - ・チャンネルや入力を切り換えたとき
 - ・S1映像信号が入力されたとき

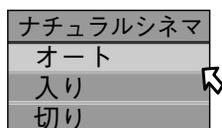
フィルム撮影された映画などをキレイに見る

フィルム撮影された映画やアニメをご覧になるときに、動きが速いところの輪郭がぼんやりと見えることがあります。ナチュラルシネマを使うと、動きの速いところもぼんやり感のない映像でご覧になれます。



1 ナチュラルシネマボタンを押す

設定画面が表示されます。現在の設定のところに \mathcal{R} マークが表示されます。



- 数秒間操作をおこなわないと、設定画面が消えます。

2 ナチュラルシネマボタンをくり返し押して設定する

押すたびに、「オート」「入り」「切り」が切り換わります。

- 「オート」:
映像に合わせて自動的に「入り」「切り」します。
- 「入り」:
常にナチュラルシネマを使います。
- 「切り」:
そのままの映像で表示します。

しばらくすると、設定画面が消えます。

ナチュラルシネマに関するお願い

- 通常は「オート」に設定してください。
- 地上波放送などではナチュラルシネマを「入り」にすると、輪郭が二重になったり、不自然な映像になることがあります。
- 2画面中や裏番組表示中、番組一覧中はナチュラルシネマは使えません。
- 次のようなときはナチュラルシネマの設定は「オート」になります。
 - ・ワイドクリアビジョン放送を受信したとき
 - ・チャンネルや入力を切り換えたとき
 - ・2画面や裏番組、番組一覧に画面を切り換えたとき
 - ・D4映像入力端子につないだ機器からの映像を見ているとき
- プロGRESSIVE (525pや750p) を見ているときは切り換えできません。

見たいところを拡大する・映画に最適な映像にする

便利な機能で楽しむ

フィルム撮影された映画などをキレイに見る

節電機能を使うには (おトク設定)

このテレビには次のような節電機能があります。「おトク設定」メニューを使って、節電機能をすべて使うか、選んで使うか、節電機能を使わないかの設定を行います(おトク機能)。

節電機能の種類

おトク機能

① デジタルE.E.:

部屋の明るさに合わせて、画面の明るさを自動的に調節します。節電になり、目にやさしい機能です。

- 「明るめ」「標準」「ひかえめ」「切り」から選びます。

Ecology & Economy(目にやさしい省電力)+ Electronic Eye(電子の目)の略です。

② 無信号電源オートオフ:

テレビの消し忘れを防ぐ機能です。放送終了後やビデオの再生終了後、約4分間経過すると電源を切って節電します。

- 「する」「しない」を選びます。

③ 深夜電源オートオフ:

設定された時間になると、テレビの電源を切って節電する機能です。

- 「午前0時」「午前1時」「午前2時」「しない」から選びます。

おトク以外の節電機能

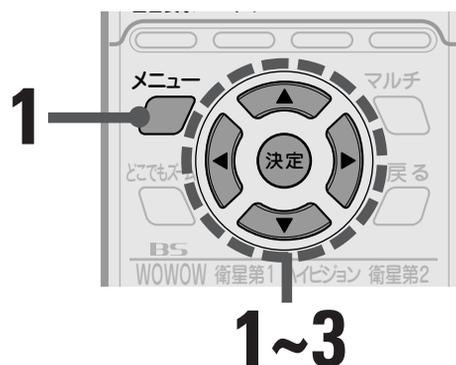
テレビ消し忘れ防止(☎46ページ):

テレビの操作を3時間以上しなかったときに、テレビの電源を自動的に切ります。テレビの消し忘れを防ぐ機能です。

待機状態のときに節電をする

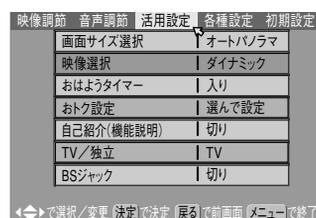
「AVコンピュリンクを使えるように設定する」(☎68ページ)の設定を「使用しない」にしてください。リモコンまたは本体の電源ボタンを押して、テレビの電源を切ったとき(待機状態)の消費電力を抑えることができます。

3つの節電機能をすべて使う



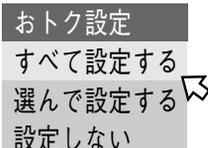
1

メニューボタンを押してメニューを表示させ、カーソルボタン(◀▶)で「活用設定」を選ぶ



2

カーソルボタン(▼)を押して「おトク設定」を選び、決定ボタンを押す



3

カーソルボタン(▲▼)を押して「すべて設定する」を選び、決定ボタンを押す

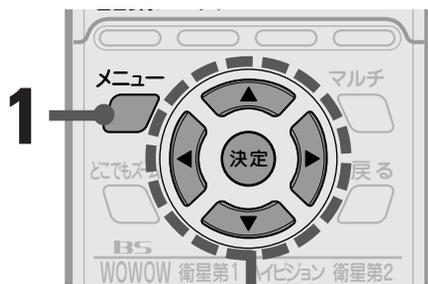
設定の内容が数秒間表示されます。

すべて設定

次のように設定しました

デジタル E.E.	: 標準
無信号電源オートオフ	: する
深夜電源オートオフ	: 午前2時

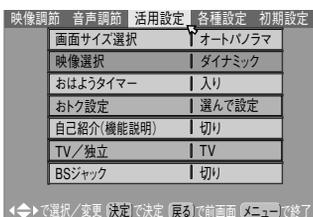
3つの節電機能から選んで使う



1~6

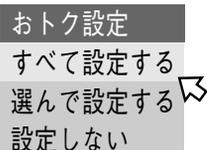
1

メニューボタンを押してメニューを表示させ、カーソルボタン(◀▶)で「活用設定」を選ぶ



2

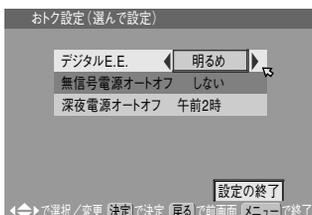
カーソルボタン(▼)を押して「おトク設定」を選び、決定ボタンを押す



3

カーソルボタン(▲▼)を押して「選んで設定する」を選び、決定ボタンを押す

設定画面が表示されます。



4

カーソルボタン(▲▼◀▶)を押して必要な項目を設定する

- カーソルボタン(▲▼)で、設定する項目を選ぶ
- カーソルボタン(◀▶)で、設定値を選ぶ

5

カーソルボタン(▼)を押して「設定の終了」を選ぶ

6

決定ボタンを押す

設定画面が消えます。

おトク機能を使わないときは

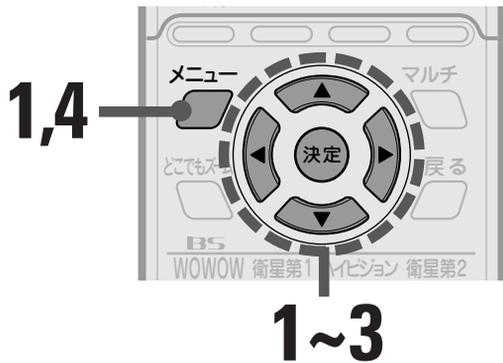
手順1~手順3をおこない、手順3で「設定しない」を選び、決定ボタンを押します。

3つの節電機能をすべて使う・3つの節電機能から選んで使う

こんなことも
できます

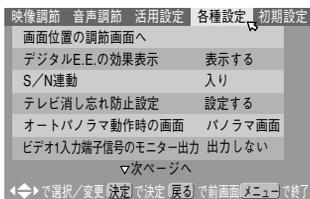
テレビの消し忘れを防ぐ

何も操作しない状態が約3時間以上続くと、自動的に電源が切れるように設定できます。



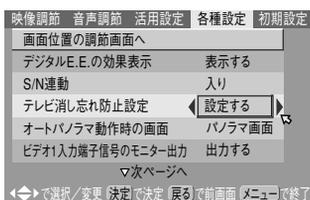
1

メニューボタンを押してメニューを表示させ、カーソルボタン(◀▶)で「各種設定」を選ぶ



2

カーソルボタン(▼)を押して「テレビの消し忘れ防止設定」を選ぶ



3

カーソルボタン(◀▶)を押して設定を選ぶ

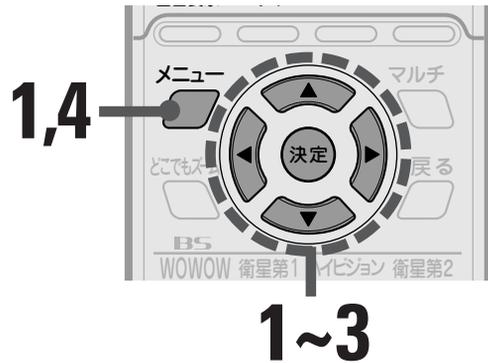
- 「設定する」:
何も操作しない状態が約3時間続くと、自動的に電源が切れます。
- 「設定しない」:
この機能は働きません。

4

メニューボタンを押して終了する

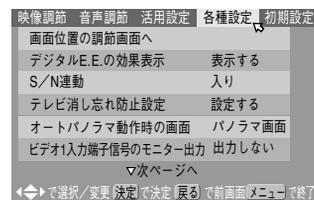
デジタルE.E.の効果を表示する

部屋の明るさが変化したとき、デジタルE.E.の効果レベルがハートマークでテレビ画面に表示されます。



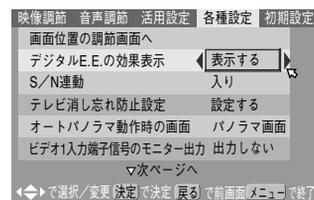
1

メニューボタンを押してメニューを表示させ、カーソルボタン(◀▶)で「各種設定」を選ぶ



2

カーソルボタン(▼)を押して「デジタルE.E.の効果表示」を選ぶ



3

カーソルボタン(◀▶)を押して設定を選ぶ

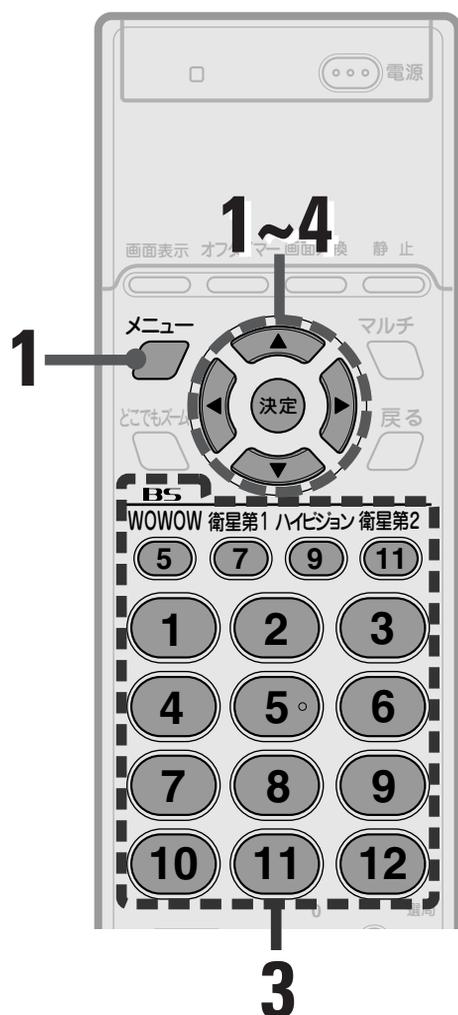
- 「表示する」:
部屋の明るさが変化したとき、デジタルE.E.の効果のレベルがハートマークでテレビ画面に表示されます。
- 「表示しない」:
デジタルE.E.の効果のレベルは表示されません。

4

メニューボタンを押して終了する

おはようタイマーを設定する

設定した時刻になると自動的にテレビの電源が入ります。お好きな時刻とチャンネルを設定できます。
準備: 26ページの「時計を合わせる」にしたがって時計の設定をおこなってください。



おはようタイマーの設定について

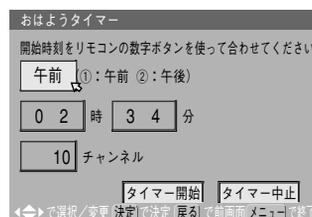
- **午前・午後の設定**
チャンネル数字ボタンで設定します。
午前なら「1」、午後なら「2」を押します。
- **時刻の設定**
チャンネル数字ボタンで電源を入れたい時刻を入力します。
- **チャンネルの設定**
電源が入ったときに映したいチャンネルを選びます。
VHF/UHF/CATVチャンネルは、チャンネル数字ボタンで選びます。
BSチャンネルは、BSチャンネルボタンで選びます。

ご注意

電源プラグを抜くと、おはようタイマーは動きません。

1 メニューボタンを押してメニューを表示させ、カーソルボタン(◀▶)で「活用設定」を選ぶ

2 カーソルボタン(▼)を押して「おはようタイマー」を選び、決定ボタンを押す



3 カーソルボタン(◀▶▲▼)とチャンネル数字ボタンを押して順番に項目を設定する

- 設定のしかたは、左記の「おはようタイマーの設定について」をご覧ください。

設定を途中でやり直すには
カーソルボタン(◀▶▲▼)で他の項目に移動できます。

4 カーソルボタン(◀▶▲▼)を押して「タイマー開始」を選び、決定ボタンを押す
オンタイマーランプが点灯します。

リモコンまたは本体の電源ボタンを押して電源を切ったとき、設定された時間になると自動的にテレビの電源が入ります。

「おはようタイマー」を止めるには
手順4で「タイマー中止」を選びます。

「おはようタイマー」の設定をあとから変えるには
「おはようタイマー」で設定した時刻とチャンネルは記憶されます。
設定した時刻とチャンネルを変えるには、上記の手順で設定し直します。

テレビの消し忘れを防ぐ、デジタルE.E.の効果を表示する

こんなことも
できます

おはようタイマーを設定する

シアタープロを設定する

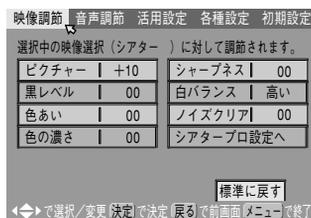
映像選択で「シアター」を選択しているときは、さらに細かい映像の調節ができます。(通常は、お買い上げ時の設定のままで十分な画質になるように調節されています。)

シアタープロの設定は、ご覧になる映像をより細かく調節する機能です。設定できる項目は、微妙な調節をおこなうために専門的な内容になっています。調節するときは、少しずつ設定値を変更して変化を確認しながら、設定項目の内容を把握されることをおすすめします。

準備: 映像選択で「シアター」を選んでください。(※30 ページ)

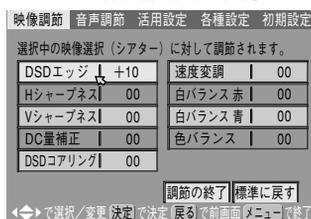


1 メニューボタンを押してメニューを表示させ、カーソルボタン(◀▶)で「映像調節」を選ぶ



2 カーソルボタン(◀▶▲▼)を押して「シアタープロ設定へ」を選び、決定ボタンを押す

シアタープロ設定画面が表示されます。



3 カーソルボタン(◀▶▲▼)を押して調節したい項目を選び、決定ボタンを押す

調節画面が表示されます。

例: 「DSDエッジ」を選んだとき



例: 「白バランス 赤」を選んだとき



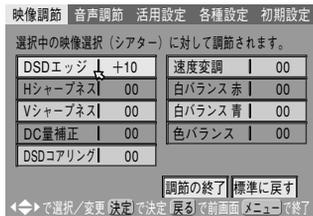
4 カーソルボタン(◀▶)を押して調節する

● 数秒間、操作を行わないと、手順2の画面に戻ります。

5

決定ボタンを押す

シアタープロ設定画面に戻ります。



6

他の項目も調節するとき は手順3～5をくり返す

7

カーソルボタン(◀▶▲▼) を押して「調節の終了」を 選び、決定ボタンを押す

8

メニューボタンを押して 終了する

お買い上げ時の設定に戻すには

手順1～手順3をおこない、手順3で「標準に戻す」を選び、決定ボタンを押します。

「シアタープロ」の設定について

●DSDエッジ:

文字やイラストなどの輪郭部の明るさの変化を急峻きゅうしゅんにして、映像の輪郭をきちんと見せる効果があります。設定値を大きくしすぎると、風景などの映像が不自然になることがあります。
(設定値: 輪郭をつけない -30...+30 輪郭をつける)

●Hシャープネス、Vシャープネス:

映像の輪郭部に、明るいところはより明るく、暗い部分はより暗い信号を加えて、輪郭を強調してはっきりとした映像にします。調節するときにはHシャープネス、Vシャープネスを交互に調節します。数値を大きくしすぎると、加えた信号が目立ち、不自然な映像になることがあります。
(設定値: 輪郭を強調しない -30...+30 輪郭を強調する)

●DC量補正:

全体に明るい画面のとき、あるいは全体に暗い画面のときの黒の再現性を補正します。「黒レベル」調節で画面を明るくすると、本来黒い部分が白っぽく感じたり、その反対に、暗くすると黒い部分がつぶれ気味になり、見にくくなる場合があります。そのようなときにはDC量補正を調節して、バランスをとってください。
(設定値: 黒みを増やす -30...+30 黒みを減らす)

●DSDコアリング:

画面のざらざら感(ノイズ)を抑えるため、原因となる微小信号成分を除去します。よりノイズを抑えたいときに+側に調節します。
(設定値: あまりノイズを除去しない -5...+5 よりノイズを除去する)

●速度変調:

映像の縦線の輪郭強度度を調節します。通常は、忠実な映像でご覧いただくために、設定は「0」のままでお使いください。忠実な映像ではシャッキリ感が不足していると感じたときに、少しだけ補正してください。
(設定値: 補正しない 0...+15 補正する)

●白バランス 赤、白バランス 青:

映像の基準となる白をより白く見えるように調節する項目です。調節するときには「白バランス赤」と「白バランス青」を交互に調節して、白が白らしく見えるように調節します。
(設定値: 赤みをつけない -30...+30 赤みをつける)
(設定値: 青みをつけない -30...+30 青みをつける)

●色バランス:

肌色の調節をしたあと、他の色のバランスを整えるときに使います。映像調節の「色合い」で肌色を調節すると、他の色もわずかに変化してしまいます。(例: 肌色を調節したら、緑の葉が少し黄色味がかかった葉になってしまった。)このようなとき、お好みに調節した肌色はそのままに、青みだけを変化させることができます。肌色以外の色が自然な色になるように調節してください。
(設定値: 青みを弱くする -5...+5 青みを強くする)

シアタープロを設定する

こんなことも
できます

BS放送のチャンネルを固定する/タイマー録画する

BSチューナーが内蔵されていないビデオデッキでBS放送を録画したいときは、あやまって別のチャンネルを録画することを防ぐため、BSチャンネルを固定(BSジャック)します。



BSジャックとは

本機のBS (アナログ) チューナーを、接続されているビデオデッキでの録画用に固定する機能です。そのためBSジャック中は、BS放送のチャンネルや音声を切り換えることはできません。(地上波放送やCATV、ビデオ入力は見ることができます。)

ご注意

BSジャックを「入り(固定)」にして録画しているときに本機の電源を切るときは、リモコンまたは本体の電源ボタンで切ってください。電源プラグを抜いて電源を切ると、モニター/BS出力端子からBS放送の映像と音声は出力されませんので、録画が中断されます。

1 録画したいBSチャンネルを選ぶ

● BSチャンネル以外では設定できません。

2 BSジャックボタンを押す

設定画面が表示されます。現在の設定のところにBマークが表示されます。

BSジャック	
切り	
入り (BS固定)	B

● 数秒間操作をおこなわないと、設定画面が消えます。

3 BSジャックボタンをくり返し押し、「入り(BS固定)」を選ぶ

BSジャックランプが点灯します。しばらくすると、設定画面が消えて、「BSチャンネルを固定しました。」と表示されます。

■メニューから選ぶ

● BSチャンネル以外では設定できません。

1 メニューボタンを押してメニューを表示させ、カーソルボタン(◀▶)で「活用設定」を選ぶ

映像調節	音声調節	活用設定	各種設定	初期設定
画面サイズ選択	オートパノラマ			
映像選択	ダイナミック			
おはようタイマー	入り			
おトク設定	選んで設定			
自己紹介(機能説明)	切り			
TV/独立	TV			
BSジャック	切り			

2 カーソルボタン(▼)を押して「BSジャック」を選び、決定ボタンを押す

設定画面が表示されます。現在の設定のところにBマークが表示されます。

3 カーソルボタン(▲▼)を押して「入り(BS固定)」を選ぶ

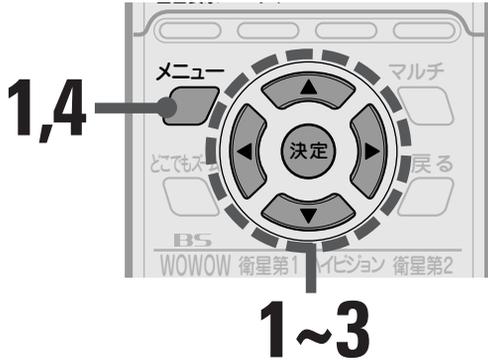
BSジャックランプが点灯します。しばらくすると、設定画面が消えて、「BSチャンネルを固定しました。」と表示されます。

BSジャックを切るときは

手順1～手順3をおこない、手順3で「切り」を選びます。

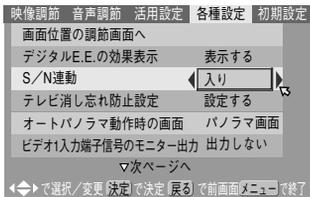
本来の解像度で表示する

本機はノイズを抑えた見やすい映像でご覧いただく「S/N連動」機能を持っています。通常は、「S/N連動」を「入り」にしてご使用ください。ノイズを抑えた見やすい映像よりも、解像度を優先したい場合は、「切り」に設定してください。



1 メニューボタンを押してメニューを表示させ、カーソルボタン(◀▶)で「各種設定」を選ぶ

2 カーソルボタン(▼)を押して「S/N連動」を選ぶ



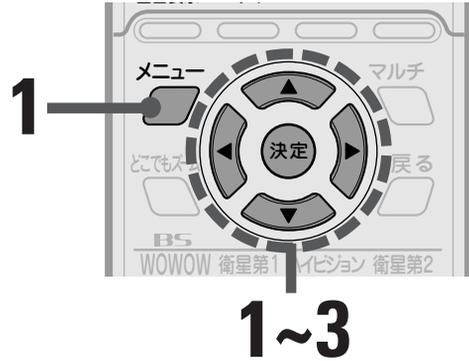
3 カーソルボタン(◀▶)を押して「入り」「切り」を選ぶ

- 「入り」:
ノイズを抑えた見やすい映像になります。
- 「切り」:
本来の解像度で映像を表示します。

4 メニューボタンを押して終了する

自己紹介機能を使う

本機には自己紹介機能があります。本機の持っている機能を自動的に紹介する機能です。



1 メニューボタンを押してメニューを表示させ、カーソルボタン(◀▶)で「活用設定」を選ぶ



2 カーソルボタン(▼)を押して「自己紹介(機能説明)」を選び、決定ボタンを押す



3 カーソルボタン(▲▼)を押して「入り」を選び、決定ボタンを押す

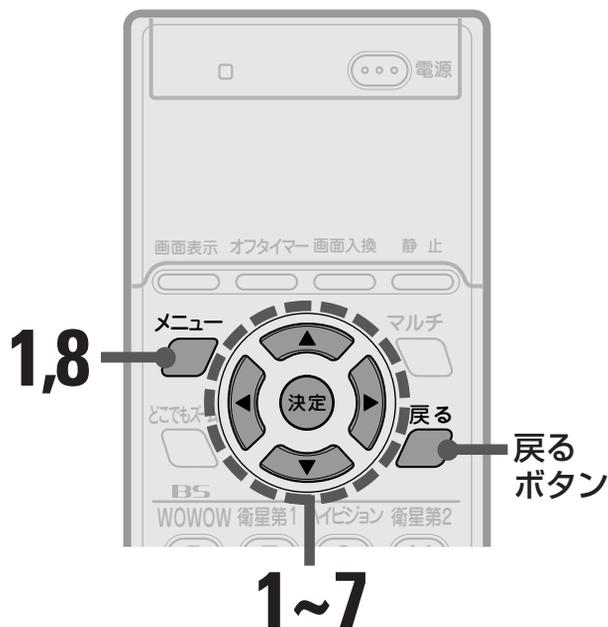
「どこでもズーム」、「デジタルE.E.」の順に自己紹介をおこないます。

自己紹介を止めるには

手順1～手順3をおこない、手順3で「切り」を選び、決定ボタンを押します。画面には「自己紹介(機能説明)を中止しました」と表示されます。

チャンネルをひとつずつ設定する

各チャンネルを個別に設定します。「チャンネルを一括して設定する」では全く受信できないときや、一部のチャンネルが受信できないときにこの設定をおこないます。
また、空きチャンネルや画面表示の設定を変更できます。

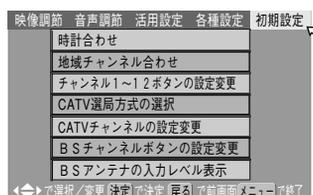


- 設定を途中でやり直すには
戻るボタンを押します。
ひとつ前の画面に戻ります。

チャンネルボタン設定の項目について

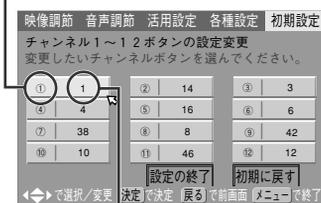
- 「見るチャンネル」:
そのチャンネル数字ボタンを押したときに受信するチャンネルを選びます。
(1~12:VHF放送、13~62:UHF放送、C13~C38:CATV放送)
- 「画面の表示」:
テレビ画面に表示するチャンネル番号を選びます。
(お買い上げ時は、押したチャンネル数字ボタンの番号が表示されるように設定されています。)
- 「＋ボタン選局」:
チャンネル＋／－ボタンでそのチャンネルを選べるようにするか、しないかの設定をします。(チャンネルスキップ)
放送を受信していないチャンネルをスキップしたいときは、「見ない」を選びます。
- 「GRT(ゴースト低減)」:
ゴースト(映像が2重・3重になって映る現象)を低減するか、しないかの設定をします。
通常は「入り」を選びます。「地域チャンネル合わせ」をおこなうと、自動的に「入り」に設定されます。ただし、1または2チャンネルでビデオを見るときのために、1、2チャンネルのゴースト低減機能は「切り」に設定されています。)
- 「受信微調整」:
受信状態が悪いときに調整します。最も映像がきれいに映るように調整します。

- 1 メニューボタンを押してメニューを表示させ、カーソルボタン(◀▶)で「初期設定」を選ぶ



- 2 カーソルボタン(▼)を押して「チャンネル1~12ボタンの設定変更」を選び、決定ボタンを押す

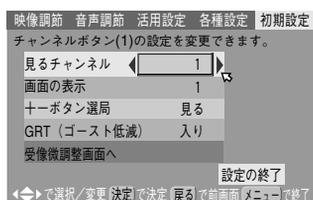
チャンネル数字ボタンの番号



受信するチャンネルの番号
(例:「23区」のとき)

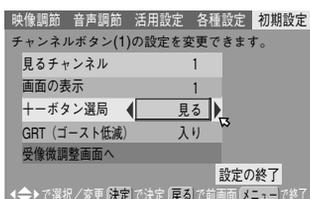
- 3 カーソルボタン(◀▶▲▼)を押して変更したいチャンネル数字ボタンを選び、決定ボタンを押す

設定画面に切り換わります。
また、選んだチャンネル数字ボタンに設定されているチャンネルに切り換わります。



4 カーソルボタン(▲▼)を押して、調節したい項目を選ぶ

- 各項目の内容は、左ページの「チャンネルボタン設定の項目について」をご覧ください。



空きチャンネルに受信できる
他のチャンネルを割り当てるには

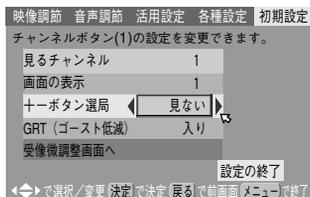
- 1 手順1～手順3をおこない、手順3で放送を受信していないチャンネル数字ボタンを選ぶ
- 2 手順4で「見るチャンネル」を選ぶ
- 3 受信できるチャンネルの番号をカーソルボタン(◀▶)で選ぶ

チャンネルの画面表示を変えるには

例えば、42チャンネルを選んだときに、画面表示も「42」になるように設定できます。

- 1 手順1～手順3をおこない、手順3で画面表示を変更したいチャンネル数字ボタンを選ぶ
- 2 手順4で「画面の表示」を選ぶ
- 3 表示させたい番号をカーソルボタン(◀▶)で選ぶ

5 カーソルボタン(◀▶)を押して、設定を変更する



- 受像微調整をおこなうには
決定ボタンを押して調整画面を表示させ、カーソルボタン(◀▶)を押して調整します。



6 他のチャンネル数字ボタンの設定も変更するとき、戻るボタンを押す

- 手順3に戻ります。
- 手順3～手順6をくり返して設定します。

7 カーソルボタン(▲▼)を押して「設定の終了」を選び、決定ボタンを押す



8 メニューボタンを押して終了する

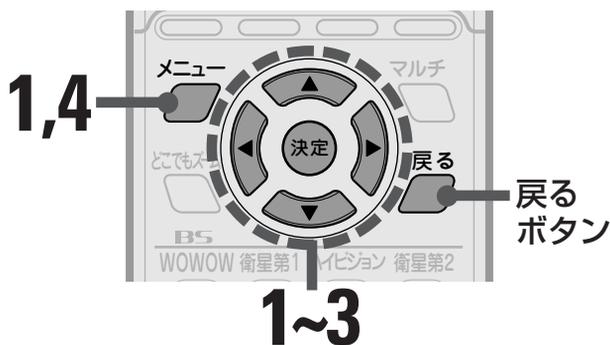
CATVチャンネルを設定する

CATVチャンネルの選局方法を選ぶ

CATVをご覧の方は、まずこちらの設定をおこなってください。

チャンネル番号をチャンネル数字ボタンで直接入力して選局することができます。

- CATVをご覧にならない場合、CATVをご覧の場合でも受信できるチャンネル数が12以下のときは、この設定は必要ありません。受信できるチャンネル数が12以下のときは、チャンネルを個別に設定するには「チャンネルをひとつずつ設定する」(P.52ページ)をご覧ください。



- 設定を途中でやり直すには戻るボタンを押します。ひとつ前の画面に戻ります。

CATVについて

CATV(ケーブルテレビ)はサービスのおこなわれている地域でだけ受信できます。

CATVを受信するには、使用する機器ごとにCATV各社との受信契約が必要です。

また、スクランブルのかかった有料放送の視聴や録画にはアダプターが必要です。詳しくはCATV各社にご相談ください。

数字入力方式でのチャンネルの選びかた

「数字入力方式」に設定した場合、地上波放送とCATVのチャンネルを選ぶには、チャンネル番号をチャンネル数字ボタンで入力します。

例：VHFの1チャンネルを選局するときは

0(11)、1と押す

例：VHFの12チャンネルを選局するときは

1、2と押す

例：CATVのチャンネル34を選局するときは

3、4と押す

- 1けたのチャンネル番号を入力するときは、チャンネル番号を入力したあと、12(選局)ボタンを押しても入力できます。

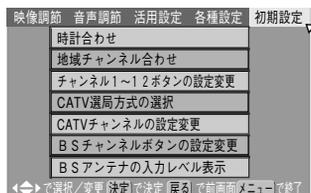
例：VHFの1チャンネルを選局するときは

1、12(選局)と押す

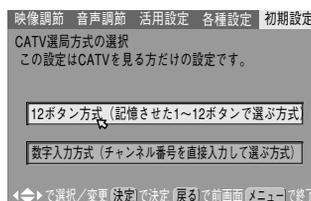
ご注意

「数字入力方式」に設定すると、地上波放送のチャンネルも数字入力方式になります。CATVをご覧にならないときは「12ボタン方式」を選び、決定ボタンを押してください。

- 1 メニューボタンを押してメニューを表示させ、カーソルボタン(◀▶)で「初期設定」を選ぶ



- 2 カーソルボタン(▼)を押して「CATV選局方式の選択」を選び、決定ボタンを押す



- 3 カーソルボタン(▲▼)を押して「数字入力方式」を選び、決定ボタンを押す

初期設定メニューに戻ります。



- 4 メニューボタンを押して終了する

お買い上げ時の設定に戻すには

リモコンの1~12ボタンで直接選局できるように戻すには、手順1~手順3をおこない、手順3で「12ボタン方式」を選び、決定ボタンを押します。

CATVチャンネルをひとつずつ設定する

受信するCATVチャンネルを個別に設定します。

準備: 「CATV選局方式の選択」(54ページ)で「数字入力方式」を選びます。



- 設定を途中でやり直すには戻るボタンを押します。ひとつ前の画面に戻ります。

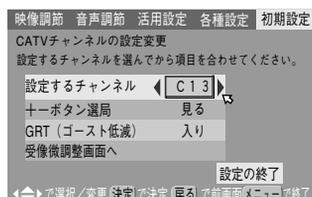
CATVチャンネル設定の項目について

- 「設定チャンネル」:
設定するチャンネルの番号を選びます。(C13~C38)
- 「+-ボタン選局」:
チャンネル+-ボタンでそのチャンネルを選べるようにするか、しないかの設定をします。(チャンネルスキップ)
放送を受信していないチャンネルをスキップしたいときは、「見ない」を選びます。
- 「GRT(ゴースト低減)」:
ゴースト(映像が2重・3重になって映る現象)を低減するか、しないかの設定をします。
通常は「入り」を選びます。(お買い上げ時はすべてのCATVチャンネルで「入り」になっています。)
- 「受像微調整」:
受信状態が悪いときに調整します。最も映像がきれいに映るように調整します。

1 メニューボタンを押してメニューを表示させ、カーソルボタン(◀▶)で「初期設定」を選ぶ

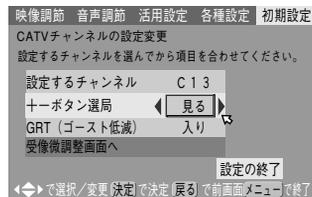
2 カーソルボタン(▼)を押して「CATVチャンネルの設定変更」を選び、決定ボタンを押す

3 カーソルボタン(◀▶)を押して「設定するチャンネル」を選ぶ



4 カーソルボタン(▲▼)を押して項目を選ぶ

- 各項目の内容は、左記の「CATVチャンネル設定の項目について」をご覧ください。



5 カーソルボタン(◀▶)を押して設定を変更する

- 受像微調整をおこなうには決定ボタンを押して調整画面を表示させ、カーソルボタン(◀▶)を押して調整します。



6 他のチャンネルも変更するときには手順3~5をくり返す

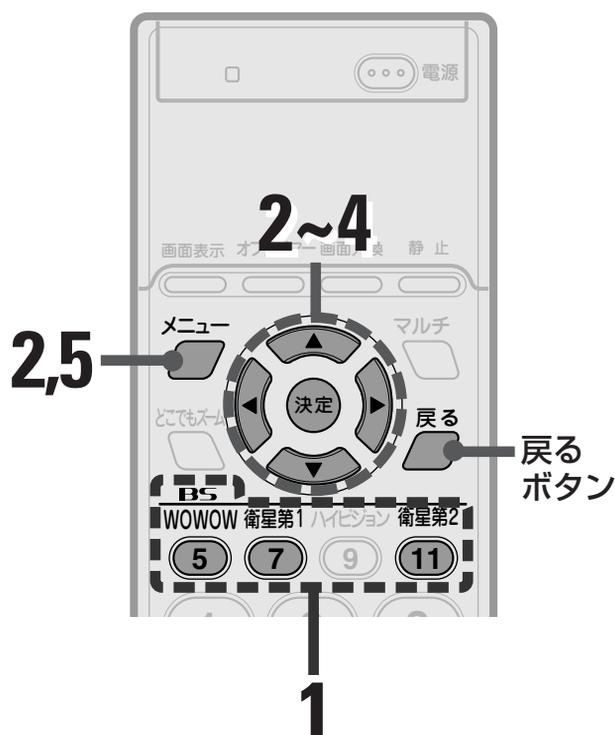
7 変更が終わったらカーソルボタン(▼)を押して「設定の終了」を選び、決定ボタンを押す

8 メニューボタンを押して終了する

BSアンテナを設定する

BSアンテナへの電源供給を設定する

BSアンテナに電源を供給するか、しないかを設定します。
(BS内蔵ビデオデッキを接続している場合は、18ページもご覧ください。)



- 設定を途中でやり直すには
戻るボタンを押します。
ひとつ前の画面に戻ります。

BSアンテナへの電源供給設定について

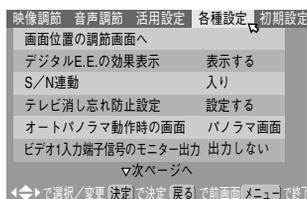
- 「供給する」:
本機からBSアンテナのコンバーターへ電源を供給します。ただし本機の電源を切ると、電源は供給されません。(電源を切ったときに、BSジャックが「入り(BS固定)」になっていれば、BSアンテナ電源は供給されます。)
一般家庭などで個別にBSアンテナを設置している場合に選びます。
- 「供給しない」:
本機からBSアンテナのコンバーターへ電源を供給しません。
マンションなどで共聴アンテナに接続している場合や他のBS機器から電源を供給している場合に選びます。

ご注意

共聴アンテナの設備によっては、「BSアンテナへの電源供給設定」を「供給する」にする必要があります。ご不明の際は建物の管理者などにお問い合わせください。

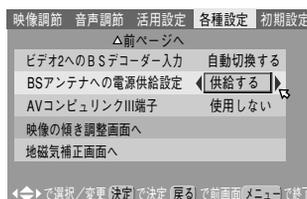
1 BS放送のチャンネルを選ぶ

2 メニューボタンを押してメニューを表示させ、カーソルボタン(◀▶)で「各種設定」を選ぶ



3 カーソルボタン(▲▼)を押して、2ページ目の「BSアンテナへの電源供給設定」を選ぶ

- 「BSアンテナへの電源供給設定」はカーソルボタン(▼)をくり返し押すと表示されます。



4 カーソルボタン(◀▶)を押して設定を変更する

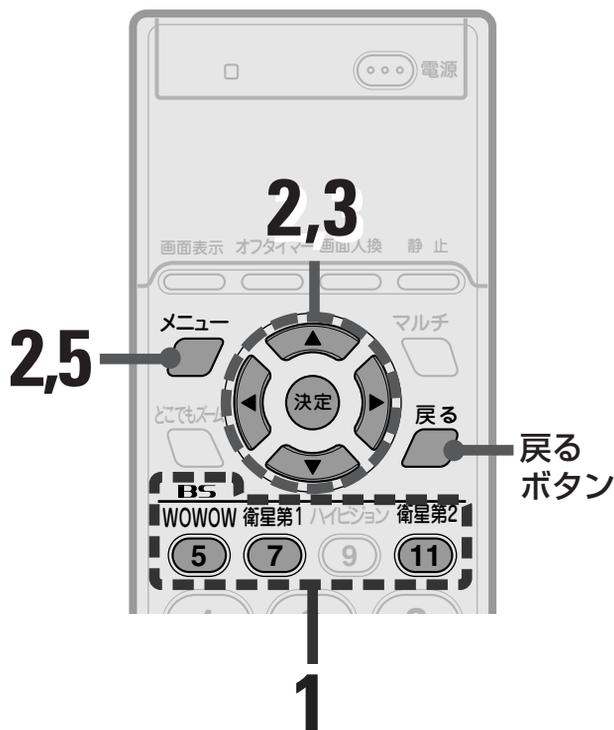
- 設定の内容は、左記の「BSアンテナへの電源供給設定について」をご覧ください。

5 メニューボタンを押して終了する

- 個別にBSアンテナを設置したとき(本機に直接接続しているとき)は、次ページの「BSアンテナの向きを調節する」に進んでください。

BSアンテナの向きを調節する

個別にBSアンテナを設置するときを使用します。
画面で入力レベルを確認しながら、BSアンテナの向きを調節します。



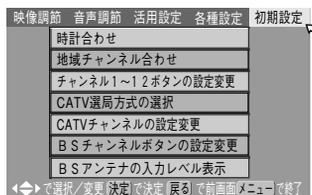
- 設定を途中でやり直すには
戻るボタンを押します。
ひとつ前の画面に戻ります。

BSアンテナの向きを調節するときは

- 入力レベルの数値が最大レベルに近づくようにBSアンテナの向きを調整します。
- BSアンテナは少しずつ動かしてください。入力レベルの表示は、アンテナの動きより少し遅れます。
- 入力レベルの数値は目安です。放送がきれいに映っていれば、数値の大きさを気にする必要はありません。
- BSアンテナの設置は、販売店に依頼されることをおすすめします。

1 BS放送のチャンネルを選ぶ

2 メニューボタンを押してメニューを表示させ、カーソルボタン(◀▶)で「初期設定」を選ぶ



3 カーソルボタン(▲▼)を押して「BSアンテナの入力レベル表示」を選び、決定ボタンを押す

BSアンテナの入力レベル表示

入力レベルが最大レベルになるように、アンテナの向きを調節してください。



4 画面を見ながらBSアンテナの向きを調節する

- 調節については、左記の「BSアンテナの向きを調節するときは」をご覧ください。

BSアンテナの入力レベル表示

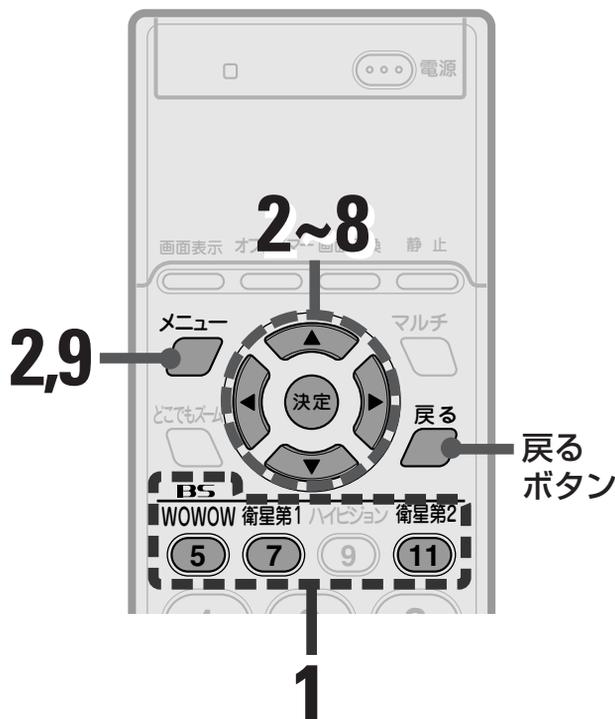
入力レベルが最大レベルになるように、アンテナの向きを調節してください。



5 メニューボタンを押して終了する

BSチャンネルの設定を変更する

BS(アナログ)放送の設定を変更できます。
チャンネル+/-ボタンで切り換えるときに受信していないBSチャンネルを選ばないようにする(チャンネルスキップ)設定や、画面表示の変更ができます。



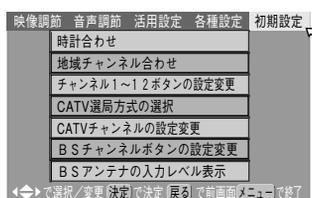
- 設定を途中でやり直すには戻るボタンを押します。ひとつ前の画面に戻ります。

BSチャンネルの設定について

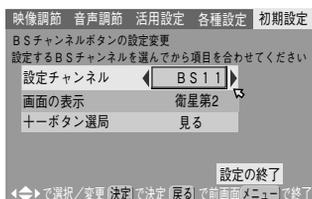
- 「設定チャンネル」:
設定を変更するBSチャンネルを選びます。(BS1、3、5、7、9、11、13、15)
- 「画面の表示」:
テレビ画面の表示を選びます。(表示なし、衛星第1、衛星第2、WOWOW、ハイビジョン)
通常は変える必要はありません。
- 「+-ボタン選局」:
チャンネル+/-ボタンでそのチャンネルを選べるようにするか、しないかの設定をします。(チャンネルスキップ)
放送を受信していないチャンネルをスキップしたいときは、「見ない」を選びます。

1 BS放送のチャンネルを選ぶ

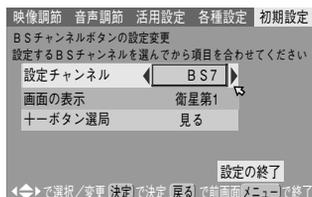
2 メニューボタンを押してメニューを表示させ、カーソルボタン(◀▶)で「初期設定」を選ぶ



3 カーソルボタン(▼)を押して「BSチャンネルボタンの設定変更」を選んで、決定ボタンを押す



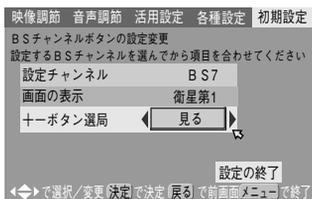
4 カーソルボタン(◀▶)を押して設定するチャンネルを選ぶ



5

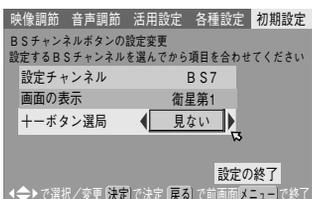
カーソルボタン(▲▼)を押して項目を選ぶ

- 各項目の内容は、左ページの「BSチャンネルの設定について」をご覧ください。



6

カーソルボタン(◀▶)を押して設定を変更する



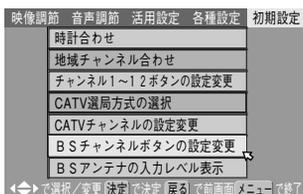
7

他のBSチャンネルボタンの設定を変更するとき は手順4~6をくり返す

8

変更が終わったら、カーソルボタン(▼)を押して「設定の終了」を選び、決定ボタンを押す

初期設定メニューに戻ります。



9

メニューボタンを押して終了する

BS (アナログ) 放送のチャンネルについて

2001年11月現在、放送がおこなわれているBSアナログ放送のチャンネルは次のとおりです。

BS 5	WOWOW
BS 7	衛星第 1
BS 9	NHK ハイビジョン
BS 11	衛星第 2

(2001年11月現在)

ご注意

- お買い上げ時は、本機の画面表示の設定も上の表と同じ組み合わせになっています。変更する必要はありません。
- BSチャンネルボタンに割り当てられているチャンネルを変更することはできません。
- 本機では、BS9のハイビジョン放送を受信することはできません。

ビデオムービー/テレビゲームをつなぐ

本体前面のビデオ4(DV/ムービー入力)端子に接続します。

接続が終わるまで、電源プラグはコンセントから抜いておいてください。

また、接続する機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。

カバーの開けかた

本体前面

ビデオムービー

テレビゲーム

- ビデオムービーやテレビゲームの接続には、専用の接続コードやアダプターが必要な場合があります。詳しくは、ビデオムービーやテレビゲームの取扱説明書をご覧ください。
- S映像出力があるときは、S映像コードで接続することをおすすめします。映像コードも同時に接続されているときは、S映像コードからの信号が優先されます。

入力切換

5
ビデオ1
ビデオ2
ビデオ3
ビデオ4
BSデジタル

本体後面の入力端子に接続できる機器

接続が終わるまで、電源プラグはコンセントから抜いておいてください。

また、接続する機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。

本体後面

ビデオデッキ(※18ページ)

BSデコーダー(※61、62ページ)

BSデジタルチューナー(※63ページ)

DVDプレーヤー(※64ページ)

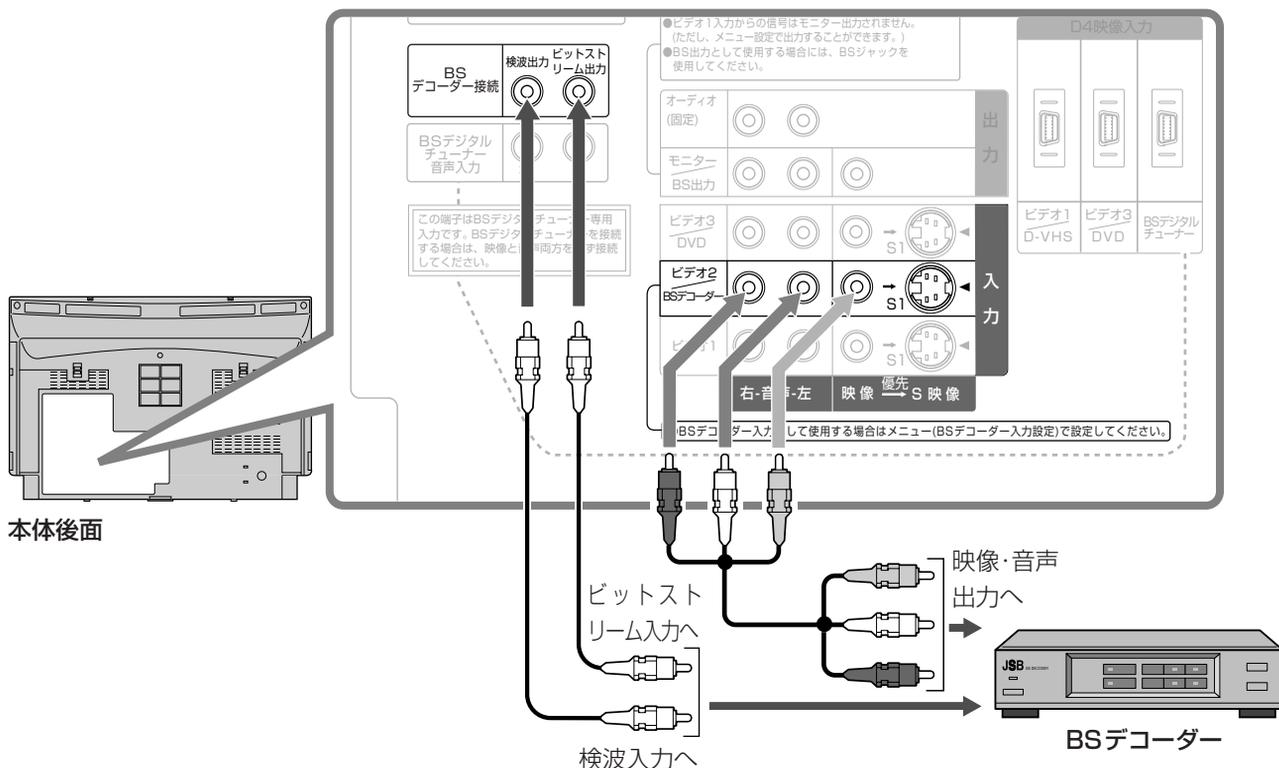
D-VHSビデオデッキ(※65ページ)

アンプとスピーカー(※66ページ)

- MUSEデコーダーは接続できません。

BSデコーダーをつなぐ

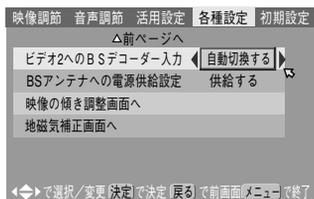
ご注意:
 ●接続が終わるまで、電源コードはコンセントから抜いておいてください。
 ●接続する機器の取扱説明書もご覧ください。



■接続後に次の設定をしてください

ビデオ2端子をBSデコーダーに設定する

- 1 メニューボタンを押してメニューを表示させ、カーソルボタン(◀▶)で「各種設定」を選ぶ
- 2 カーソルボタン(▼)を押して2ページ目の「ビデオ2へのBSデコーダー入力」を選ぶ
 - 「ビデオ2へのBSデコーダー入力」はカーソルボタン(▼)をくり返し押すと表示されます。
- 3 カーソルボタン(◀▶)を押して「自動切換する」を選ぶ



設定について

- 「自動切換する」: BSデコーダーを接続したときに選びます。
- 「常に使用する」: BSデコーダーで独立音声を選んでもSt.GIGA放送が聞けないときなど、BSデコーダー入力として固定したいときに選びます。
- 「使用しない」: ビデオ2入力端子として使うときに選びます。

- 4 メニューボタンを押して終了する

WOWOWを見る

- 1 デコーダー電源ボタンを押してBSデコーダーの電源を入れる
- 2 本機でBS5チャンネルを選ぶ
 - 音声はBSデコーダー側で選びます。

St. GIGAを聞く

- 1 デコーダー電源ボタンを押してBSデコーダーの電源を入れる
- 2 本機でBS5チャンネルを選ぶ
- 3 BSデコーダー側で独立音声(St. GIGA)を選ぶ
 - BSデコーダー側で独立音声を選んでもSt.GIGAの音声が聞けないときは、メニューの「各種設定」の「ビデオ2へのBSデコーダー入力」を「常に使用する」に設定してください。

BSデコーダーとBS内蔵ビデオデッキをつなぐ

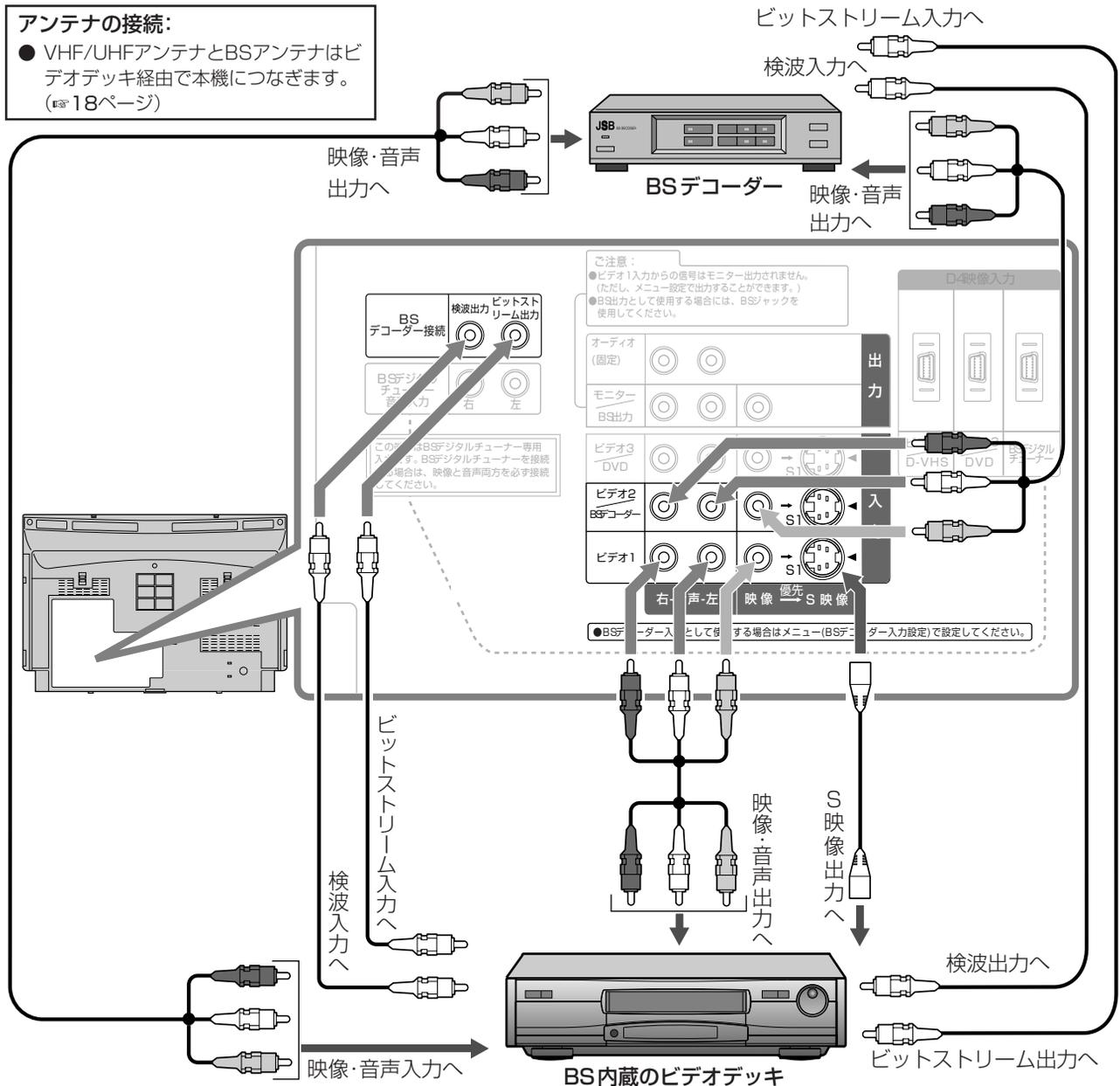
ご注意:

- 接続が終わるまで、電源コードはコンセントから抜いておいてください。
- 接続する機器の取扱説明書もご覧ください。

接続するビデオデッキに外部BS入力端子(機種により名前が異なることがあります)がないときは、19ページの方法で接続してください。

アンテナの接続:

- VHF/UHFアンテナとBSアンテナはビデオデッキ経由で本機につなぎます。(☞18ページ)



■接続後に次の設定をしてください

- メニューの「各種設定」の「ビデオ2へのBSデコーダー入力」を「常に使用する」または「自動切換する」にする。(☞61ページ)
- メニューの「各種設定」の「ビデオ1入力端子信号のモニター出力」を「出力しない」に設定する。(☞65ページ)

ビデオを見る

入力切換ボタンをくり返し押して「ビデオ1」を選ぶ

WOWOWを見る

- 1 デコーダー電源ボタンを押してBSデコーダーの電源を入れる
- 2 本機でBS5チャンネルを選ぶ
 - 二重音声はBSデコーダー側で選びます。

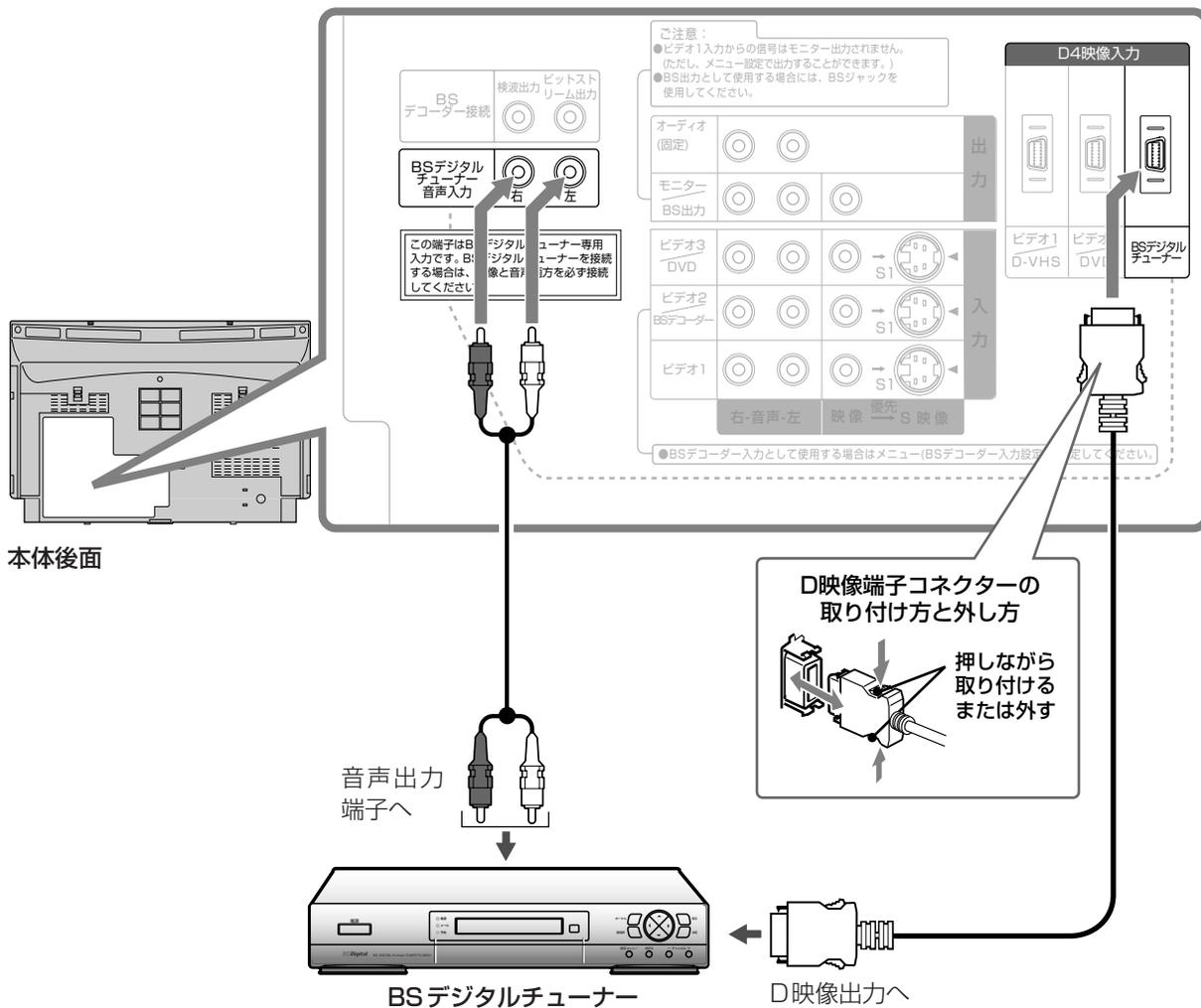
St. GIGAを聞く

- 1 デコーダー電源ボタンを押してBSデコーダーの電源を入れる
- 2 本機でBS5チャンネルを選ぶ
- 3 BSデコーダー側で独立音声(St. GIGA)を選ぶ
 - BSデコーダー側で独立音声を選んでもSt.GIGAの音声が聞けないときは、メニューの「各種設定」の「ビデオ2へのBSデコーダー入力」を「常に使用する」に設定してください。

BSデジタルチューナーをつなぐ

ご注意:

- 接続が終わるまで、電源コードはコンセントから抜いておいてください。
- 接続する機器の取扱説明書もご覧ください。



BSデジタル放送を見る

ふたを開けたところ



- 1 BSデジタルチューナーの電源を入れる
- 2 BSデジタルチューナーボタンを押す
 入力が「BS デジタル」に切り換わります。
 ●入力切換ボタンをくり返し押しても、「BSデジタル」を選べます。
 ●BSデジタルチューナー入力(「BSデジタル」)はD4映像端子専用の入力端子です。D映像端子に機器が接続されていないと選べません。
- 3 BSデジタルチューナー側でチャンネルを選ぶ

画面サイズについて

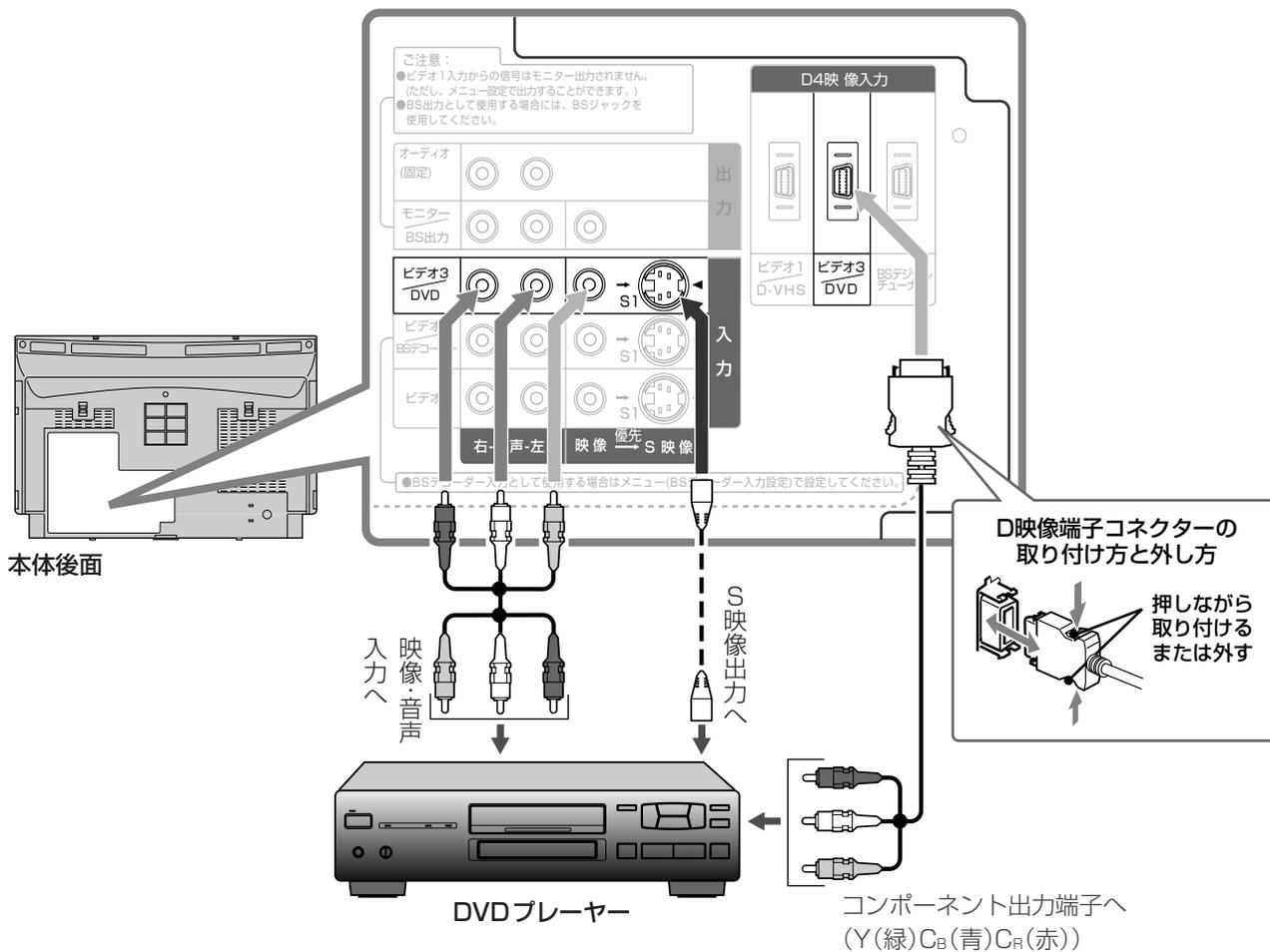
画面サイズは次のように自動的に切り換わります。

- 16:9の映像の場合:
 「フル」になります。
 ・ハイビジョン(1125i, 750p)の映像信号はフルになります。
- 劇場サイズの映像の場合:
 「シネマ」になります。
- 通常の4:3の映像の場合:
 メニューの「各種設定」の「オートパノラマ動作時の画面」で設定した画面サイズになります。
 画面サイズが自動的に切り換わった後で、好きな画面サイズを選ぶことができます。(ただし、標準(525i)の映像信号のときのみ、オートパノラマを選ぶことができます。)

BS デジタルチューナーを接続しているときは、BS アナログ放送を選ばないでください。音声が聞こえなかったり、BS デジタルチューナーの音声が聞こえたりします。これは、BS デジタルチューナーの音声入力優先のためです。故障ではありません。

DVDプレーヤーをつなぐ

- ご注意:**
- 接続が終わるまで、電源コードはコンセントから抜いておいてください。
 - 接続する機器の取扱説明書もご覧ください。



- DVDプレーヤーのコンポーネント出力端子がD映像端子のときは、両端がDコネクターのコードをお使いください。
- コンポーネント出力端子を接続しているときでもS映像コードを接続しておくと、画面サイズを自動で切り換えることができます。
- AVコンピュリンク端子のあるDVDプレーヤーに接続するときは67ページもご覧ください。

■接続後に次の設定をしてください

- DVDプレーヤーのマルチアスペクト(画面サイズ)をワイド画面用の設定にしてください。詳しくは、お手持ちのDVDプレーヤーの取扱説明書をご覧ください。

DVDを見るときは

入力切換ボタンをくり返し押しして「ビデオ3」を選ぶ

本機のD端子が対応する信号

本機のD端子はD4映像入力端子です。対応できる信号は次のとおりです。D1～D4映像出力を持つ機器を接続できます。

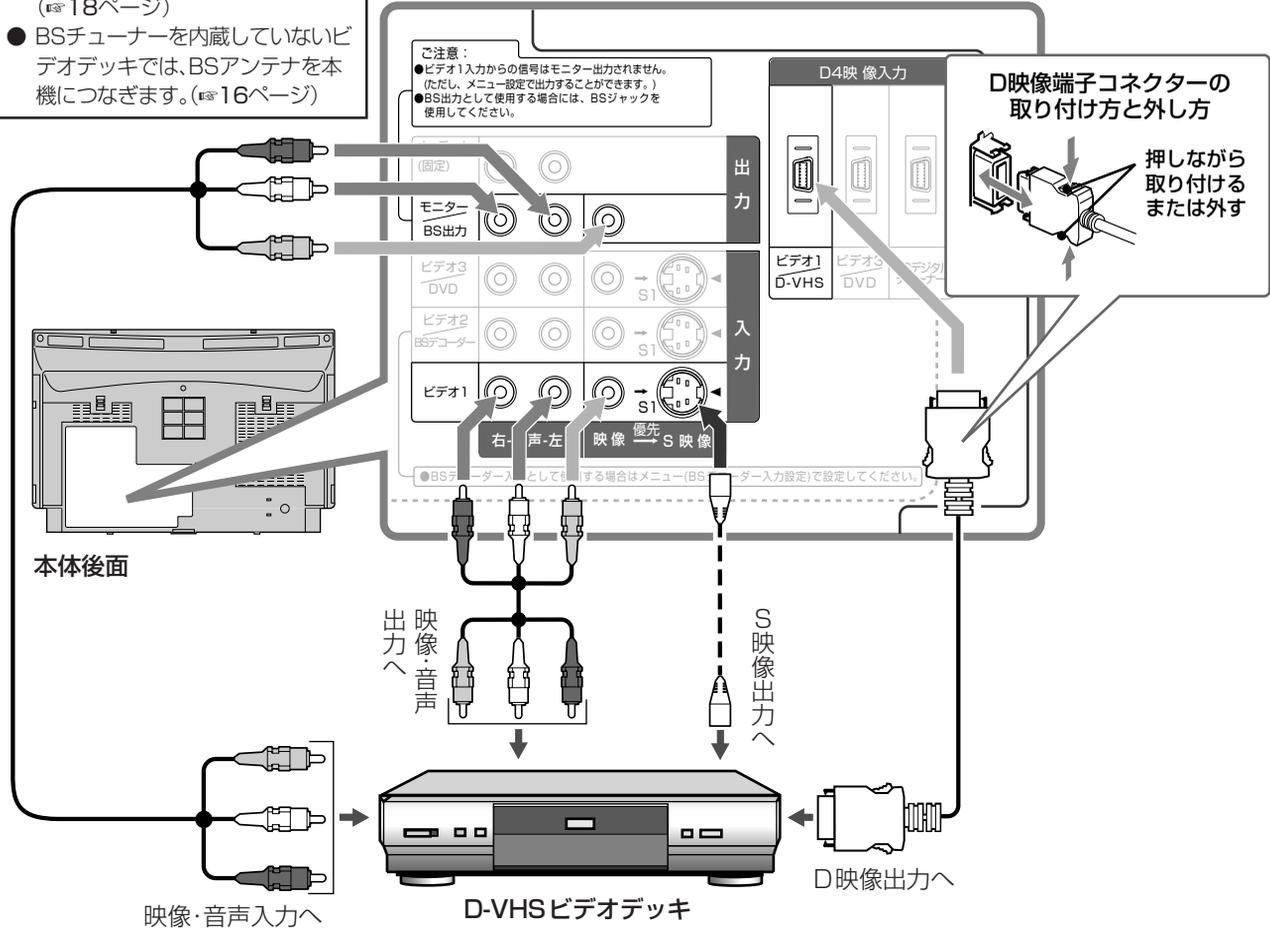
対応する映像出力	映像信号フォーマット			
	1125i	750p	525p	525i
D4	○	○	○	○
D3	○	—	○	○
D2	—	—	○	○
D1	—	—	—	○

- すべての信号は1500i*方式に変換して表示されます。
(*「用語解説」P.75ページ)

D-VHSビデオデッキをつなぐ

ご注意:
 ●接続が終わるまで、電源コードはコンセントから抜いておいてください。
 ●接続する機器の取扱説明書もご覧ください。

アンテナの接続:
 ●VHF/UHFアンテナはビデオデッキ経由で本機につながります。(P.18ページ)
 ●BSチューナーを内蔵していないビデオデッキでは、BSアンテナを本機につながります。(P.16ページ)



- D-VHSビデオデッキにD映像出力端子があるときはD映像端子を接続してください。
- AVコンピュリンク端子のあるD-VHSビデオデッキに接続するときは67ページもご覧ください。

■接続後に次の設定をしてください

ビデオ1入力端子からの信号を出力しないように設定する

- 1 メニューボタンを押してメニューを表示させ、カーソルボタン(◀▶)で「各種設定」を選ぶ
- 2 カーソルボタン(▲▼)を押して「ビデオ1入力端子信号のモニター出力」を選び、決定ボタンを押す
- 3 カーソルボタン(◀▶)を押して「出力しない」を選び、決定ボタンを押す
- 4 メニューボタンを押して終了する

画面にノイズ(たて線など)が出るときは

ケーブルを通してノイズが入っていることが考えられます。シールドのしっかりしたケーブルに交換したり、ケーブルの位置をかえて、ノイズが少なくなるようにしてください。

ビデオを見るときは

入力切換ボタンをくり返し押して「ビデオ1」を選ぶ

ご注意

HM-DR10000(ビクター製D-VHSビデオデッキ)をご使用の場合:
 D端子コードをビデオ1/D-VHS:D4映像入力端子に接続しているときは、映像コードをビデオ2またはビデオ3入力の映像入力端子に接続します。ビデオデッキの画面表示を使って操作するには、入力切換ボタンをくり返し押して、ビデオ2またはビデオ3を選びます。

DVDプレーヤーをつなぐ・D-VHSビデオデッキをつなぐ

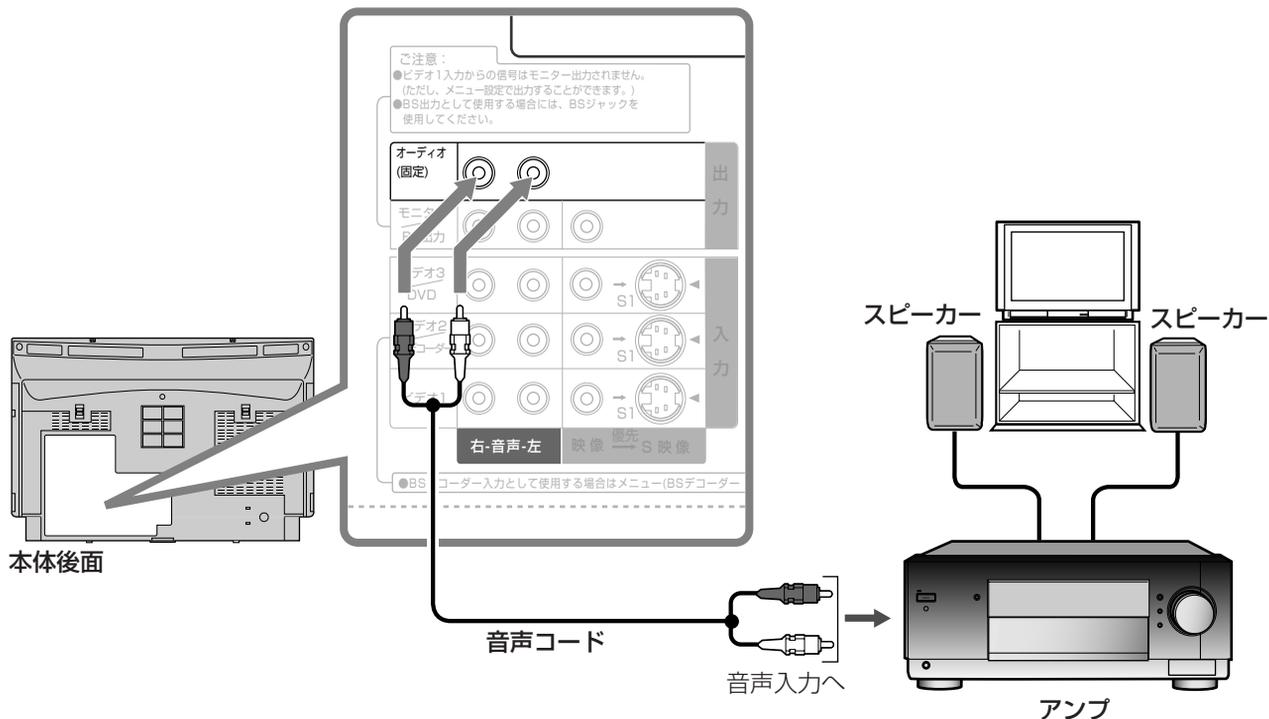
AV機器をつなぐ

アンプとスピーカーをつなぐ

ご注意:

- 接続が終わるまで、電源コードはコンセントから抜いておいてください。
- 接続する機器の取扱説明書もご覧ください。

別売りのアンプとスピーカーでステレオ音声を楽しむことができます。



- AVコンピュリンク端子のあるAVアンプに接続するときは67ページもご覧ください。

アンプ(オーディオシステム)でステレオ音声を楽しむには

詳しくは、アンプ(オーディオシステム)の取扱説明書をご覧ください。

- 1 アンプ(オーディオシステム)の電源を入れる
- 2 アンプ(オーディオシステム)のソースセレクター(入力切換)で本機の音声を選ぶ
- 3 アンプ(オーディオシステム)で音量を調節する

スピーカーについて

- スピーカーは防磁タイプのものでお使いください。
- スピーカーをテレビに近づけすぎないでください。スピーカーから発生する磁気の影響で画面に色むらがでることがあります。スピーカーはテレビから20~30cm以上離して置いてください。スピーカーを離して置いても色むらがでるときは、いったん本機の電源を切り、約30分間そのままにしておきます。その後、再び電源を入れます。

AVコンピュリンクの接続をする

ご注意:

- 接続が終わるまで、電源コードはコンセントから抜いておいてください。
- 接続する機器の取扱説明書もご覧ください。

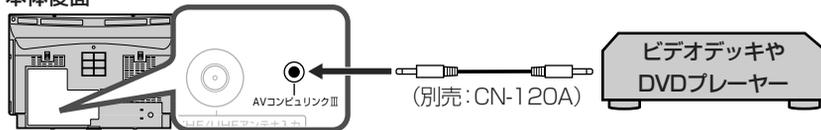
本機にはAVコンピュリンク機能があります。AVコンピュリンクに対応したビクター製のビデオデッキ、DVDプレーヤー、AVアンプなどを接続すると、接続した機器と連携した動作ができ、操作がより簡単になります。本機はAVコンピュリンクIIIに対応しています。対応した機器では本機のD4映像入力(コンポーネント映像信号入力)接続に対応しています。

接続例

1) ビデオデッキ、またはDVDプレーヤーを接続

- AVコンピュリンク以外の接続は19、64、65ページをご覧ください。

本体後面

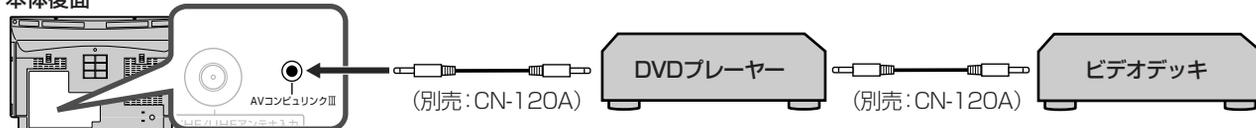


AVコンピュリンクは、AVコンピュリンクIIとAVコンピュリンクIIIがあります。

2) ビデオデッキとDVDプレーヤーを接続

- AVコンピュリンク以外の接続は19、64、65ページをご覧ください。

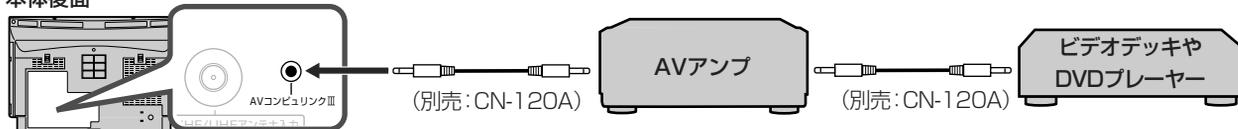
本体後面



3) AVアンプとビデオデッキ、DVDプレーヤーを接続

- AVコンピュリンク以外の接続はAVアンプの取扱説明書をご覧ください。

本体後面



AVコンピュリンクを接続するとできる操作

1) ビデオデッキを接続したとき

ビデオデッキ側の操作	テレビの動作
ツメを折ったビデオテープを入れる	テレビの電源が入る(電源が切れていたとき)
再生の操作をする	ビデオデッキをつないだ入力に切り換わる
BSチャンネルの選局(*)	BSジャック「入」になり、BSチャンネルが選局されます。
BSチャンネルのタイマー録画予約(*)	予約時間になると、BSジャック「入」になり、BSチャンネルが選局されます。

*BSチューナーなしのビデオデッキの場合のみ。

2) DVDプレーヤーを接続したとき

DVDプレーヤー側の操作	テレビの動作
再生の操作をする	テレビの電源が入る(電源が切れていたとき) DVDプレーヤーをつないだ入力に切り換わる

3) AVアンプとビデオデッキやDVDプレーヤーを接続したとき

AVアンプ側の操作	テレビの動作
電源を入れる	テレビの電源が入る(前回ビデオデッキやDVDを選んでいて、テレビの電源が切れていたとき)
ビデオデッキやDVDの入力を選ぶ	AVアンプをつないだ入力に切り換わる
電源を切る	電源が切れる

- 詳しい操作や設定についてはAVアンプの取扱説明書をお読みください。

ビデオデッキの設定

ビデオデッキでリモコンコードを次のように設定します。

- ビデオ1入力端子に接続したとき →「Aコード」に設定します。
- ビデオ2入力端子に接続したとき →「Bコード」に設定します。

DVDプレーヤーの設定

DVDプレーヤーでAVコンピュリンクモードを次のように設定します。

- ビデオ3入力端子に接続したとき →「DVD1」に設定します。
- ビデオ1入力端子に接続したとき →「DVD2」に設定します。
- ビデオ2入力端子に接続したとき →「DVD3」に設定します。

AVコンピュリンクを使えるように設定する

AVコンピュリンク機能を使って、ビデオデッキやDVDプレーヤー、AVアンプと連携操作をするには、次の設定をおこなってください。



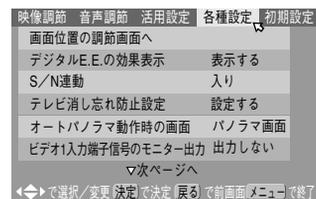
AVコンピュリンクIIIを使わないときは

手順1～手順3をおこない、手順3で「使用しない」を選びます。

リモコンまたは本体の電源ボタンを押して、テレビの電源を切ったとき（待機状態）の消費電力を抑えることができます。

1

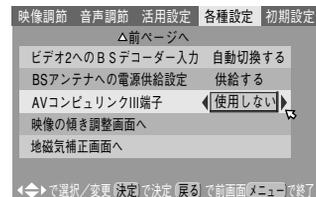
メニューボタンを押してメニューを表示させ、カーソルボタン(◀▶)で「各種設定」を選ぶ



2

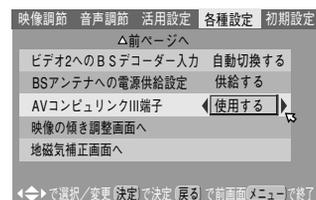
カーソルボタン(▼)を押して2ページ目の「AVコンピュリンクIII端子」を選ぶ

「AVコンピュリンクIII端子」はカーソルボタン(▼)をくり返し押しすと表示されます。



3

カーソルボタン(◀▶)を押して「使用する」を選ぶ



4

メニューボタンを押して終了する

故障かな?と思うまえに 一症状とその原因と対処方法(Q&A)

修理をご依頼される前に、もう一度次の点を確認してください。それでも不具合や異常があるときは、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください。

Q 症状

A 原因と対処(参照ページ)

●電源が入らない

●リモコンで操作できない

■電源プラグがはずれていませんか。(19ページ)

■リモコンの電源ボタンを押したときにリモコン上部の操作ランプが暗かったり、点滅しなければ、電池の消耗が考えられます。電池を交換してください。(13ページ)

●正常に動作しない

■本機はマイコンを使用した機器です。外部からの雑音や妨害ノイズにより正常に動作しないことがあります。本機が正常に操作できなくなったときは、1度電源を切り、電源コードをコンセントから抜いて、あらためてコンセントに差し込み、電源を入れて操作してください。

●VHF/UHFが映らない

■アンテナは正しく接続されていますか。(16、18ページ)

■チャンネル合わせは済んでいますか。(20ページ)

■チャンネル+/-ボタンで選べないときは、メニューの「+/-ボタン選局」の設定を「見る」にしてください。(52ページ)

●CATVが映らない

■受信契約はお済みですか。

■ケーブルは正しく接続されていますか。

■チャンネル+/-ボタンで選べないときは、メニューの「+/-ボタン選局」の設定を「見る」にしてください。(55ページ)

●アナログBSが映らない

■BSアンテナは正しく接続されていますか。(16、18ページ)

■BSアンテナの向きが変わっていませんか。(57ページ)

■コンバーターに電源が供給されていますか。(56ページ)

●「BSデジタル」入力を選べない

■本機後面のBSデジタルチューナー入力端子に何も接続されていないときは、「BSデジタル」は選べません。(63ページ)

AVコンプレックスリンクを使えるように設定する・故障かな?と思うまえに一症状とその原因と対処方法(Q&A)

こまったときは

故障かな?と思うまえに 一症状とその原因と対処方法(Q&A)(つづき)

Q 症 状

A 原因と対処(参照ページ)

● アナログBSの有料放送が映らない

- 受信契約はお済みですか。
- BSデコーダーは正しく接続されていますか。(61、62ページ)
- BSデコーダーの電源は入っていますか。
- メニューの「各種設定」の「ビデオ2へのBSデコーダー入力」は「自動切換する」または「常に使用する」になっていますか。(61ページ)

● 色が出ない、おかしい

- 色あいや色の濃さの調節がズれていませんか。映像調節をやり直してください。(31ページ)
- 受信周波数がズれていませんか。メニューの「初期設定」の「チャンネル1～12ボタンの設定変更」で「受信微調整」をおこなってみてください。(52ページ)

● 音が出ない

- ヘッドホン端子にヘッドホンが差し込まれたままになっていませんか。
- 消音ボタンを押していませんか。(29ページ)

● 音声が重なって聞こえる

- 二重音声放送の音声が「主+副音声」になっていませんか。(33ページ)

● アナログBS放送の音声が切り換えられない

- メニューの「各種設定」の「ビデオ2へのBSデコーダー入力」を確認してください。設定が「自動切換する」または「常に使用する」になっているときは、BSデコーダーでしか音声の切り換えができません。(61ページ)
- BSジャックが「入り(BS固定)」のときは、音声は切り換えられません。(33、50ページ)

● チャンネルを選ぶときの動作がおかしい

- CATVのチャンネル選局方式が「数字入力方式」に設定されているときは、CATV以外のチャンネル選局も2桁入力になります。CATVをご覧にならないときは、CATVのチャンネル選局方式を「12ボタン方式」にしてください。(54ページ)

Q 症状

A 原因と対処(参照ページ)

●接続したAV機器からの映像、音が出ない

- AV機器は正しく接続/設定されていますか。(60~68ページ)
- 正しいビデオ入力を選んでいますか。(29ページ)
- AV機器の電源は入っていますか。

●突然電源が切れた

- オフタイマーを設定していませんか。(37ページ)
- 放送終了後に電源が切れたときは、無信号電源オートオフ機能が働いたためです。(44ページ)
- テレビ消し忘れ防止を設定していませんか。(46ページ)

●画面表示が消えない

- ビデオ機器の映像が映っていますか。受信できるチャンネルを選んでいませんか。入力信号がないときは強制的に表示され、消すことはできません。(29ページ)

●アナログBS放送のチャンネルが選べない

- BSジャックランプが点灯していませんか。BSジャックが「入り(BS固定)」のときは切り換えられません。録画が終わってからBSジャックを解除してください。(50ページ)

●2画面表示にならない

- 左右の画面に同じチャンネルや同じビデオ入力の映像を映すことはできません。(38ページ)
- 左右の画面で同時にBS放送を見ることはできません。

●静止画にならない

- 2画面、裏番組、番組一覧を表示中のときは静止画をご覧になることはできません。

●映像が乱れる

- 本機の近くで携帯電話を使用していませんか。2m以上離れて使用してください。
- ビデオ1入力端子に接続しているビデオデッキからの映像が乱れるときは、「各種設定メニュー」の「ビデオ1入力端子信号のモニター出力」を「出力しない」に設定してください。(65ページ)

●電源を切っているのに本体があたたかい

- 電源を切っても、一部の電気回路は作動しています。故障ではありません。

故障かな?と思うまえに 一症状とその原因と対処方法(Q&A)(つづき)

こんなときは故障ではありません

- ブラウン管に手を触れると弱い電気を感じることがありますが、これはブラウン管が静電気を帯びているためで、人体に影響はありません。
 - 画面に白い服などの明るい画像が静止しているとき、その部分に色が付くことがあります。これはブラウン管の構造によるもので、明るい画像がなくなれば消えます。色付きが消えるまでには少し時間がかかる場合があります。色付きが起る場合は、ピクチャーの設定を10程度下げることによって色付きを軽減できます。(P.31ページ)
 - 部屋の温度変化により、テレビから「ミシッ」という音がすることがあります。画面や音声に異常がなければ心配はありません。
 - 磁石やスピーカーやブースターなどを近づけたとき、画面が揺れたり色むらが出る場合があります。これは磁気の影響を受けているためで故障ではありません。
 - ワイドテレビは、地磁気の影響を受けやすいため、画面の映像が右下がりあるいは左下がりに傾くことがあります。これは、故障ではありません。
- ※ 本機は、マイコンを使用した機器です。外部からの雑音や妨害ノイズにより正常に動作しないことがあります。本機が正常に操作できなくなった場合は、1度電源を切り、電源コードをコンセントから抜いて、改めてコンセントに差し込み、電源を入れて操作してください。

以下のようなときは、アンテナの調整や妨害機器への対策などで症状が改善される場合もありますが、どうしても避けられないこともあります。

雪が降っているような画面になる(スノーノイズ)・雑音が出る
<ul style="list-style-type: none">● アンテナは正しく接続されていますか。● 屋外のアンテナ線が切れたり、はずれたりしていませんか。● アンテナの向きが変わっていたり、壊れていたりしていませんか。
画面にはん点が出る・雑音が出る(妨害)
<ul style="list-style-type: none">● ドライヤー・自動車・オートバイ・蛍光灯などの妨害電波の影響が考えられます。
画面にしま模様が出る・雑音が出る(混信)
<ul style="list-style-type: none">● 無線局やパソコン・AV機器・電子レンジなどからの電波の混入が考えられます。

こんなメッセージが出たら

メッセージ

原因

■ ノーマル画面サイズに対して、位置調節はできません。	●画面サイズがノーマル(4:3)のときに、「画面位置の調節」項を決定したとき。
■ CATV選局方式が12ボタンのため設定できません。	●CATVチャンネルの設定でCATV選局方式が「12ボタン方式」のとき。
■ ビデオ2入力になっていますので、この設定はできません。	●ビデオ2入力モードのときに、「ビデオ2へのBSデコーダー入力」を決定したとき。
■ BS放送にしてから、この設定を選んでください。	●BS以外の入力モードのときに、「TV/独立」、「BSジャック」、「BSアンテナの入力レベル表示」、「BSアンテナへの電源供給設定」を操作/決定したとき。
■ BSジャック機能が(入り)になっていますので、この操作はできません。	●BSジャックが「入り(BS固定)」になっているときに、BSチャンネルや音声を切り換えたとき。 またはメニューでBS関連の項目を操作しようとしたとき。
■ BSアンテナに不具合があります。 BSアンテナ、コード、端子などを調べてください。	●BSアンテナ電源がショートしているとき。
■ マルチ画面のとき、この操作はできません。	●2画面、裏番組、番組一覧モードのときに、ナチュラルシネマ、画面サイズを操作したとき。 または、2画面の右側に対して音声切換ボタンを押したとき。
■ 静止画のため、この操作はできません。	●静止画のときに、操作画面を選択したとき。
■ BS放送を2つ以上出すことはできません。	●2画面の両方でBS放送を見ようとしたとき。
■ 無信号のためまもなく電源が切れます。	●無信号電源オートオフが働く3分前のとき。(無信号でなくなるまでメッセージは消えません。)
■ 無操作のためまもなく電源が切れます。 続けてみる場合は音量ボタンを押して下さい。	●何も操作しない状態が3時間続き、テレビ消し忘れ防止機能により、電源が切れる3分前のとき。(何かのボタンが押されるか電源が切れるまで、メッセージは消えません。)

故障かな？と思うまえに―症状とその原因と対処方法(Q & A)―こんなメッセージが出たら

こまったときは

こんなメッセージが出たら(つづき)

メッセージ

原因

■ BSチャンネルを固定しました。	● 「BSジャック」を「入り(BS固定)」にしたとき。
■ 設定時刻になりますのでまもなく電源が切れます。続けて見るばあいは音量ボタンを押して下さい。	● 深夜電源オートオフの設定時刻の3分前になったとき。
■ 時計が設定されていませんので、使えません。メニューの初期設定で時計合わせをして下さい。	● 時計が設定されていないときに、おはようタイマーを設定しようとしたとき。
■ Bモード音声中です。	● BS(アナログ)放送受信中に「TV/独立」を操作したとき。
■ デコーダーで設定してください。	● WOWOWの音声切換をしたとき。
■ 現在のモードではこの操作はできません。	● ビデオ入力モードのときに音声切換をしようとしたときなど。 ● 525p、750pを見ているときにナチュラルシネマを「入り」にしたとき。
■ 映画に最適な映像設定にしました。	● 映画モードを「入り」にしたとき。
■ 映画モードが解除されました。	● 映画モードを「切り」にしたとき。
■ 表示できないモードです。	● D端子から525i、525p、1125i、750p以外の信号が入っているとき。
■ どこでもズーム機能をデモしています。拡大したいところに枠を合わせます。中止するにはメニューの自己紹介(機能説明)を切りにしてください。	● 「どこでもズーム」の自己紹介(機能説明)中のとき。
■ デジタルE.E.機能をデモしています。リモコン受光部に手を当てると効果がわかります。中止するにはメニューの自己紹介(機能説明)を切りにしてください。	● 「デジタルE.E.」の自己紹介(機能説明)中のとき。
■ 自己紹介(機能説明)を中止しました。	● 自己紹介(機能説明)を終了したとき。
■ おはようタイマー設定時刻になりました。	● おはようタイマーの設定時刻になったとき(電源が入ったとき)。
■ D4入力に端子が接続されていません。	● BSデジタルチューナー：D4映像入力端子に機器が接続されていないときに、BSデジタルチューナーボタンを押したとき。

用語解説

エー Aモード音声

BS放送(アナログ)で送信される音声の種類のひとつ。音質はFM放送以上で、テレビ音声と独立音声があります。

ビー Bモード音声

BS放送(アナログ)で送信される音声の種類のひとつ。音質はCD(コンパクトディスク)と同等です。

ビーエス BSデコーダー

BS有料放送(JSB、St.GIGA)のスクランブルを解除する機器。

ビーエス BSデジタルチューナー

BSデジタル放送を見るときに接続する機器。

D映像端子

コンポーネント映像を1本のコードで接続できる端子。数字は扱える信号を意味しています。

本機(D4)ではハイビジョン(1125i)・プログレッシブ(750p、525p)・従来の信号(525i)が扱えます。

ジェイエスピー

JSB

日本衛星放送株式会社

エス S映像信号

映像信号を輝度信号と色信号に分離した信号。鮮明で色にじみの少ない映像が楽しめます。

エス S1映像信号

S映像信号にフルモード(縦長の映像)を自動判別するための識別信号を重畳させた信号。

St.GIGA

衛星デジタル音楽放送株式会社の放送局名。WOWOWの独立音声を使って放送しています。

ワウワウ WOWOW

JSBが放送する番組の愛称。

ディーイーディー デジタル エモーショナル テクノロジー

DET(Digital Emotional Technology)

地上波放送からBSデジタル放送のD4信号フォーマット(525i/525p/1125i/750p)まで、さまざまな映像入力を総走査線1500本の緻密な画像に変換して映す高画質化技術。

525i/525p/1125i/750p/1125p

デジタル放送時代の各種映像信号の走査線数と走査方式を表した呼称。本機は525i/525p/1125i/750pの4方式に対応しています。(数字は走査線数、「i」は「インターレース」、「p」は「プログレッシブ」を表します。)

インターレース

従来の映像方式。半分の走査線を交互に表示することによって映像を再現します。

共聴アンテナ

集合住宅で、一カ所のアンテナで受信した電波を各家庭に配るしくみ。

受信チャンネル

受信できる放送局のチャンネル。新聞のテレビ欄などに載っているチャンネル番号のことです。

スクランブル放送

映像・音声の信号を暗号化した放送。WOWOWやSt.GIGA、CATVの一部で使われています。

イーイー デジタルE.E.

Ecology & Economy(目にやさしい省電力)+Electronic Eye(電子の目)

部屋の明るさに合わせて、画面の明るさを自動的に調節します。

デジタルピュア

高画質を実現する「受信チューナー・映像を処理するデジタル回路・ブラウン管に表示する回路など」の技術の総称です。

独立音声

テレビ画面と関係のない音声だけの放送。

ハイビジョン

画面サイズが16:9で、走査線数1125本の高精細映像方式。

プログレッシブ(750p、525p)

一度にすべての走査線で表示(インターレースではその半分)しているため、従来より高精細な映像方式。このテレビではDETを使い、さらに高精細化しています。

ワイドクリアビジョン放送

画面の横縦比16:9の放送。画面サイズが16:9のテレビでは信号を検出して、自動的に画面サイズを「シネマ」に切り換えます。(画面サイズが4:3のテレビで見ると画面の上下に帯が出ます。)

保証書とアフターサービス

保証書（別添）

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後大切に保管してください。保証期間は、お買い上げの日から1年間です。ただし、ブラウン管については2年間です。

補修用性能部品の最低保有期限

当社は、カラーテレビの補修用性能部品を製造打ち切り後、最低8年間保有します。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談

修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買い上げの販売店または最寄りのご相談窓口にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは

修理を依頼になる前に、「故障かな？と思うまえに」（69～72ページ）にしたがって確認をしてください。それでも不具合や異常があるときは、電源を切り、電源プラグを抜いてからお買い上げの販売店または最寄りのご相談窓口にご連絡ください。

保証期間中は

修理の際は保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品名	ビクターカラーテレビ
型名	AV-36Z1500またはAV-32Z1500
お買い上げ日	
故障の状況	年 月 日
ご住所	できるだけ具体的に
お名前	付近の目印等も合わせて
電話番号	
訪問ご希望日	() -

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、測定機器等設備費が含まれています。
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

便利メモ

お買い上げの販売店

() -

ビクター製品のアフターサービスはお買い上げの販売店にご依頼ください

ご贈答品等で保証書に記載のお買い上げ販売店にご依頼になれない場合は、最寄りの「ご相談窓口」にご相談ください。

●修理についてのご相談窓口（ビクターサービスエンジニアリング株式会社）

所在地、電話番号は変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

都道府県	拠点名	電話番号	郵便番号	所在地
北海道				
北海道	札幌SC	(011)898-1180	004-0005	札幌市豊川区豊川5条1丁目2-29
	旭川SC	(0166)61-3659	070-8012	旭川市神居二条3-2-15
	北見SS	(0157)25-8557	090-0037	北見市山下町4-7-19
	釧路SC	(0154)24-0797	085-0005	釧路市松浦町3-3
	帯広SS	(0155)24-4493	080-0806	帯広市東六条南12-11
	函館SS	(0138)52-5324	040-0001	函館市五稜郭町14番16号 函館あおば生命ビル1F
東北				
青森	青森SC	(0177)23-2261	030-0844	青森市桂木4-6-17
	八戸SS	(0178)44-4521	031-0803	八戸市諏訪2-2-36
	弘前SS	(0172)28-0165	036-8084	弘前市高田1-13-1
岩手	盛岡SC	(019)637-0121	020-0835	盛岡市津志田9地割24-1
	水沢SS	(0197)22-2773	023-0815	水沢市天文台通り3-12
秋田	秋田SC	(018)824-3189	010-0953	秋田市山王中園町4-1
	大館SS	(0186)43-0980	017-0874	大館市美園町5-6
	横手SS	(0182)32-8873	013-0064	横手市赤坂字大直道3-6
宮城	仙台SC	(022)287-0151	984-0011	仙台市若林区六丁の目西町7-13
	石巻SS	(0225)94-7711	986-0853	石巻市門脇字四番地8-18
山形	山形SC	(023)642-0279	990-2412	山形市松山3-12-18
	酒田SS	(0234)26-7145	998-0842	酒田市亀ヶ崎6-6-1
	郡山SC	(024)952-6331	963-0205	郡山市堤1-3
福島	いわきSS	(0246)27-7991	973-8409	いわき市内郷御台境町鶴巻6-1
	会津若松SS	(0242)38-1355	965-0831	会津若松市表町1-44
	福島SS	(024)553-9437	960-0103	福島市本内字南原26-1
関信越				
新潟	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏SC	(025)241-4003	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
関信越				
新潟	【出張修理専門】のご相談窓口			
	新潟SC	(025)242-3431	950-0084	新潟市明石1-2-19
	長岡SS	(0258)24-8391	940-0012	長岡市下条2-1366-1
新潟	上越SS	(0255)45-1734	942-0081	上越市五智1-11
	【出張修理専門】のご相談窓口			
長野	首都圏SC	(026)221-7607	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談			
	長野SC	(026)221-6583	380-0913	長野市川合新田962-1
長野	松本SS	(0263)25-9165	390-0828	松本市庄内2丁目4-21
	【出張修理専門】のご相談窓口			
群馬	首都圏SC	(027)255-5982	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談			
群馬	前橋SC	(027)255-5921	371-0854	前橋市大渡町1-19-1
	【出張修理専門】のご相談窓口			
栃木	首都圏SC	(028)635-2938	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談			
栃木	宇都宮SC	(028)638-1639	321-0953	宇都宮市東宿郷3-5-22
	【サービス関連すべて】のご相談			
茨城	土浦SC	(0298)21-8756	300-0813	土浦市富士崎1丁目10-1
	水戸SS	(029)246-1560	310-0836	水戸市元吉田町11077
山梨	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏SC	(055)227-5773	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
山梨	【お預かり修理、補修用部品】のご相談			
	甲府SS	(055)237-4016	400-0864	甲府市湯田2-11-5

都道府県	拠点名	電話番号	郵便番号	所在地
千葉				
千葉	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏S.C.	(03)5803-2888	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談			
	千葉S.C.	(043)246-2588	261-0001	千葉市美浜区幸町2-1-1
	柏S.C.	(0471)75-4322	277-0863	柏市豊四季512-10-67
	浦安S.S.	(047)353-6189	279-0001	浦安市当代島2-13-27
東京				
東京	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏S.C.	(03)5803-2888	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談			
	本郷S.C.	(03)5684-8254	113-0033	東京都文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル1F
	秋葉原S.S.	(03)3251-2128	101-0021	東京都千代田区外神田1-6-6
	練馬S.C.	(03)3993-7520	176-0014	東京都練馬区豊玉南1-19-1
	大田S.C.	(03)3727-9385	145-0062	東京都大田区北千束2-20-6
	八王子S.C.	(0426)46-6914	192-0045	東京都八王子市大和田町2-9-6
	【業務用機器専門】のご相談窓口			
	首都圏メンテ ナンスセンター	(03)3874-5231	110-0003	東京都台東区根岸5-4-3
埼玉				
埼玉	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏S.C.	(03)5803-2888	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談			
	大宮S.C.	(048)654-5241	330-0037	さいたま市東大城町2-658-1
	熊谷S.S.	(048)553-5105	361-0057	行田市城西2-7-39 ツインハイツ石田B
神奈川				
神奈川	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏S.C.	(03)5803-2888	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談			
	横浜S.C.	(045)651-0403	231-0028	横浜市中区翁町1-3-1
	川崎S.C.	(044)975-1879	216-0024	川崎市宮前区南平台3-2 (第2石原ビル)
	平塚S.C.	(0463)36-2160	254-0065	平塚市南原2-4-5
	相模原S.C.	(042)776-2052	229-0004	相模原市古淵3-7-4
静岡				
静岡	静岡S.C.	(054)282-4141	422-8006	静岡市曲金6-5-28
	沼津S.S.	(0559)22-1557	410-0041	沼津市高井町6-5
	浜松S.S.	(053)421-3441	435-0041	浜松市北島町785
東海・北陸				
愛知	名古屋S.C.	(0568)25-3235	481-0041	西春日井郡西春町 丸之坪町田121-1
	三河S.C.	(0564)51-5931	444-0833	岡崎市柱壇三丁目10-12
	豊橋S.S.	(0532)64-0815	440-0853	豊橋市佐藤5-19-1
	岐阜S.S.	(058)274-1947	500-8367	岐阜市宇佐南3-1-28
三重	三重S.S.	(0593)52-0841	510-0076	四日市市堀木2-15-2
	津S.S.	(059)229-7780	514-0815	津市大字藤方485-18
富山	富山S.C.	(076)425-2397	939-8211	富山市二口町四丁目1-3
石川	金沢S.C.	(076)269-4821	921-8062	金沢市新保本四丁目65-17
福井	福井S.S.	(0776)53-6916	910-0843	福井市西開発3-211
近畿				
滋賀	【サービス関連すべて】のご相談窓口			
	滋賀S.S.	(077)582-5812	524-0033	守山市浮気町268
京都	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
南部	【お預かり修理、補修用部品】のご相談			
	京都S.C.	(075)644-0247	612-8401	京都市伏見区深草下11原町31-1

都道府県	拠点名	電話番号	郵便番号	所在地
近畿				
京都	【サービス関連すべて】のご相談窓口			
	福知山S.S.	(0773)22-8664	620-0059	福知山市厚東町145-2
北部	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
奈良	【お預かり修理、補修用部品】のご相談			
	奈良S.C.	(0744)24-6271	634-0007	橿原市葛本町834-2
大阪	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談			
	大阪南S.C.	(06)6768-5489	543-0028	大阪市天王寺区小橋町10-16
	堺S.C.	(0722)54-2881	591-8032	堺市百舌鳥梅町3丁目21-2 伊助ハイツ
【業務用機器専門】のご相談窓口				
大阪メンテ ナンスセンター	(06)6304-6715	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28	
和歌山	【サービス関連すべて】のご相談窓口			
	和歌山S.S.	(073)472-6799	640-8323	和歌山市太田430-8
	田辺S.S.	(0739)22-9976	646-0031	田辺市湊1581-12
兵庫	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
神戸	神戸S.C.	(078)252-0562	651-0086	神戸市中央区磯上通3-2-16
西部	【サービス関連すべて】のご相談窓口			
	姫路S.S.	(0792)34-3833	670-0975	姫路市中地南町11-1
中国				
岡山	岡山S.C.	(086)243-1566	700-0926	岡山市西古松通町8-23
広島	広島S.C.	(082)243-9839	730-0825	広島市中区光南3-9-17
	福山S.S.	(0849)31-6984	721-0973	福山市南蔵王町3-5-15
山口	山口S.C.	(0839)73-3708	754-0022	吉敷郡小郡陣花園町5-28
	徳山S.S.	(0834)27-1331	745-0042	徳山市野上町2-35
	下関S.S.	(0832)51-1040	751-0852	下関市熊野町2-14-23
四国				
香川	高松S.C.	(087)866-1200	761-8057	高松市田村町205-1
徳島	徳島S.C.	(088)622-7387	770-8052	徳島市沖浜2-37
高知	高知S.S.	(088)882-0546	780-8122	高知市高須新町4-143
愛媛	松山S.C.	(089)923-0372	791-8015	松山市中央1-4-12
	宇和島S.S.	(0895)20-1018	798-0087	宇和島市坂下津甲407-40
九州・沖縄				
福岡	福岡S.C.	(092)431-1261	812-0011	福岡市博多区博多駅前4-16-1
	久留米S.S.	(0942)39-3495	830-0038	久留米市西町字神浦1-1192
	北九州S.C.	(093)921-3981	802-0064	北九州市小倉北区片野2-15-12
長崎	長崎S.C.	(095)862-5522	852-8021	長崎市城山町9-13
	佐世保S.S.	(0956)33-5568	857-1166	佐世保市木風町1467-2
大分	大分S.C.	(097)543-1422	870-0822	大分市大道町4-1-2
熊本	熊本S.C.	(096)353-4536	861-4101	熊本市近見8-1-10
	宮崎S.S.	(0985)24-5401	880-0032	宮崎市霧島町3-5-9
宮崎	延岡S.S.	(0982)35-7077	882-0857	延岡市惣領町24-3
鹿児島	鹿児島S.C.	(099)282-8818	890-0034	鹿児島市田上7丁目9-8
沖縄	沖縄S.C.	(098)898-3631	901-2224	沖縄県宜野湾市真志喜1-13-16
山陰				
島根	山陰ビクター販売(株) サービスセンター(松江・米子担当)			
		(0852)31-8900	690-0823	松江市学園1丁目16-39
	出雲営業所 サービス係	(0853)21-4611	693-0001	出雲市今市町854
	浜田営業所 サービス係	(0855)22-1584	697-0023	浜田市長沢町671-1
鳥取	鳥取営業所 サービス係	(0857)23-2151	680-0911	鳥取市千代水1丁目22-1

0801

保証書とアフターサービス
こま当たるときは

索引

アルファベット／数字

BBE	32
BSアンテナ	16、18、56
BSアンテナの入力レベル表示	57
BSアンテナの接続	16、18
BSアンテナへの電源供給	56
BSジャック	50、62
BSチャンネルの設定変更	58
BS録画	50
CATVチャンネル設定変更	55
CATVチャンネル選局方式	
12ボタン方式	29、54
数字入力方式	29、54
CATV選局方式	54
GRT(ゴースト低減)	52、55
D4映像端子	63、64、65
S/N連動	51

ア行

安全上のご注意	4
転倒防止の処置	9
アンテナの接続	16、18
裏番組	40
映画	43
映像選択	
ゲーム	30
シアター	30
シアター時の設定	48
スタンダード	30
ダイナミック	30
映像調節	
色あい	31
色の濃さ	31
黒レベル	31
シャープネス	31
白バランス	31
ノイズクリア	31
ピクチャー	31
おトク設定	44
おはようタイマー	47
主な特長	2
オフタイマー	37
音声切替	33
音声調節	
BBE	32
高音	32
左右バランス	32
低音	32
重低音	32

カ行

各部の名称	10
本体前面	10
本体後面	10
リモコン	12
画面サイズ選択	35
画面サイズの種類	34
オートパノラマ	34
シネマ	34
字幕パノラマ	34
ノーマル	34
パノラマ	34
フル	34
画面の傾き調整	27
故障かな?と思うまえに	69
ゴースト低減	52、55

サ行

シアタープロの設定	
DSDエッジ	48
DC量補正	48
DSDコアリング	48
Hシャープネス	48
Vシャープネス	48
色バランス	48
白バランス 青	48
白バランス 赤	48
速度変調	48
自己紹介	51
仕様	79
接続	
BSアンテナ	16、18
BSデコーダー	61
DVDプレーヤー	64
VHF/UHFアンテナ	16、18
アンプ	66
スピーカー	66
テレビゲーム	60
ビデオデッキ	18
ビデオムービー	60
節電機能	44
深夜電源オートオフ	44
デジタルE.E.センサー	44
テレビ消し忘れ防止	46
無信号電源オートオフ	44
夕行	
地域チャンネル合わせ	20
地磁気補正	27
チャンネル合わせ	
地域チャンネル合わせ	20
チャンネル設定の変更	52

使いかた

音量を調節	28
画面の表示	29
消音	29
チャンネルを選ぶ	28、29
電源を入れる	28
電源を切る	28
入力の切替	29
デジタルE.E.の効果表示	46
デモ	51
独立音声	33
時計合わせ	26

ナ行

ナチュラルシネマ	43
入力切替	29

ハ行

光サインディスプレイ	14
ビデオ1入力端子信号の	
モニター出力	65
ビデオ2への	
BSデコーダー入力	61
付属品	15
ふだんの使いかた	28
便利な機能	
2画面	38
裏番組	40
映画	43
オフタイマー	37
オートパノラマ動作時の画面	36
画面サイズ選択	35
画面位置の調節	36
どこでもズーム	42
ナチュラルシネマ	43
番組一覧	41
メモ機能(静止)	39
保証書とアフターサービス	76

マ行

無信号電源オートオフ	44
メッセージ一覧	73、74
目次	3

ヤ行

用語解説	75
------	----

ラ行

リモコン	12
電池の入れかた	13

主な仕様

種類	フラットワイドテレビ
受信方式	NTSC(VHF/UHF/CATV)
受信チャンネル	VHF 1~12、UHF 13~ 62 CATV C13~C38 BS1、3、5、7、9、11、13、15
使用電源	AC100V、50Hz/60Hz
消費電力	194W (AV-32Z1500) 201W (AV-36Z1500) 待機時 0.1W BSジャック待機時 15W (AV-32Z1500) 13.1W (AV-36Z1500) (BSコンバーター最大4Wを除く)
年間消費電力量	215 kW・h/年 (AV-32Z1500) 218 kW・h/年 (AV-36Z1500)
画面寸法 (幅×高さ×対角)	AV-32Z1500: 65.9 cm x 37.1 cm x 75.6 cm AV-36Z1500: 74.6 cm x 42.0 cm x 85.6 cm
音声出力	AV-32Z1500:5W+5W+10W AV-36Z1500:10W+10W
スピーカー	AV-32Z1500: 4 cm x 20 cm楕円型、2個 13 cm丸型、1個(重低音用) AV-36Z1500: 10 cm丸型、2個 3 cm x 10 cm楕円型、2個
アンテナ端子	VHF/UHF:75Ω、F型 BS:75Ω、F型 (BSコンバーター用電源 DC15V 4W 重畳)

【入力/出力端子】

ビデオ1、ビデオ2(BSデコーダー)、ビデオ3(DVD)、ビデオ4(DV、ムービー)入力端子

S1映像:	Y 1V(p-p)、75Ω、同期負
(S映像) C	0.286V(p-p)(バースト信号)、75Ω
映像:	1V(p-p)、75Ω、同期負
音声:	0.5V(rms)、ハイインピーダンス

D4映像入力
(ビデオ1、ビデオ3/DVD、BSデジタルチューナー)端子
映像: D端子(D4)

モニター/BS出力端子
映像: 1V(p-p)、75Ω、同期負
音声: 0.5V(rms)、ローインピーダンス

オーディオ出力(固定)端子
音声: 0.5V(rms)、ローインピーダンス

BSデコーダー接続
ビットストリーム出力端子: 0.5V(p-p)、75Ω
検波出力端子: 0.67V(p-p)、75Ω

ヘッドホン端子
直径 3.5 mm、ステレオミニジャック

AVコンピュリンクIII端子
直径 3.5 mm、ミニジャック

【その他】

最大外形寸法
(幅×高さ×奥行)

AV-32Z1500:	84.8 cm x 54.3 cm x 54.2 cm
AV-36Z1500:	91.2 cm x 62.4 cm x 59.3 cm

質量(重さ)

AV-32Z1500:	56.8kg
AV-36Z1500:	75.3kg

付属品 15ページ参照

別売品
テレビスタンド
RK-C32FD3(AV-32Z1500用)
RK-C36FD3(AV-36Z1500用)
アンテナ混合器
VZ-84

※ このテレビを使用できるのは日本国内のみです。外国では放送方式、電源電圧が異なりますのでご使用できません。
This television set is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

※ 仕様および外観は改良のため変更することがありますのでご了承ください。

※ テレビの型(32型等)は画面寸法を表すものではなく、ブラウン管の外径対角寸法を基準とした大きさの目安です。

※ 写真や図は、説明をわかりやすくするために誇張・省略・合成をしています。実物とは多少異なりますのでご了承ください。

※ 年間消費電力量とは、省エネルギー法に基づいて、型サイズや受信機の種類別の算定式により、一般家庭での年間視聴時間を基準に算出した、1年間に使用する電力量です。

※ AV-36Z1500およびAV-32Z1500は「家電・汎用品高調波抑制対策ガイドライン」に適合しています。

廃棄時にご注意願います

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みのテレビ（ブラウン管式）を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

ご相談や修理は

ビクター製品についてのご相談や修理のご依頼は、
お買い上げの販売店にご相談ください。

転居されたり、贈答品などでお困りの場合は、下記のご相談窓口にご相談ください。

修理などのアフターサービスに関するご相談 ビクターサービスエンジニアリング株式会社	お買い物相談や製品についての全般的なご相談 お客様ご相談センター
76～77ページをご覧ください。	東京 電話 (03) 5684-9311 ファクス (03) 5684-9317 〒113-0033 東京都文京区本郷3丁目14-7 ビクター本郷ビル 大阪 電話 (06) 6765-4161 ファクス (06) 6765-4891 〒543-0028 大阪市天王寺区小橋町10-16 大阪ビクタービル

愛情点検	●長年ご使用のテレビの点検をぜひ！	熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合により部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。	ちょっとした心づかいでテレビの安全
	このような症状はありませんか <ul style="list-style-type: none"> ●電源スイッチを入れても映像や音が出ない。 ●上下、または左右の映像が欠けて映る。 ●映像が時々、消えることがある。 ●変なにおいがしたり、煙が出たりする。 ●電源スイッチを切っても、映像や音が消えない。 	➔	ご使用を 中 止 故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずして必ず販売店にご相談下さい。

ビクターホームページ <http://www.jvc-victor.co.jp/>

日本ビクター株式会社

ホームAVネットワークビジネスユニット

〒221-8528 横浜市神奈川区守屋町3丁目12番地 電話 (045) 453-2057